
豊山町都市計画マスタープラン

【第1回策定委員会基礎資料】

平成31年1月17日

豊 山 町

目 次

1. 各種条件の整理、広域的条件の整理	1
1- 1. 人口及び世帯数	2
1- 2. 市街地形成過程	14
1- 3. 土地利用	18
1- 4. 都市機能	25
1- 5. 産業活動	52
1- 6. 都市施設	62
1- 7. 市街地整備	64
1- 8. 交通・町民流動	67
1- 9. 防災	70
1-10. 財政	73
1-11. 各種条件の整理、広域的条件の整理のまとめ	74
2. 上位・関連計画	79
2- 1. 名古屋都市計画区域マスタープラン	79
2- 2. 新豊山町総合計画	83
2- 3. 豊山町人口ビジョン	84
2- 4. まち・ひと・しごと創生総合戦略	85
2- 5. 豊山町地域公共交通網形成計画	86
2- 6. 豊山町公共施設等総合管理計画	87
2- 7. 豊山町耐震改修促進計画 改訂版	89
2- 8. 豊山町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム	90
2- 9. 豊山航空フィールドミュージアム構想	91
3. 現行計画の検証	95
3- 1. 土地利用の方針	95
3- 2. 都市施設（道路交通体系）の整備方針	96
3- 3. 都市施設（公園緑地）の整備方針	97
3- 4. 都市施設（河川・下水道）の整備方針	97
3- 5. 市街地整備の方針	98
3- 6. 景観形成の方針	98
3- 7. 環境共生・防災・人にやさしいまちづくりの方針	99
3- 8. 住民参加・地域協働に関する方針	100
参考：現行都市計画マスタープラン 検証シート	101
4. 町民意向調査	109
5. まちづくりの基本課題の整理	次回以降

【基礎資料編】

1. 各種条件の整理、広域的条件の整理

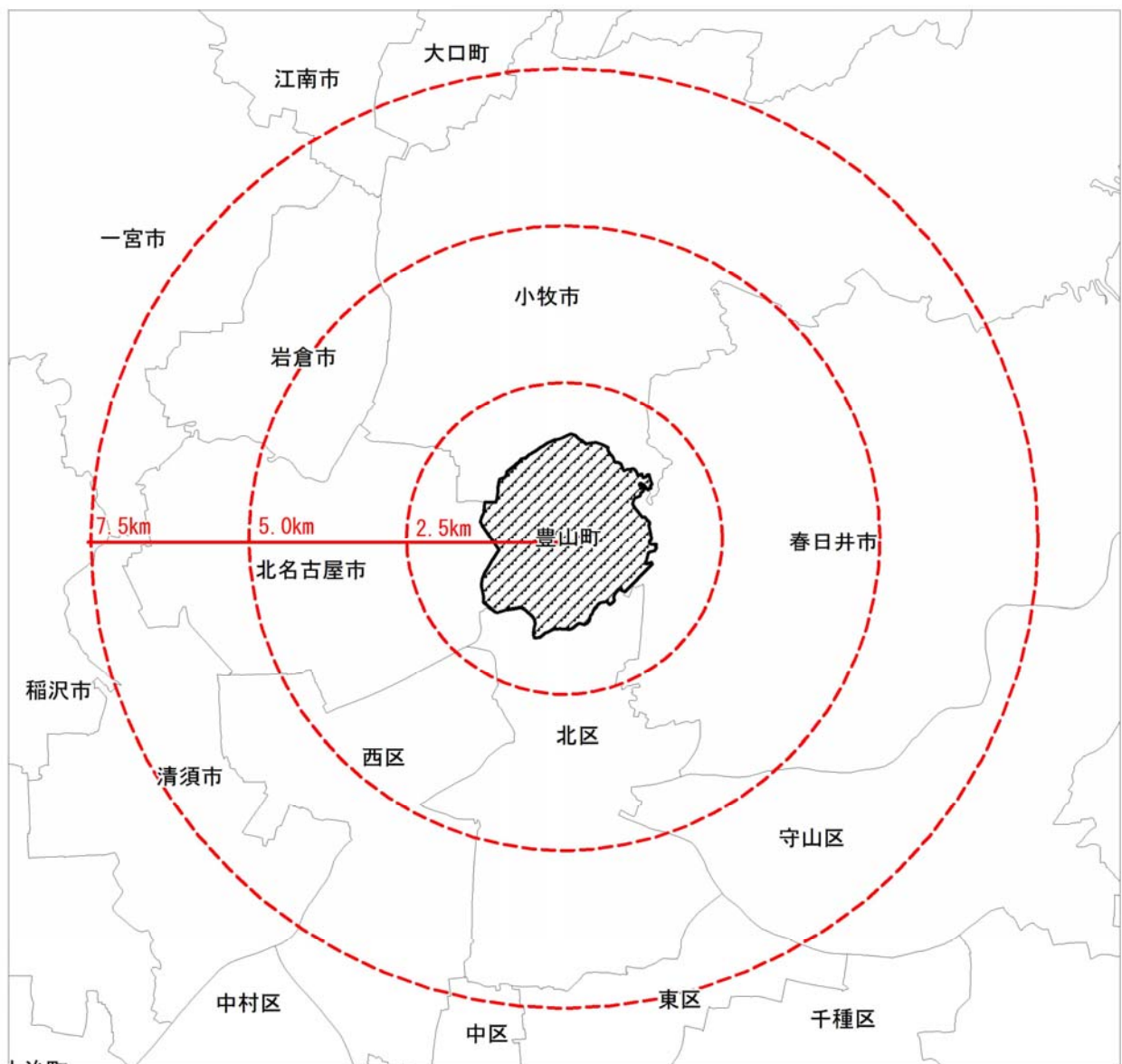
1. 各種条件の整理、広域的条件の整理

各種条件の整理等では、豊山町（以降、「本町」といいます。）と周辺都市との比較を行うため、以下に示す都市及び愛知県のパデータについても本町の状況・傾向を整理した後に整理しました。

【周辺都市】

本町の周辺都市としては、行政境界が接する北名古屋市、小牧市、春日井市、名古屋市、近接の都市の岩倉市、清須市及び愛知県のデータを整理します。

図 豊山町と周辺市区の位置



1-1. 人口及び世帯数

(1) 人口

【現況】

豊山町の人口は、平成 27 年(2017 年)で 15,177 人となっています。

人口の経年的推移は、社会情勢として人口減少社会に突入した中で、平成 12 年(2000 年)に減少しましたが、平成 2 年からみると増加傾向を示しています。

年齢 3 階級別としては、平成 27 年(2017 年)で年少人口 2,423 人、生産年齢人口 9,405 人、老年人口 3,349 人となっています。

年少人口は、平成 2 年(1990 年)からは減少しているものの、平成 12 年(2000 年)以降、増加傾向を示しています。

生産年齢人口は、平成 7 年(1995 年)をピークにその後は 9,400 人前後で推移しています。

老年人口は、増加の一途をたどっています。

【参考：将来推計】

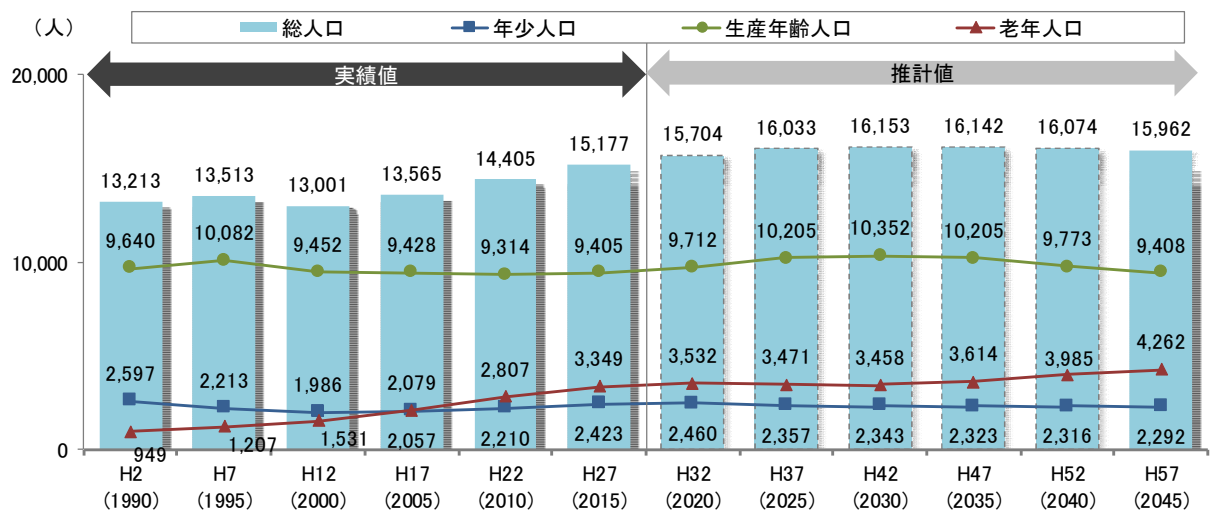
将来推計（国立社会保障・人口問題研究所（平成 30 年推計））では、平成 42 年(2030 年)の 16,153 人をピークに減少傾向に入ることを予測しています。

表 豊山町の人口の推移と予測

		実績値						推計値					
		H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)	H32 (2020)	H37 (2025)	H42 (2030)	H47 (2035)	H52 (2040)	H57 (2045)
総人口	人口(人)	13,213	13,513	13,001	13,565	14,405	15,177	15,704	16,033	16,153	16,142	16,074	15,962
	指数(H2=100)	100	102	98	103	109	115	119	121	122	122	122	121
年少人口 (0～14歳)	人口(人)	2,597	2,213	1,986	2,057	2,210	2,423	2,460	2,357	2,343	2,323	2,316	2,292
	指数(H2=100)	100	85	76	79	85	93	95	91	90	89	89	88
	構成比(%)	19.7%	16.4%	15.3%	15.2%	15.4%	16.0%	15.7%	14.7%	14.5%	14.4%	14.4%	14.4%
生産年齢人口 (15～64歳)	人口(人)	9,640	10,082	9,452	9,428	9,314	9,405	9,712	10,205	10,352	10,205	9,773	9,408
	指数(H2=100)	100	105	98	98	97	98	101	106	107	106	101	98
	構成比(%)	73.1%	74.7%	72.9%	69.5%	65.0%	62.0%	61.8%	63.6%	64.1%	63.2%	60.8%	58.9%
老年人口 (65歳以上)	人口(人)	949	1,207	1,531	2,079	2,807	3,349	3,532	3,471	3,458	3,614	3,985	4,262
	指数(H2=100)	100	127	161	219	296	353	372	366	364	381	420	449
	構成比(%)	7.2%	8.9%	11.8%	15.3%	19.6%	22.1%	22.5%	21.6%	21.4%	22.4%	24.8%	26.7%

資料) 国勢調査(～H27)、国立社会保障・人口問題研究所(H32～)

図 豊山町の人口及び3階級年齢の推移と予測



資料) 国勢調査(～H27)、国立社会保障・人口問題研究所(H32～)

【周辺都市等との人口比較】

本町を含め周辺都市等においては、名古屋区北区を除き、平成 27 年(2015 年)にかけて増加傾向を示しています。

将来推計（国立社会保障・人口問題研究所（平成 30 年推計））では、本町の人口ピークが最も後年の平成 42 年（2030 年）となっており、周辺都市等では本町より早い段階でピークを迎え減少傾向を示すことが予測されています。

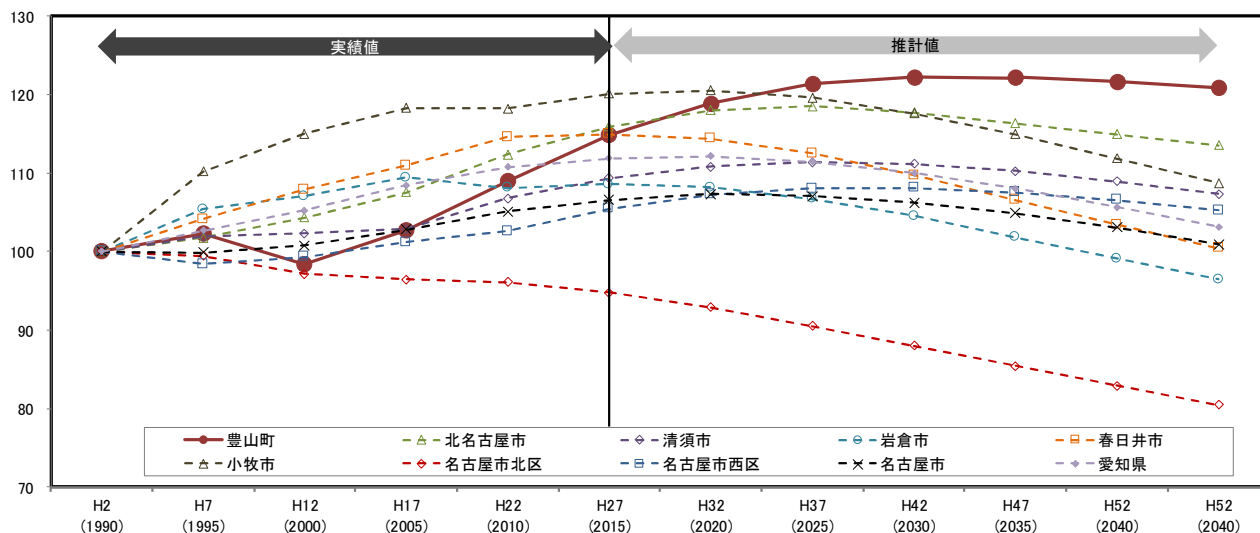
表 豊山町と周辺都市の人口の推移と予測（北名古屋市・清須市は旧町村の合計値）

		実績値						推計値						
		H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)	H32 (2020)	H37 (2025)	H42 (2030)	H47 (2035)	H52 (2040)	H57 (2045)	
周辺 地域	豊山町	人口(人)	13,213	13,513	13,001	13,565	14,405	15,177	15,704	16,033	16,153	16,142	16,074	15,962
		指数(H2=100)	100	102	98	103	109	115	119	121	122	122	122	121
	北名古屋市	人口(人)	72,582	73,870	75,728	78,078	81,571	84,133	85,643	86,000	85,472	84,458	83,412	82,403
		指数(H2=100)	100	102	104	108	112	116	118	118	118	116	115	114
	清須市	人口(人)	61,578	62,738	63,009	63,358	65,757	67,327	68,227	68,596	68,454	67,907	67,077	66,080
		指数(H2=100)	100	102	102	103	107	109	111	111	111	110	109	107
	岩倉市	人口(人)	43,807	46,175	46,906	47,926	47,340	47,562	47,383	46,744	45,782	44,606	43,422	42,255
		指数(H2=100)	100	105	107	109	108	109	108	107	105	102	99	96
	春日井市	人口(人)	266,599	277,589	287,623	295,802	305,569	306,508	304,899	299,843	292,452	284,051	275,653	267,694
		指数(H2=100)	100	104	108	111	115	115	114	112	110	107	103	100
	小牧市	人口(人)	124,441	137,165	143,122	147,182	147,132	149,462	149,950	148,807	146,330	143,026	139,227	135,277
		指数(H2=100)	100	110	115	118	118	120	120	120	118	115	112	109
	名古屋市北 区	人口(人)	172,559	171,582	167,640	166,441	165,785	163,579	160,232	156,194	151,886	147,449	143,061	138,800
		指数(H2=100)	100	99	97	96	96	95	93	91	88	85	83	80
	名古屋市西 区	人口(人)	141,384	139,106	140,364	143,104	144,995	149,098	151,691	152,774	152,787	152,092	150,705	148,798
		指数(H2=100)	100	98	99	101	103	105	107	108	108	108	107	105
名古屋市	人口(人)	2,154,793	2,152,184	2,171,557	2,215,062	2,263,894	2,295,638	2,312,844	2,306,835	2,288,779	2,260,016	2,220,432	2,173,770	
	指数(H2=100)	100	100	101	103	105	107	107	107	106	105	103	101	
愛知県	人口(人)	6,690,603	6,868,336	7,043,300	7,254,704	7,410,719	7,483,128	7,505,224	7,455,615	7,359,302	7,227,958	7,070,766	6,899,465	
	指数(H2=100)	100	103	105	108	111	112	112	111	110	108	106	103	

資料) 国勢調査(～H27)、国立社会保障・人口問題研究所(H32～)

図 豊山町と周辺都市の人口の推移と予測

(指数 H2=100)



資料) 国勢調査(～H27)、国立社会保障・人口問題研究所(H32～)

【周辺都市等との高齢化率比較】

本町を含め周辺都市等の現状の高齢化率は、本町の 22.1% が最も低いです。

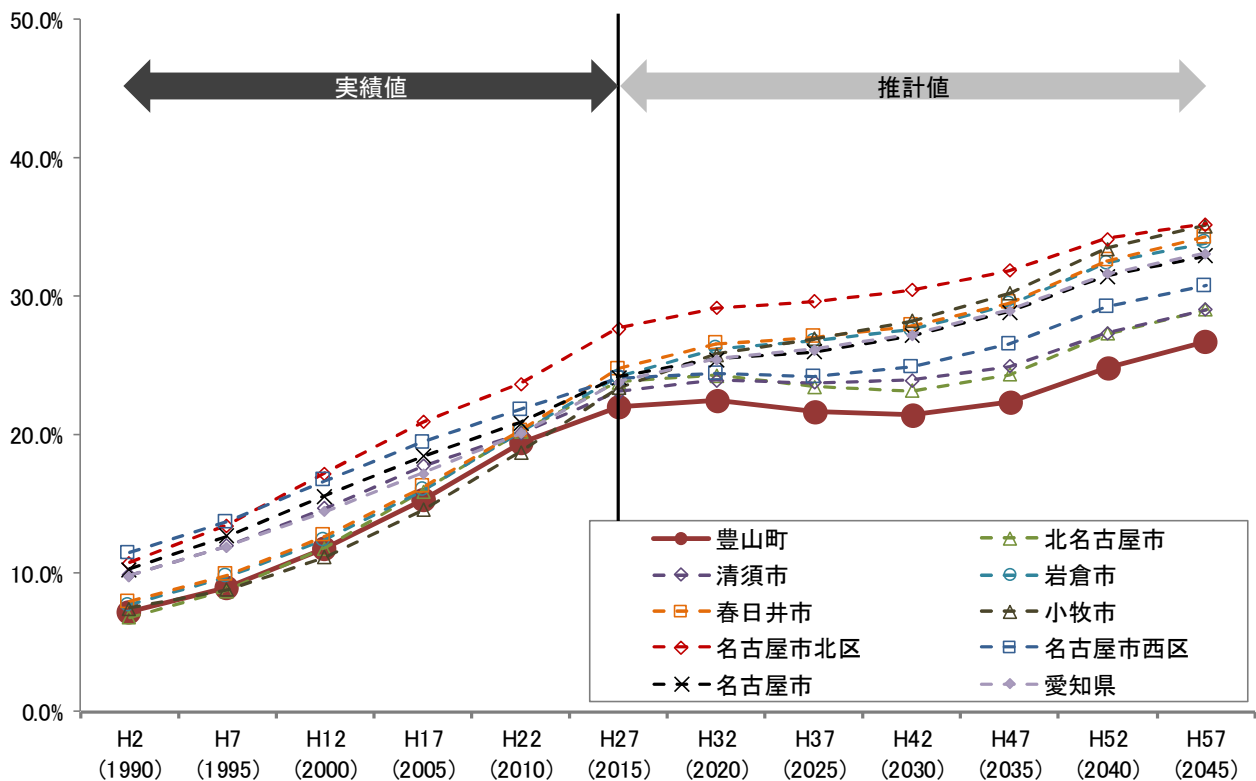
将来的には、本町の人口がピークを迎える平成 42 年(2030 年)に名古屋市北区で高齢化率 30% を超え、そのほかの岩倉市・春日井市・小牧市・名古屋市西区・名古屋市及び愛知県でも 25% を超えることが予想されています。

表 豊山町と周辺都市の高齢化率の推移と予測(北名古屋市・清須市は旧町村の合計値)

	実績値						推計値					
	H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)	H32 (2020)	H37 (2025)	H42 (2030)	H47 (2035)	H52 (2040)	H57 (2045)
豊山町	7.2%	8.9%	11.8%	15.3%	19.5%	22.1%	22.5%	21.6%	21.4%	22.4%	24.8%	26.7%
周辺地域												
北名古屋市	6.8%	8.8%	11.8%	15.9%	20.2%	23.8%	24.3%	23.4%	23.2%	24.4%	27.3%	29.0%
清須市	9.9%	12.0%	14.7%	17.7%	20.1%	23.1%	23.9%	23.7%	23.9%	24.9%	27.3%	29.1%
岩倉市	7.7%	9.8%	12.4%	16.0%	20.2%	24.2%	26.2%	26.7%	27.6%	29.4%	32.4%	33.9%
春日井市	8.0%	9.9%	12.7%	16.2%	20.3%	24.8%	26.6%	27.0%	27.8%	29.5%	32.6%	34.3%
小牧市	7.5%	8.8%	11.2%	14.6%	18.8%	23.4%	25.8%	26.9%	28.2%	30.2%	33.4%	35.1%
名古屋市北区	10.7%	13.5%	17.2%	20.9%	23.7%	27.7%	29.2%	29.6%	30.4%	31.9%	34.2%	35.2%
名古屋市西区	11.5%	13.7%	16.7%	19.4%	21.8%	24.1%	24.4%	24.2%	24.8%	26.5%	29.2%	30.8%
名古屋市	10.3%	12.7%	15.6%	18.4%	20.8%	24.2%	25.4%	26.0%	27.1%	28.9%	31.4%	32.9%
愛知県	9.8%	11.9%	14.5%	17.2%	20.1%	23.8%	25.4%	26.2%	27.3%	29.0%	31.6%	33.1%

資料) 国勢調査(～H27)、国立社会保障・人口問題研究所(H32～)

図 豊山町と周辺都市の高齢化率の推移と予測



資料) 国勢調査(～H27)、国立社会保障・人口問題研究所(H32～)

(2) 世帯数

本町の世帯数は、平成 27 年(2017 年)で 6,181 世帯、世帯人員 2.5 人となっています。

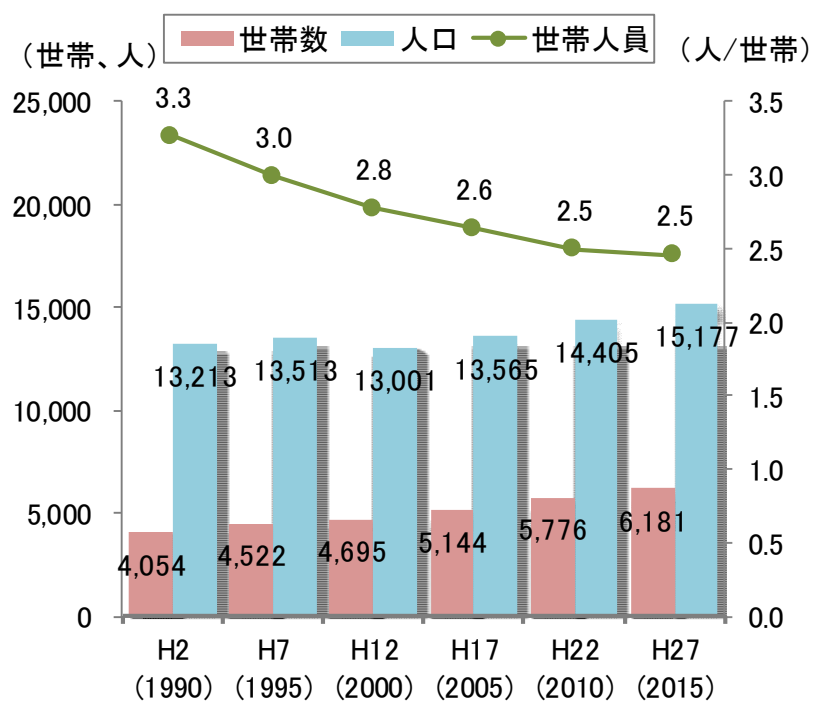
世帯数は、増加の一途をたどっています。

表 豊山町の世帯数の推移

		H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)
豊山町	世帯数	4,054	4,522	4,695	5,144	5,776	6,181
	指数(H2=100)	100	112	116	127	142	152
	人口(人)	13,213	13,513	13,001	13,565	14,405	15,177
	世帯人員(人/世帯)	3.26	2.99	2.77	2.64	2.49	2.46

資料) 国勢調査

図 豊山町の世帯数の推移



資料) 国勢調査

【周辺都市等との世帯数比較】

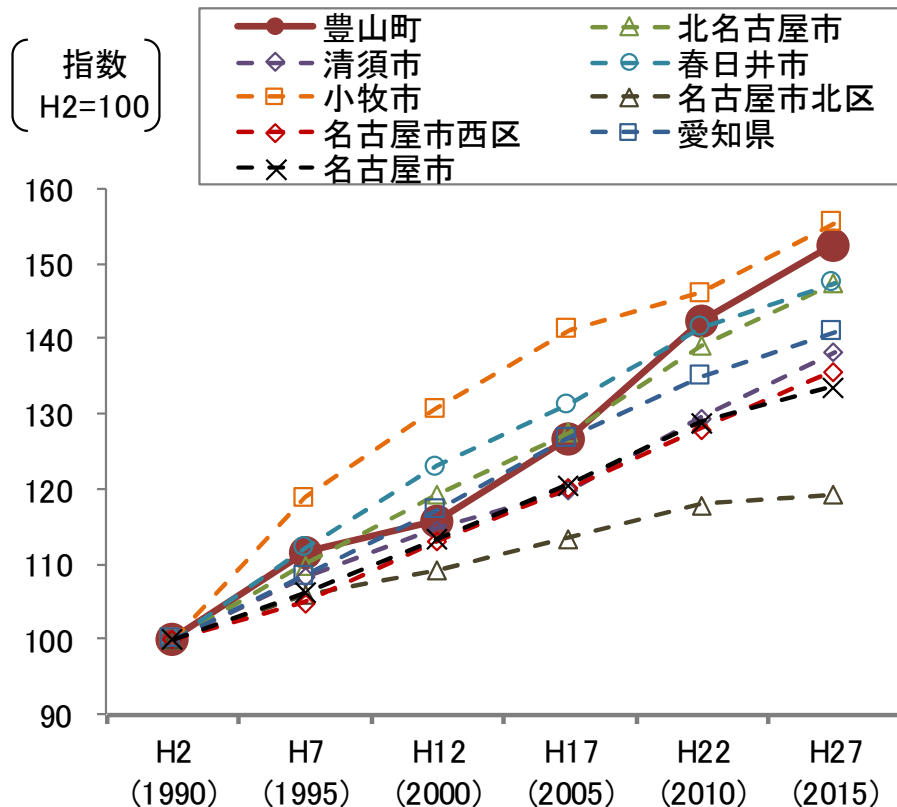
本町の世帯数と同様に、周辺都市等においても増加の一途をたどっています。

表 豊山町と周辺都市の世帯数の推移(北名古屋市・清須市は旧町村の合計値)

		H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)
豊山町	世帯数	4,054	4,522	4,695	5,144	5,776	6,181
	指数(H2=100)	100	112	116	127	142	152
周辺 地域	北名古屋市	22,875	25,140	27,271	29,186	31,820	33,742
	指数(H2=100)	100	110	119	128	139	148
	清須市	19,568	21,188	22,441	23,469	25,344	27,056
	指数(H2=100)	100	108	115	120	130	138
	岩倉市	14,573	16,422	17,591	18,774	18,963	20,390
	指数(H2=100)	100	113	121	129	130	140
	春日井市	84,261	94,550	103,597	110,596	119,187	124,291
	指数(H2=100)	100	112	123	131	141	148
	小牧市	38,194	45,381	49,925	53,916	55,783	59,383
	指数(H2=100)	100	119	131	141	146	155
名古屋市北区	世帯数	63,267	66,983	69,101	71,782	74,641	75,428
	指数(H2=100)	100	106	109	113	118	119
名古屋市西区	世帯数	51,631	54,158	58,367	62,008	66,133	70,078
	指数(H2=100)	100	105	113	120	128	136
名古屋市		792,080	841,083	897,932	955,851	1,021,227	1,058,497
指数(H2=100)		100	106	113	121	129	134
愛知県		2,174,110	2,358,519	2,548,219	2,758,637	2,933,802	3,063,833
指数(H2=100)		100	108	117	127	135	141

資料) 国勢調査

図 豊山町と周辺都市の世帯数の推移



資料) 国勢調査

(3) 人口移住

本町における人口の移住（転入・転出）は、平成 17 年(2007 年)から平成 22 年(2012 年)が本町への移住が強く 464 人が他都市から増加し、平成 22 年(2012 年)から平成 27 年(2017 年)はさら他都市からの移住傾向が強くなり、1,055 人が増加しました。

本町の人口動態の自然増減及び社会増減としては、減少傾向を示したのは平成 22 年(2000 年)と平成 26 年(2014 年)となっています。

表 豊山町の人口移住の推移

	平成22年			平成27年		
	5年前の都市から転入	5年前の本町から転出	転入-転出	5年前の都市から転入	5年前の本町から転出	転入-転出
県内(人)	1,721	1,557	164	1,998	1,323	675
県外(人)	635	427	208	780	487	293
国外(人)	92	-	92	87	-	87
計(人)	2,448	1,984	464	2,865	1,810	1,055

資料) 国勢調査 (H22、H27)

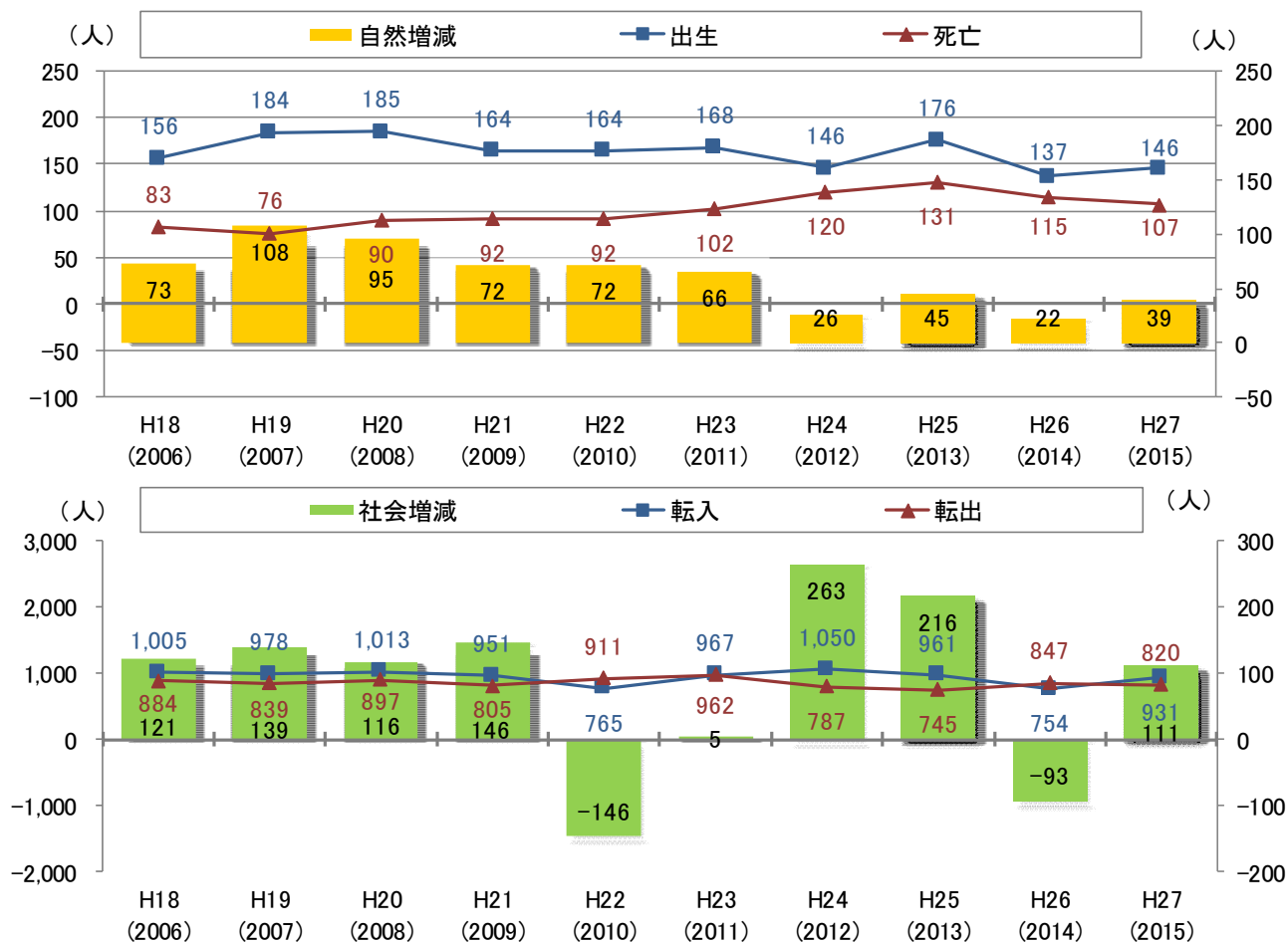
表 豊山町の人口動態

	H18 (2006)	H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)
自然増減(人)	73	108	95	72	72	66	26	45	22	39
出生(人)	156	184	185	164	164	168	146	176	137	146
死亡(人)	83	76	90	92	92	102	120	131	115	107
社会増減(人)	121	139	116	146	-146	5	263	216	-93	111
転入(人)	1,005	978	1,013	951	765	967	1,050	961	754	931
転出(人)	884	839	897	805	911	962	787	745	847	820

資料) 自然増減：愛知県衛生統計年鑑（～H27）、社会増減：愛知県統計年鑑（～H27）

※社会増減の期間は、各年、前年 10 月～当年 9 月までの数値

図 豊山町の人口動態



資料) 自然増減：愛知県衛生統計年報（～H27）、社会増減：愛知県統計年鑑（～H27）

【周辺都市等との人口動態比較】

本町の人口動態と同様に北名古屋市、清須市、春日井市では、社会増減が減少となった年もありますが、全体的に社会増減傾向により増加傾向を示している状況にあります。

表 豊山町と周辺都市等の人口動態

自然増減(人)	H18 (2006)	H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)
豊山町	73	108	95	72	72	66	26	45	22	39
周辺地域										
北名古屋市	403	426	411	364	373	325	218	363	197	250
清須市	208	243	273	198	284	252	205	191	149	129
岩倉市	174	160	168	153	83	80	85	2	79	64
春日井市	1,185	1,217	1,089	952	776	762	656	587	501	458
小牧市	636	520	395	461	392	328	209	231	164	106
名古屋市北区	-70	-89	-158	-171	-171	-311	-307	-228	-463	-492
名古屋市西区	-33	3	193	19	5	-27	-28	-76	-125	-45
名古屋市	2,484	2,466	1,989	1,671	1,111	274	-70	-689	-1,071	-1,362
愛知県(参考)	17,705	16,600	14,993	14,579	11,395	9,253	6,559	4,430	2,792	1,555

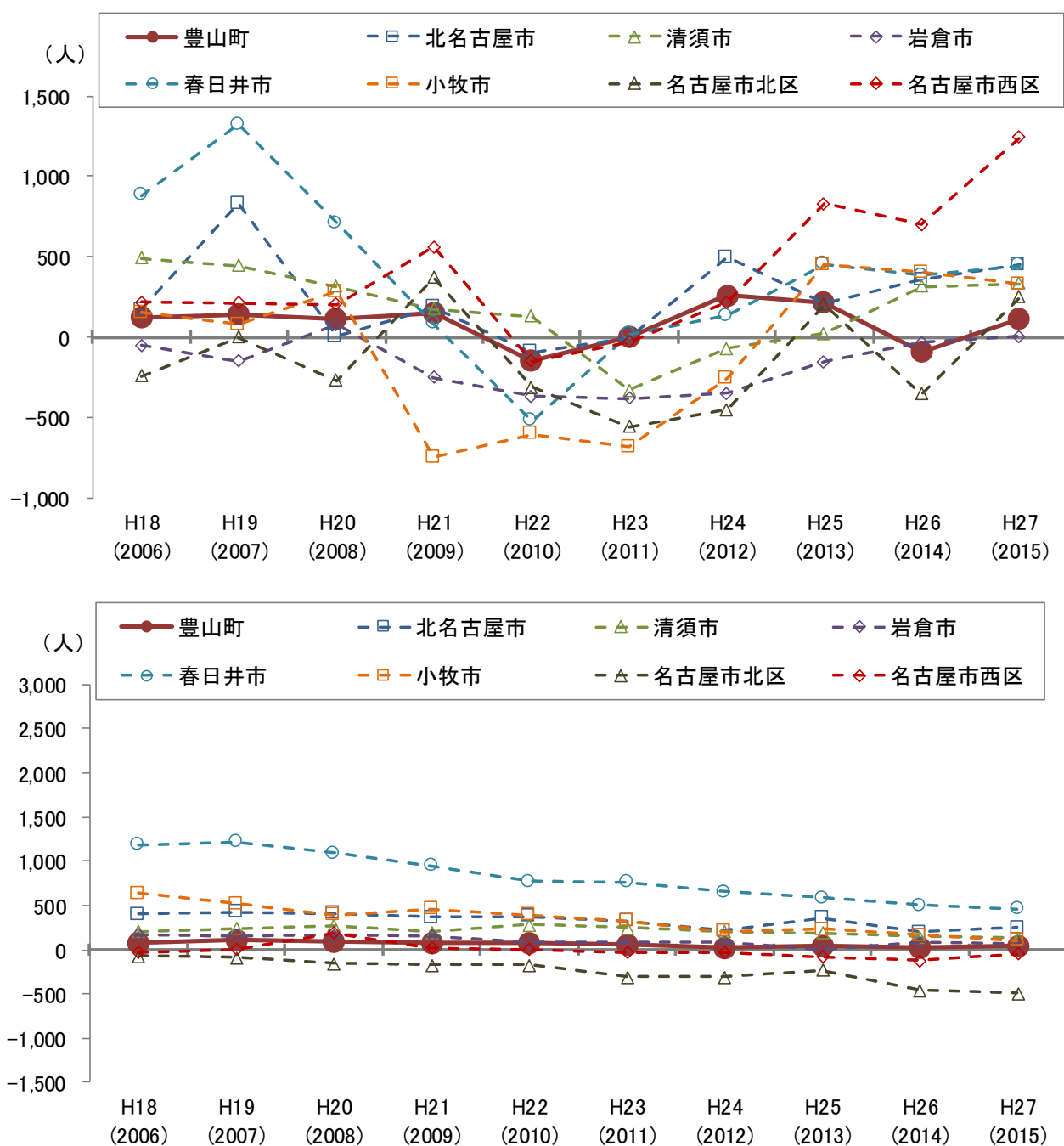
資料) 自然増減：愛知県衛生統計年報（～H27）

社会増減(人)	H18 (2006)	H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)
豊山町	121	139	116	146	-146	5	263	216	-93	111
周辺地域										
北名古屋市	170	830	5	183	-97	-3	493	209	357	450
清須市	491	446	312	174	127	-332	-70	22	315	333
岩倉市	-53	-152	77	-253	-367	-381	-349	-154	-36	5
春日井市	880	1,321	707	83	-523	15	134	455	385	444
小牧市	153	79	282	-748	-604	-686	-256	450	400	328
名古屋市北区	-242	-3	-271	371	-314	-561	-454	201	-355	247
名古屋市西区	218	213	203	558	-152	-30	215	831	699	1,244
名古屋市(参考)	5,079	9,882	8,086	7,169	-1,440	1,353	2,250	7,553	8,280	10,190
愛知県(参考)	23,636	35,443	28,333	-2,158	-11,370	-2,121	5,548	12,421	13,676	19,298

資料) 社会増減：愛知県統計年鑑（～H27）

※社会増減の期間は、各年、前年10月～当年9月までの数値

図 豊山町と周辺都市等の人口動態



資料) 自然増減：愛知県衛生統計年報（～H27）、社会増減：愛知県統計年鑑（～H27）

※名古屋市、愛知県については、数値が大きいため、図表現から除外しています。

(4) 昼夜間人口比率等

本町の日常的な転入・転出による昼夜間人口は、本町への通勤・通学する人々が他都市へ通勤・通学する人々より多いことから、平成 27 年(2015 年)の夜間人口が 15,177 人のところ、昼間人口は 19,643 人となっています。

表 豊山町の昼夜間人口比率の推移

	夜間人口① (人)	流出口② (人)	流入人口③ (人)	流出入の差④ =③-②(人)	昼間人口⑤ =①+④(人)	昼夜間人口比率⑥=⑤ ／①×100(%)
平成 2 年	13,186	4,764	8,150	3,386	16,572	125.7
平成 7 年	13,502	4,896	10,473	5,577	19,079	141.3
平成12年	12,969	4,527	11,493	6,966	19,935	153.7
平成17年	13,564	4,948	7,780	2,832	16,396	120.9
平成22年	14,405	5,046	8,095	3,049	17,454	121.2
平成27年	15,177	5,130	9,596	4,466	19,643	129.4

資料) 国勢調査

【都市性格分類】

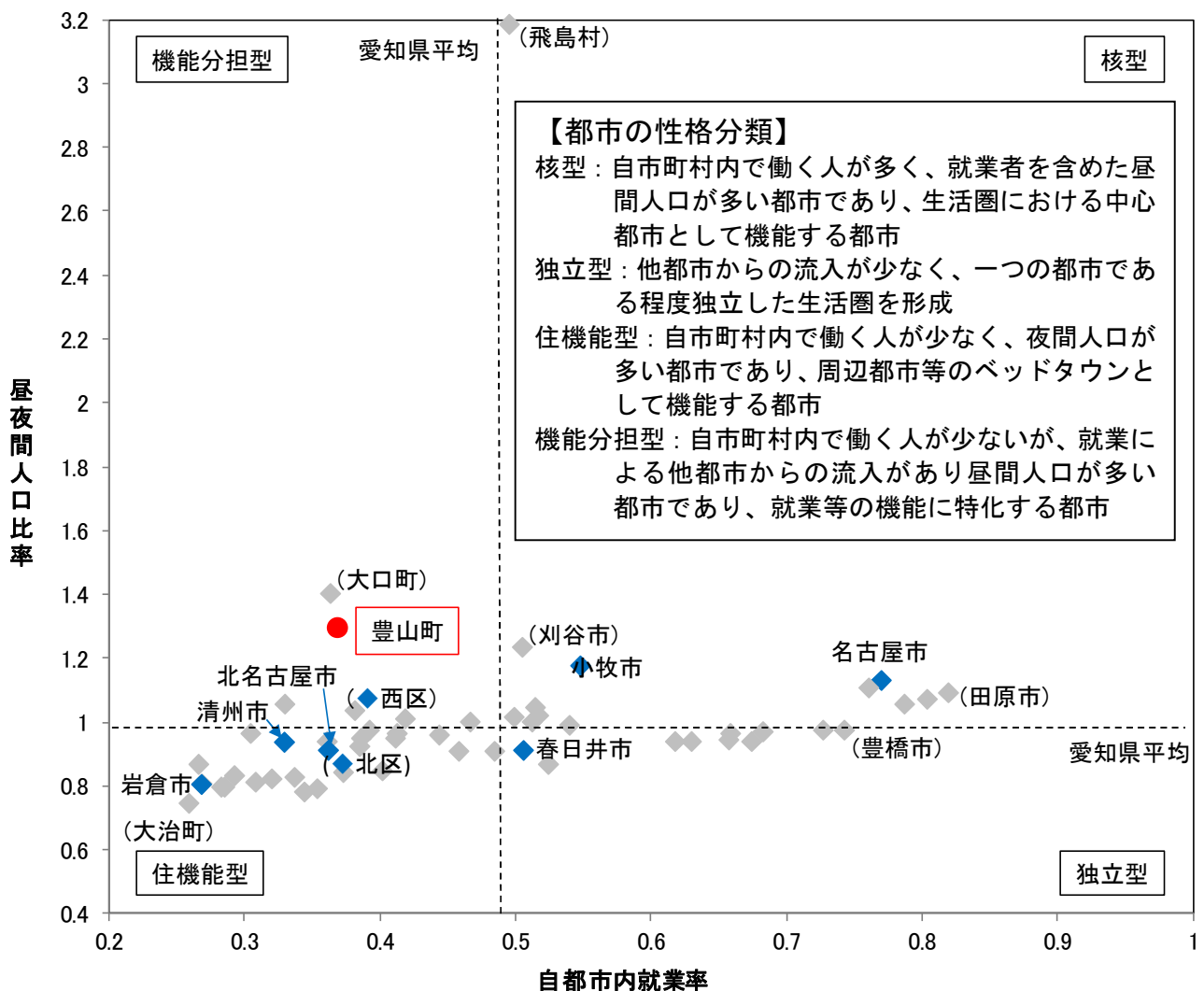
愛知県下の各都市における都市性格（機能分担型都市、核型都市、住機能型都市、独立型都市）分類については、昼夜間人口比率と各都市内での就業率から算出すると、本町は他都市からの就業傾向が強いことなどから、機能分担型都市に分類されます。

表 昼夜間人口比率・自都市内就業率による都市性格分類（愛知県下都市による分類）

	夜間人口 (人)	従業・通学者数 (人)	自都市内で従業・通学		昼間人口 (人)	昼夜間 人口比率(%)
			(人)	(%)		
豊山町	15,177	8,506	3,142	36.9	19,643	129.43
北名古屋市	84,133	45,841	16,612	36.2	76,511	90.94
清須市	67,327	35,659	11,734	32.9	63,015	93.60
岩倉市	47,562	24,877	6,689	26.9	38,333	80.60
春日井市	306,508	161,654	81,764	50.6	279,956	91.34
小牧市	149,462	76,709	42,050	54.8	175,868	117.67
名古屋市北区	163,579	82,485	29,931	36.3	147,315	90.06
名古屋市西区	149,098	80,031	31,334	39.2	156,445	104.93
地域計及び平均	982,846	515,762	223,256	43.3	957,086	97.38
名古屋市	2,295,638	1,197,700	922,532	77.0	2,589,799	112.81
愛知県	7,483,128	4,041,666	1,936,062	47.9	7,586,294	101.38

資料) 国勢調査

図 昼夜間人口比率・自都市内就業率による都市性格分類（愛知県下都市による分類）



1-2. 市街地形成過程

【人口集中地区（D I D）】

本町の市街地形成過程を示すものとして人口集中地区の推移を整理しました。

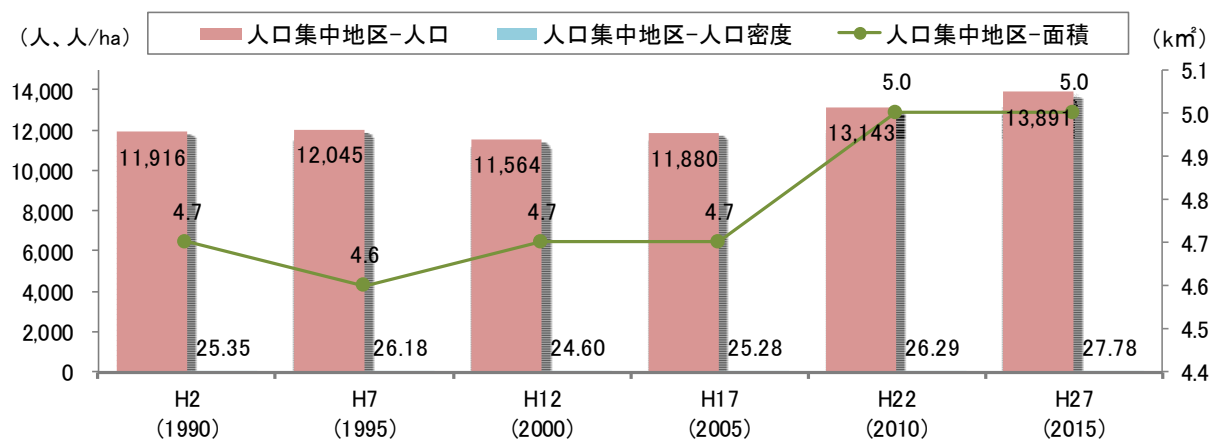
本町の人口集中地区（D I D）は、区域面積が大きな広がりを見せていませんが、着実に地区内の人口が増加しており、平成 27 年に 27.78 人/ha となっています。

表 豊山町の人口集中地区の推移

	H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)
DID人口(人)	11,916	12,045	11,564	11,880	13,143	13,891
DID面積(km ²)	4.7	4.6	4.7	4.7	5.0	5.0
DID人口密度(人/ha)	25.35	26.18	24.60	25.28	26.29	27.78

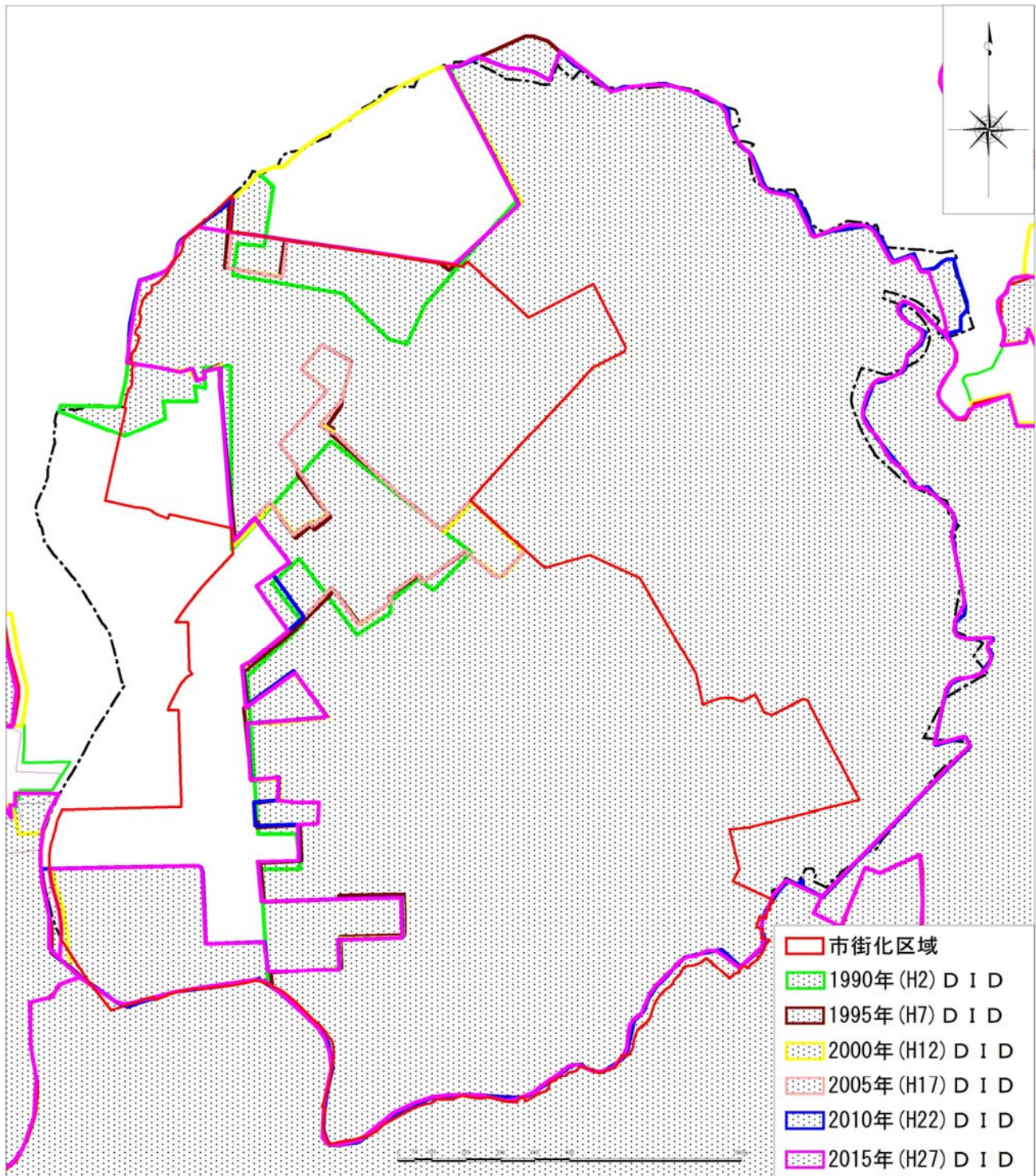
資料) 国勢調査

図 豊山町の人口集中地区の推移



資料) 国勢調査

図 豊山町の人口集中地区の変遷



資料) 国土数値情報(～H22) 及び e-stat(政府統計の総合窓口)(H27)

【区域区分別人口】

本町の市街地形成過程を示すものとして区域区分とその人口の推移を整理しました。

本町の市街化区域は、平成 22 年(2010 年)に空港近接地の約 14.9ha を拡大し、平成 27 年(2015 年)時点 364ha となっています。

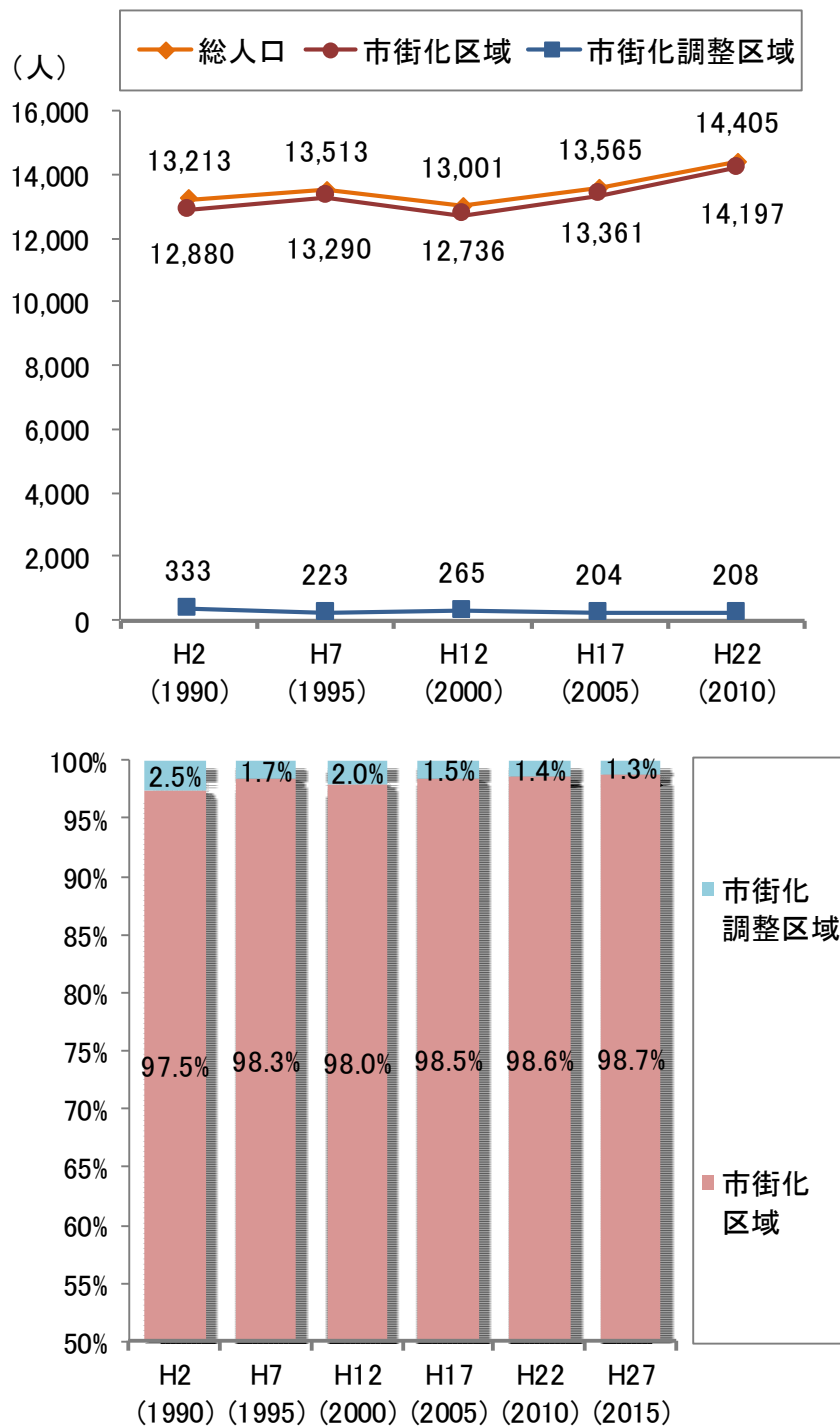
市街化区域内人口は、平成 27 年(2015 年)で 14,986 人と行政区域人口の約 98.7%となっています。その推移は、全体の人口増減傾向と同等で推移していますが、わずかながら、市街化区域人口の増減傾向が全体の人口より高い傾向を示しています。

表 豊山町の区域区分別人口の推移

	H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)
総人口(人)	13,213	13,513	13,001	13,565	14,405	15,177
増減率	—	102.3%	96.2%	104.3%	106.2%	105.4%
市街化区域(人)	12,880	13,290	12,736	13,361	14,197	14,986
構成比	97.5%	98.3%	98.0%	98.5%	98.6%	98.7%
増減率	—	103.2%	95.8%	104.9%	106.3%	105.6%
市街化調整区域(人)	333	223	265	204	208	191
構成比	2.5%	1.7%	2.0%	1.5%	1.4%	1.3%
増減率	—	67.0%	118.8%	77.0%	102.0%	91.8%

資料) 国勢調査

図 豊山町の区域区分別人口の推移



資料) 国勢調査

1-3. 土地利用

【土地利用規制】

本町の行政区域全域(429.3ha)には、都市計画区域が指定されており、この内、市街化区域が364ha、市街化調整区域が65.3haとなっています。

また、市街化区域内には、13種類の用途地域の内、第一種中高層住居地域(139ha)、第一種住居地域(105ha)、準住居地域(11ha)、近隣商業地域(22ha)、準工業地域(56ha)及び工業地域(31ha)が指定されています。

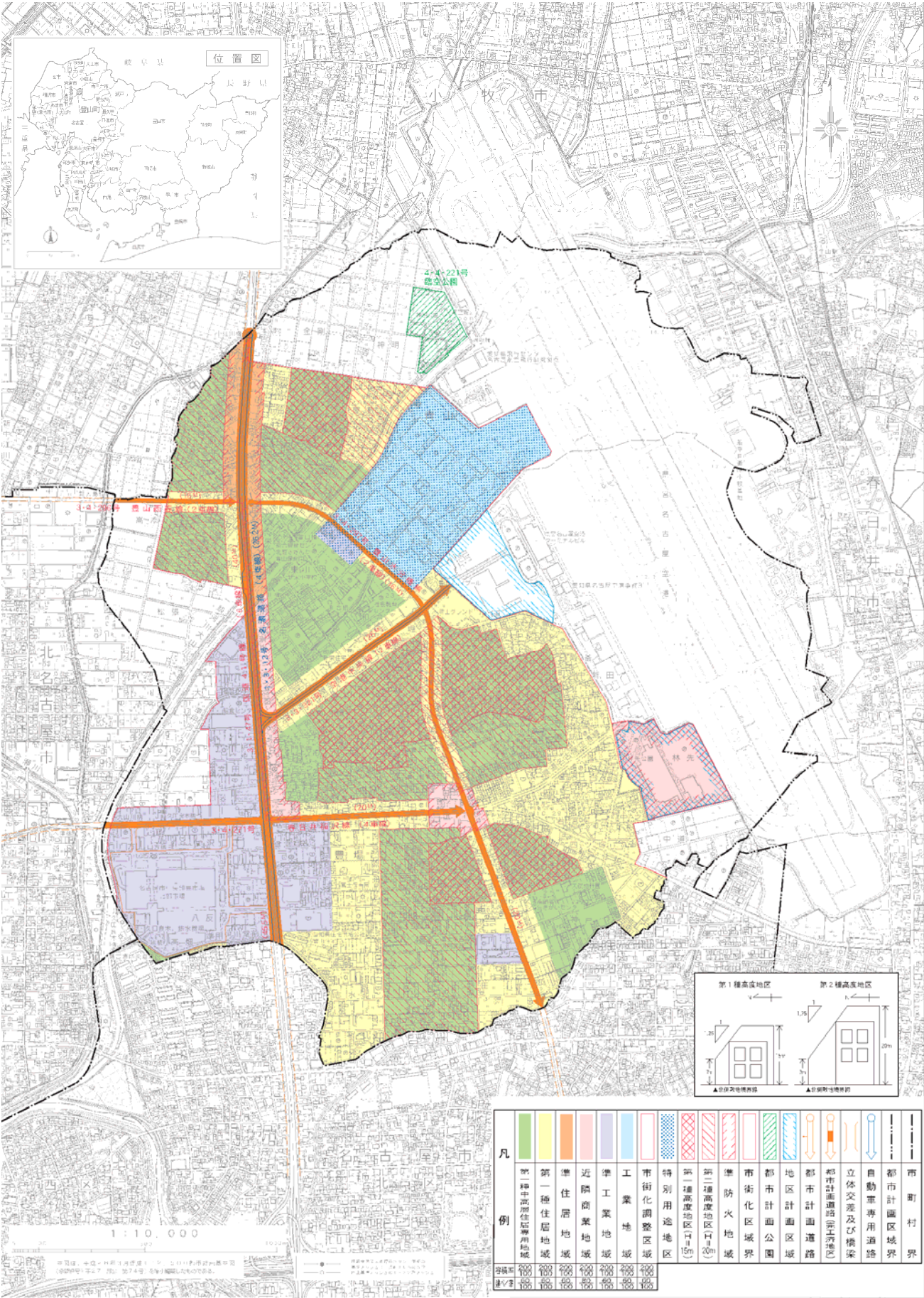
さらに、用途地域以外の地域地区としては、工業地域と準工業地域の一部に、工業系建物の建築に特化させるための特別用途地区(32.9ha)が、近隣商業地域と準住居地域には建物の不燃化を規制する準防火地域(33ha)が、そして第一種中高層住居地域と第一種住居地域の各一部に高さ15mまでの第一種高度地区(44ha)、高さ20mまでの第二種高度地区(71ha)が指定されています。

表 豊山町の土地利用規制

区分	面積(ha)
都市計画区域	429.3
市街化区域	364.0
第一種中高層住居地域	139.0
第一種住居地域	105.0
準住居地域	11.0
近隣商業地域	22.0
準工業地域	56.0
工業地域	31.0
市街化調整区域	65.3
特別用途地区	32.9
準防火地域	33.0
第一種高度地区(H=15m)	44.0
第二種高度地区(H=20m)	71.0

資料) 都市計画現況調査

図 豊山町の土地利用規制



【土地利用】

本町の市街化区域内の土地利用は、住宅用地が 30.3%、次いで工業用地の 19.5%、道路用地の 16.0%と続いています。

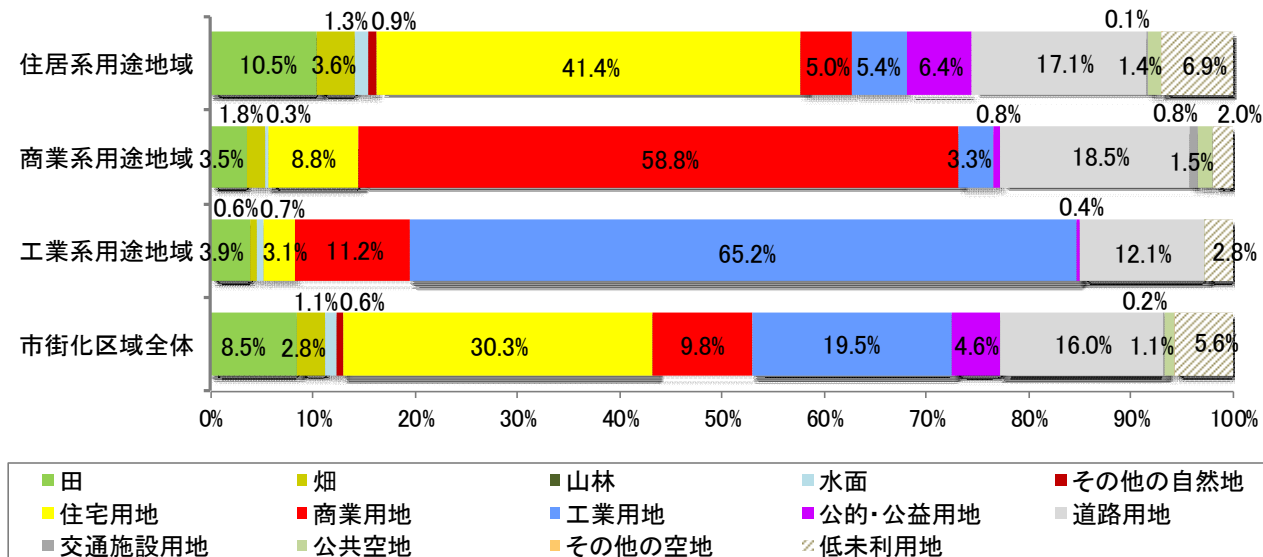
用途地域別の土地利用としては、住居系、商業系、工業系それぞれが主となる利用が住宅、商業、工業となっています。

表 豊山町の土地利用状況

			住居系用途地域					商業系用途地域			工業系用途地域				合計 (ha)	構成比 (%)	市街化 調整区 (ha)	合計 (ha)
			一中高 (ha)	一住 (ha)	準住 (ha)	小計 (ha)	構成比 (%)	近商 (ha)	小計 (ha)	構成比 (%)	準工 (ha)	工業 (ha)	小計 (ha)	構成比 (%)				
自然的 土地 利用	農地	田	13.6	12.8	0.3	26.7	10.5%	0.8	0.8	3.5%	3.4	0.0	3.4	3.9%	30.8	8.5%	13.3	44.1
		畑	5.2	3.5	0.5	9.3	3.6%	0.4	0.4	1.8%	0.5	0.0	0.5	0.6%	10.2	2.8%	3.3	13.5
		小計	18.8	16.4	0.8	36.0	14.1%	1.2	1.2	5.3%	3.9	0.0	3.9	4.5%	41.0	11.3%	16.5	57.5
	山林		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0%	0.0	0.0
	水面		1.7	1.6	0.2	3.4	1.3%	0.1	0.1	0.3%	0.6	0.0	0.6	0.7%	4.1	1.1%	1.9	5.9
	その他の自然地		1.1	1.0	0.2	2.2	0.9%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0%	2.2	0.6%	1.4	3.7
	小計		21.5	18.9	1.2	41.6	16.3%	1.2	1.2	5.6%	4.5	0.0	4.5	5.1%	47.3	13.0%	19.8	67.1
都市的 土地 利用	宅地	住宅用地	68.2	34.8	2.5	105.5	41.4%	1.9	1.9	8.8%	2.7	0.0	2.7	3.1%	110.1	30.3%	1.0	111.1
		商業用地	3.2	8.0	1.6	12.8	5.0%	12.9	12.9	58.8%	9.7	0.0	9.7	11.2%	35.5	9.8%	3.8	39.3
		工業用地	6.4	6.5	0.8	13.7	5.4%	0.7	0.7	3.3%	26.3	30.5	56.7	65.2%	71.1	19.5%	4.6	75.7
		小計	77.7	49.3	4.9	132.0	51.7%	15.6	15.6	70.9%	38.7	30.5	69.2	79.5%	216.7	59.5%	9.4	226.1
		公的・公益用地	12.2	4.0	0.2	16.3	6.4%	0.2	0.2	0.8%	0.3	0.0	0.3	0.4%	16.8	4.6%	0.2	16.9
	道路用地		18.0	21.1	4.4	43.5	17.1%	4.1	4.1	18.5%	10.1	0.5	10.5	12.1%	58.1	16.0%	4.2	62.3
	交通施設用地		0.0	0.3	0.0	0.4	0.1%	0.2	0.2	0.8%	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.6	0.2%	21.7	22.2
	公共空地		1.1	2.4	0.1	3.6	1.4%	0.3	0.3	1.5%	0.0	0.0	0.0	0.0%	3.9	1.1%	0.0	3.9
	その他の空地		0.1	0.0	0.0	0.1	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.1	0.0%	0.0	0.1
	低未利用地		8.4	9.0	0.3	17.7	6.9%	0.4	0.4	2.0%	2.4	0.0	2.4	2.8%	20.5	5.6%	10.1	30.6
	小計		39.8	36.8	4.9	81.5	31.9%	5.2	5.2	23.5%	12.8	0.5	13.3	15.3%	100.0	27.5%	36.1	136.0
合計			139.0	105.0	11.0	255.0	100.0%	22.0	22.0	100.0%	56.0	31.0	87.0	100.0%	364.0	100.0%	65.3	429.3
可住地			105.0	74.7	6.1	185.7	72.8%	6.3	6.3	28.6%	45.0	30.5	75.5	86.7%	267.5	73.5%	33.6	301.1
非可住地			34.0	30.3	4.9	69.3	27.2%	15.7	15.7	71.4%	11.0	0.5	11.5	13.3%	96.5	26.5%	31.7	128.2

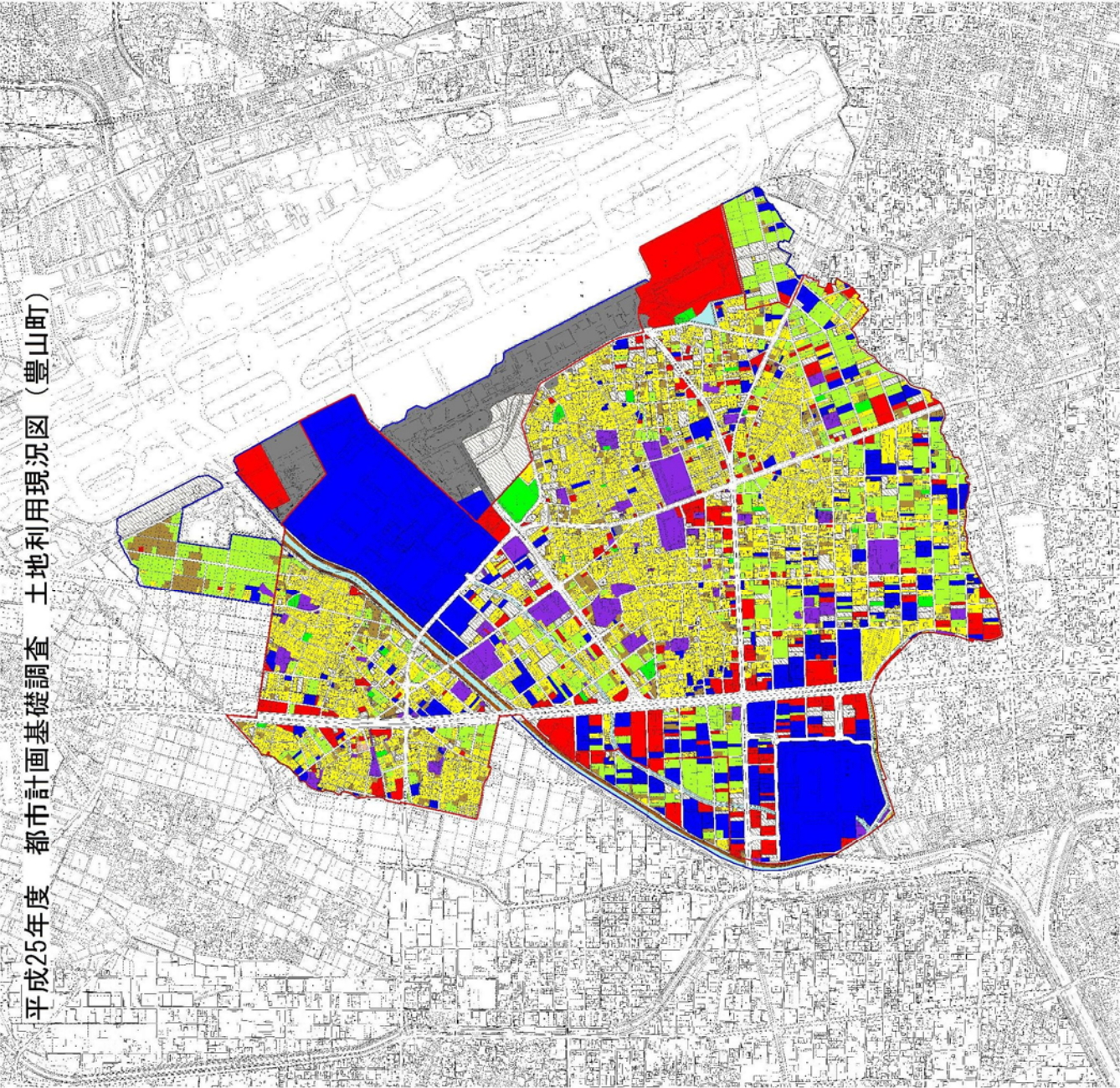
資料) 都市計画基礎調査

図 豊山町の土地利用状況



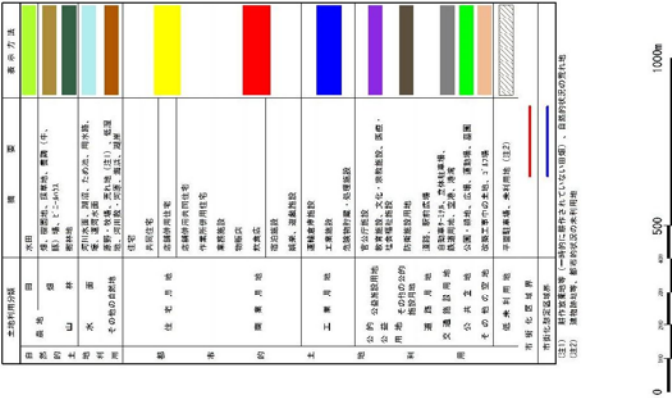
資料) 都市計画基礎調査

図 豊山町の土地利用状況



平成25年度 都市計画基礎調査 土地利用現況図（豊山町）

資料）都市計画基礎調査



【建物利用】

本町の市街化区域内の建物利用は、住宅が 73.3%、次いで共同住宅の 7.2%、サービス工業施設の 3.1%と続いています。

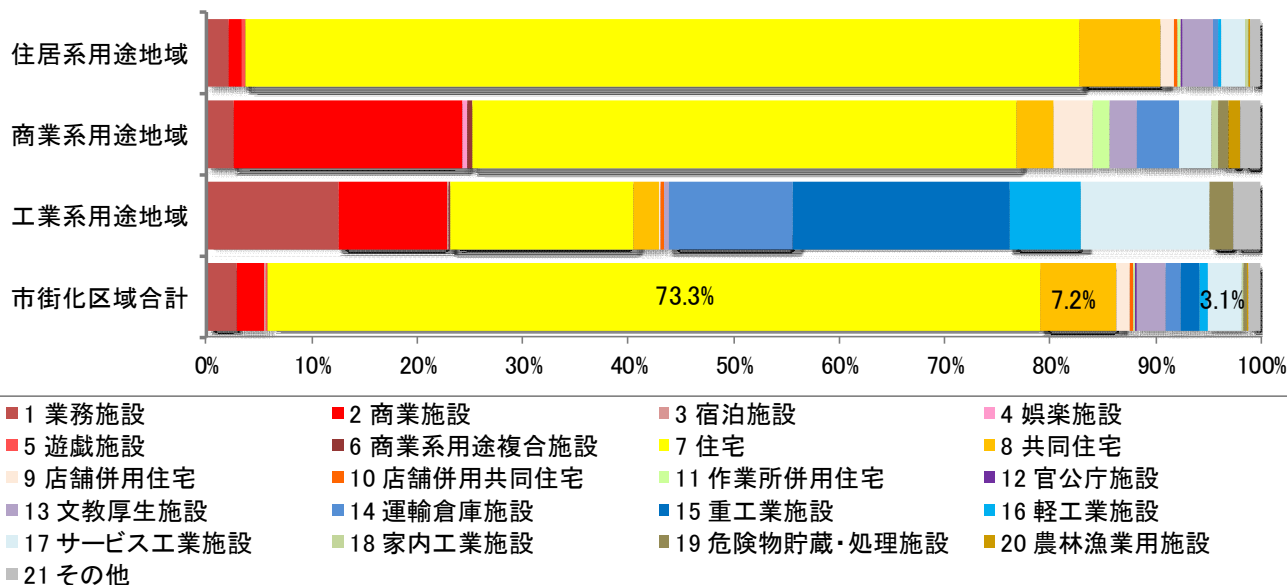
用途地域別の建物利用としては、住居系・工業系用途地域ではそれぞれが主となる利用が住宅、重工業施設が最も多い建物となっています。商業系用途地域では、住宅が最も多く、次いで商業施設となっています。

表 豊山町の建物利用状況（棟数）

	住居系用途地域						商業系用途地域				工業系用途地域					市街化区域 合計		市街化調整 区域 合計		合計
	一中高	一住	準住	小計	構成比 ①	構成比 ②	近商	小計	構成比 ①	構成比 ②	準工	工業	小計	構成比 ①	構成比 ②					
	(棟)	(棟)	(棟)	(棟)	(%)	(%)	(棟)	(棟)	(%)	(%)	(棟)	(棟)	(棟)	(%)	(%)	(棟)	(%)	(棟)	(棟)	
1 業務施設	60	72	8	140	2.0%	62.2%	5	5	2.6%	2.2%	72	8	80	12.5%	35.6%	225	2.9%	37	262	
2 商業施設	26	50	17	93	1.4%	46.3%	42	42	21.6%	20.9%	66	0	66	10.3%	32.8%	201	2.6%	0	201	
3 宿泊施設	0	3	0	3	0.0%	75.0%	0	0	0.0%	0.0%	1	0	1	0.2%	25.0%	4	0.1%	0	4	
4 娯楽施設	0	1	0	1	0.0%	50.0%	1	1	0.5%	50.0%	0	0	0	0.0%	0.0%	2	0.0%	4	6	
5 遊戯施設	1	9	3	13	0.2%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0	0.0%	0.0%	13	0.2%	0	13	
6 商業系用途複合施設	0	4	0	4	0.1%	66.7%	1	1	0.5%	16.7%	1	0	1	0.2%	16.7%	6	0.1%	1	7	
7 住宅	3,745	1,561	129	5,435	79.1%	96.2%	100	100	51.5%	1.8%	112	0	112	17.5%	2.0%	5,647	73.3%	54	5,701	
8 共同住宅	293	227	12	532	7.7%	96.0%	7	7	3.6%	1.3%	15	0	15	2.3%	2.7%	554	7.2%	0	554	
9 店舗併用住宅	56	30	0	86	1.3%	91.5%	7	7	3.6%	7.4%	1	0	1	0.2%	1.1%	94	1.2%	0	94	
10 店舗併用共同住宅	7	16	0	23	0.3%	92.0%	0	0	0.0%	0.0%	2	0	2	0.3%	8.0%	25	0.3%	0	25	
11 作業所併用住宅	5	10	0	15	0.2%	83.3%	3	3	1.5%	16.7%	0	0	0	0.0%	0.0%	18	0.2%	0	18	
12 官公庁施設	8	5	0	13	0.2%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0	0.0%	0.0%	13	0.2%	4	17	
13 文教厚生施設	146	50	4	200	2.9%	96.2%	5	5	2.6%	2.4%	3	0	3	0.5%	1.4%	208	2.7%	11	219	
14 運輸倉庫施設	9	16	5	30	0.4%	26.5%	8	8	4.1%	7.1%	75	0	75	11.7%	66.4%	113	1.5%	36	149	
15 重工業施設	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	132	132	20.6%	100.0%	132	1.7%	20	152	
16 軽工業施設	10	13	0	23	0.3%	34.3%	0	0	0.0%	0.0%	44	0	44	6.9%	65.7%	67	0.9%	3	70	
17 サービス工業施設	70	73	15	158	2.3%	65.3%	6	6	3.1%	2.5%	78	0	78	12.2%	32.2%	242	3.1%	38	280	
18 家内工業施設	14	6	0	20	0.3%	95.2%	1	1	0.5%	4.8%	0	0	0	0.0%	0.0%	21	0.3%	0	21	
19 危険物貯蔵・処理施設	0	6	0	6	0.1%	27.3%	2	2	1.0%	9.1%	14	0	14	2.2%	63.6%	22	0.3%	0	22	
20 農林漁業用施設	8	3	0	11	0.2%	84.6%	2	2	1.0%	15.4%	0	0	0	0.0%	0.0%	13	0.2%	3	16	
21 その他	41	24	1	66	1.0%	75.9%	4	4	2.1%	4.6%	17	0	17	2.7%	19.5%	87	1.1%	8	95	
建物用途合計	4,499	2,179	194	6,872	100.0%	89.2%	194	194	100.0%	2.5%	501	140	641	100.0%	8.3%	7,707	100.0%	219	7,926	

資料）都市計画基礎調査

図 豊山町の建物利用状況（棟数）



資料）都市計画基礎調査

【建物延べ床面積状況】

本町の市街化区域内の建物延べ床面積状況は、住宅が 30.3%、次いで運輸倉庫施設の 15.7%、重工業施設の 13.5%と続いています。

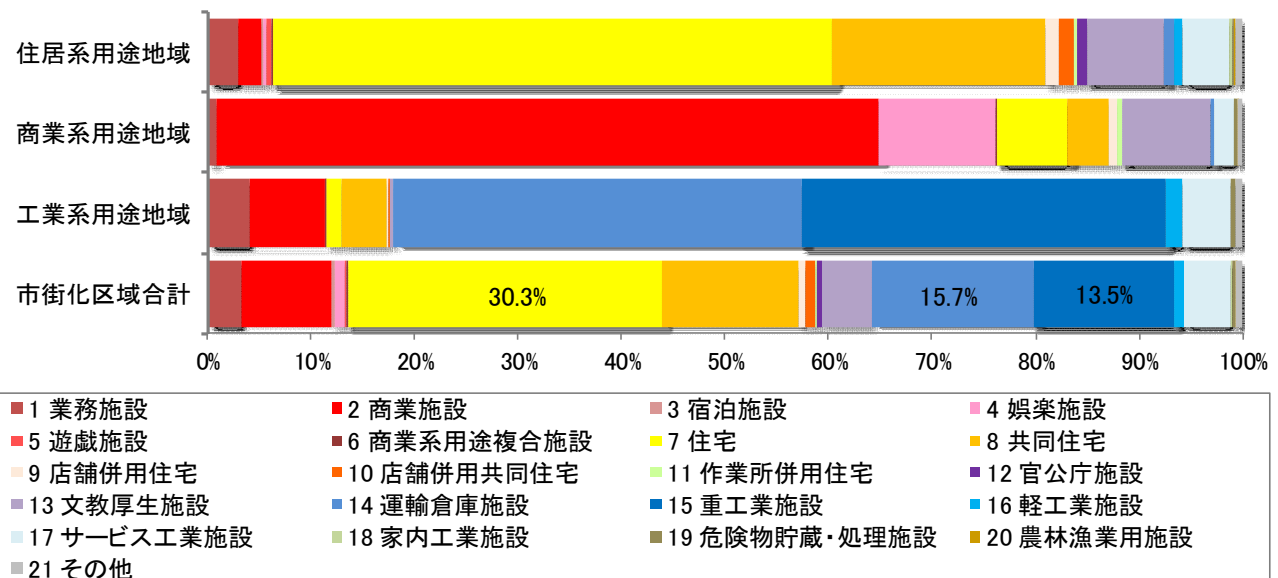
用途地域別の建物利用としては、住居系、商業系、工業系のそれぞれが主となる利用が住宅、商業施設、運輸倉庫施設が最も多い延べ床面積の多い建物となっています。

表 豊山町の建物延べ床面積状況

	住居系用途地域						商業系用途地域				工業系用途地域					市街化区域 合計	構成比 (%)	市街化調整 区域 合計	合計 (㎡)
	一中高 (㎡)	一住 (㎡)	準住 (㎡)	小計 (㎡)	構成比 ① (%)	構成比 ② (%)	近商 (㎡)	小計 (㎡)	構成比 ① (%)	構成比 ② (%)	準工 (㎡)	工業 (㎡)	小計 (㎡)	構成比 ① (%)	構成比 ② (%)				
1 業務施設	8,318	17,224	2,327	27,870	3.0%	49.7%	1,030	1,030	0.8%	1.8%	24,471	2,676	27,146	4.1%	48.4%	56,046	3.3%	28,318	84,364
2 商業施設	3,864	12,006	3,871	19,741	2.1%	13.1%	84,001	84,001	64.1%	55.5%	47,512	0	47,512	7.2%	31.4%	151,254	8.8%	0	151,254
3 宿泊施設	0	2,817	0	2,817	0.3%	79.7%	0	0	0.0%	0.0%	716	0	716	0.1%	20.3%	3,533	0.2%	0	3,533
4 娯楽施設	0	2,282	0	2,282	0.2%	13.4%	14,726	14,726	11.2%	86.6%	0	0	0	0.0%	0.0%	17,008	1.0%	4,522	21,530
5 遊戯施設	29	3,926	666	4,622	0.5%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0	0.0%	0.0%	4,622	0.3%	0	4,622
6 商業系用途複合施設	0	1,315	0	1,315	0.1%	64.2%	171	171	0.1%	8.3%	563	0	563	0.1%	27.5%	2,049	0.1%	484	2,533
7 住宅	348,953	142,683	10,913	502,549	54.0%	96.4%	8,966	8,966	6.8%	1.7%	9,938	0	9,938	1.5%	1.9%	521,454	30.3%	4,756	526,209
8 共同住宅	78,094	110,596	3,419	192,108	20.7%	84.9%	5,279	5,279	4.0%	2.3%	28,947	0	28,947	4.4%	12.8%	226,334	13.1%	0	226,334
9 店舗併用住宅	7,703	4,331	0	12,034	1.3%	90.7%	1,069	1,069	0.8%	8.1%	159	0	159	0.0%	1.2%	13,261	0.8%	0	13,261
10 店舗併用共同住宅	807	12,451	0	13,258	1.4%	87.6%	0	0	0.0%	0.0%	1,876	0	1,876	0.3%	12.4%	15,134	0.9%	0	15,134
11 作業所併用住宅	828	1,645	0	2,473	0.3%	79.7%	628	628	0.5%	20.3%	0	0	0	0.0%	0.0%	3,101	0.2%	0	3,101
12 官公庁施設	4,089	4,716	0	8,805	0.9%	100.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0	0.0%	0.0%	8,805	0.5%	4,968	13,773
13 文教厚生施設	47,485	20,770	460	68,715	7.4%	83.7%	11,129	11,129	8.5%	13.6%	2,234	0	2,234	0.3%	2.7%	82,079	4.8%	6,357	88,436
14 運輸倉庫施設	2,006	8,167	226	10,399	1.1%	3.8%	367	367	0.3%	0.1%	260,376	0	260,376	39.4%	96.0%	271,142	15.7%	110,032	381,175
15 重工業施設	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	233,037	233,037	35.2%	100.0%	233,037	13.5%	118,873	351,910
16 軽工業施設	3,011	3,787	0	6,798	0.7%	39.7%	0	0	0.0%	0.0%	10,326	0	10,326	1.6%	60.3%	17,125	1.0%	951	18,076
17 サービス工業施設	17,675	22,018	2,931	42,624	4.6%	55.7%	2,469	2,469	1.9%	3.2%	31,373	0	31,373	4.7%	41.0%	76,466	4.4%	22,963	99,428
18 家内工業施設	2,296	745	0	3,041	0.3%	98.0%	62	62	0.0%	2.0%	0	0	0	0.0%	0.0%	3,103	0.2%	0	3,103
19 危険物貯蔵・処理施設	0	696	0	696	0.1%	17.3%	426	426	0.3%	10.6%	2,907	0	2,907	0.4%	72.2%	4,028	0.2%	0	4,028
20 農林漁業用施設	1,299	127	0	1,425	0.2%	95.8%	62	62	0.0%	4.2%	0	0	0	0.0%	0.0%	1,487	0.1%	166	1,653
21 その他	3,923	2,355	41	6,318	0.7%	56.6%	629	629	0.5%	5.6%	4,215	0	4,215	0.6%	37.8%	11,162	0.6%	495	11,657
建物用途合計	530,380	374,658	24,852	929,890	100.0%	54.0%	131,013	131,013	100.0%	7.6%	425,615	235,712	661,327	100.0%	38.4%	1,722,229	100.0%	302,885	2,025,114

資料) 都市計画基礎調査

図 豊山町の建物延べ床面積状況



資料) 都市計画基礎調査

【建物建築年代状況】

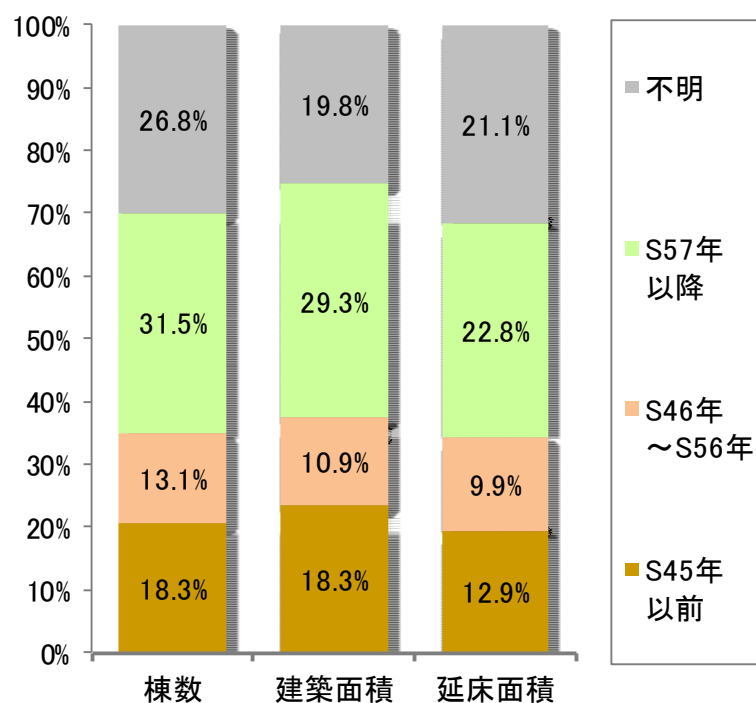
本町の建物の建築年代状況は、旧耐震基準年次である昭和56年以降の建物が棟数割合で41.7%と多くなっていますが、昭和56年以前の建物も棟数割合で31.5%存在しており、万が一の地震の際の建物被害も想定されます。

表 豊山町の建物建築年代状況

	昭和45年以前		昭和46年～ 昭和56年		旧耐震建物 (昭和56年以前計)		昭和57年以降		不明		合計
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)	
棟数	1,454	18.3%	1,042	13.1%	2,496	31.5%	3,302	41.7%	2,128	26.8%	7,926
建築面積(㎡)	193,972	18.3%	115,591	10.9%	309,563	29.3%	539,000	50.9%	209,425	19.8%	1,057,987
延床面積(㎡)	261,089	12.9%	200,653	9.9%	461,742	22.8%	1,135,527	56.1%	427,846	21.1%	2,025,114

資料) 都市計画基礎調査

図 豊山町の建物建築年代状況



資料) 都市計画基礎調査

1-4. 都市機能

我が国では、昨今の社会経済情勢を踏まえ、まちづくりに対する政策が大きく転換しました。その考え方の一つに、将来的な人口減少社会が到来しても、各都市が人口減少に伴う財源等が減少しても持続可能な都市としていくため、集約型都市構造、コンパクト＋ネットワークによるまちづくりを目指しています。

このような考えに基づき、都市再生特別措置法では、集約型都市構造、コンパクト＋ネットワークに向けた各都市の都市構造分析を行い、人口を集積する区域の居住誘導区域、町民等が過度に自動車に依存せず生活を営むために必要な都市機能を集積する区域の都市機能誘導区域等を検討する立地適正化計画の作成が位置づけられました。

本計画においても、本町が生活利便施設（医療・福祉・商業施設）や公共交通（日あたり 30 本以上の交通機関）の利便性を各種データより整理し、現状の利便性を把握することとしました。

施設・機能分析内容は、以下の施設について整理しました。

施設・機能	分析事項	
	徒歩圏内人口カバー率	利用圏内人口密度
医療（歯科を除く）施設	800m圏内の人口	800m圏内の人口密度
福祉（通所・訪問系）施設	〃	〃
商業（スーパー）施設	〃	〃
公共交通（バス）機能	300m圏内の人口	300m圏内の人口密度
公園緑地	800m圏内の人口	－
保育所	〃	－

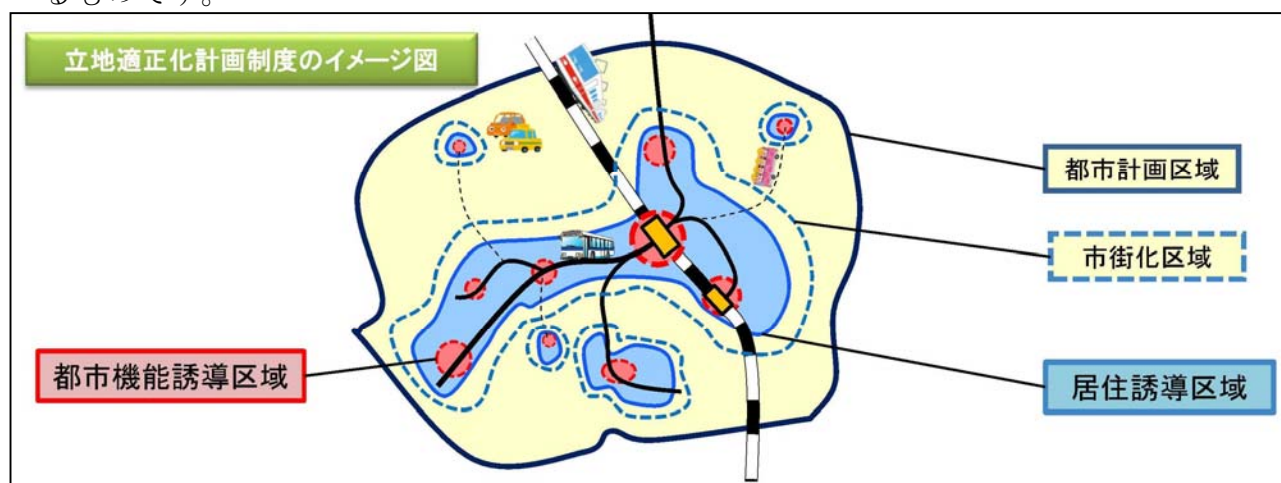
資料）立地適正化計画作成の手引き 国土交通省

また、各施設に対する人口については、平成 27 年の国勢調査を活用して、100mのメッシュに区分しました。これにより、上記の施設の 800m・300mの人口及び人口密度を算出しました。

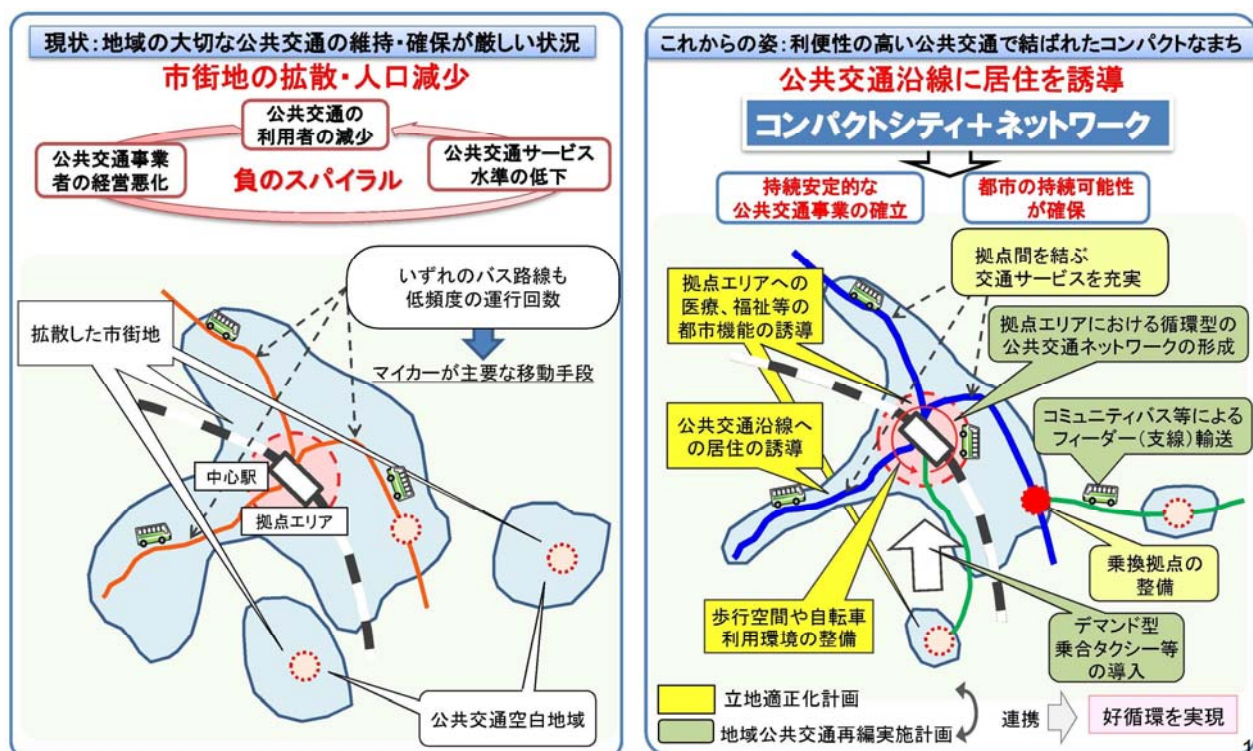
【立地適正化計画制度のイメージ（出典：立地適正化計画作成の手引き 国土交通省）】

○コンパクトシティ形成に向けた取組については、都市全体の観点から、居住機能や都市機能の立地、公共交通の充実等に関し、公共施設の再編、国公有財産の最適利用、医療・福祉、中心市街地活性化、空き家対策の推進等のまちづくりに関わる様々な関係施策と連携を図り、それらの関係施策との整合性や相乗効果等を考慮しつつ、総合的に検討することが必要です。

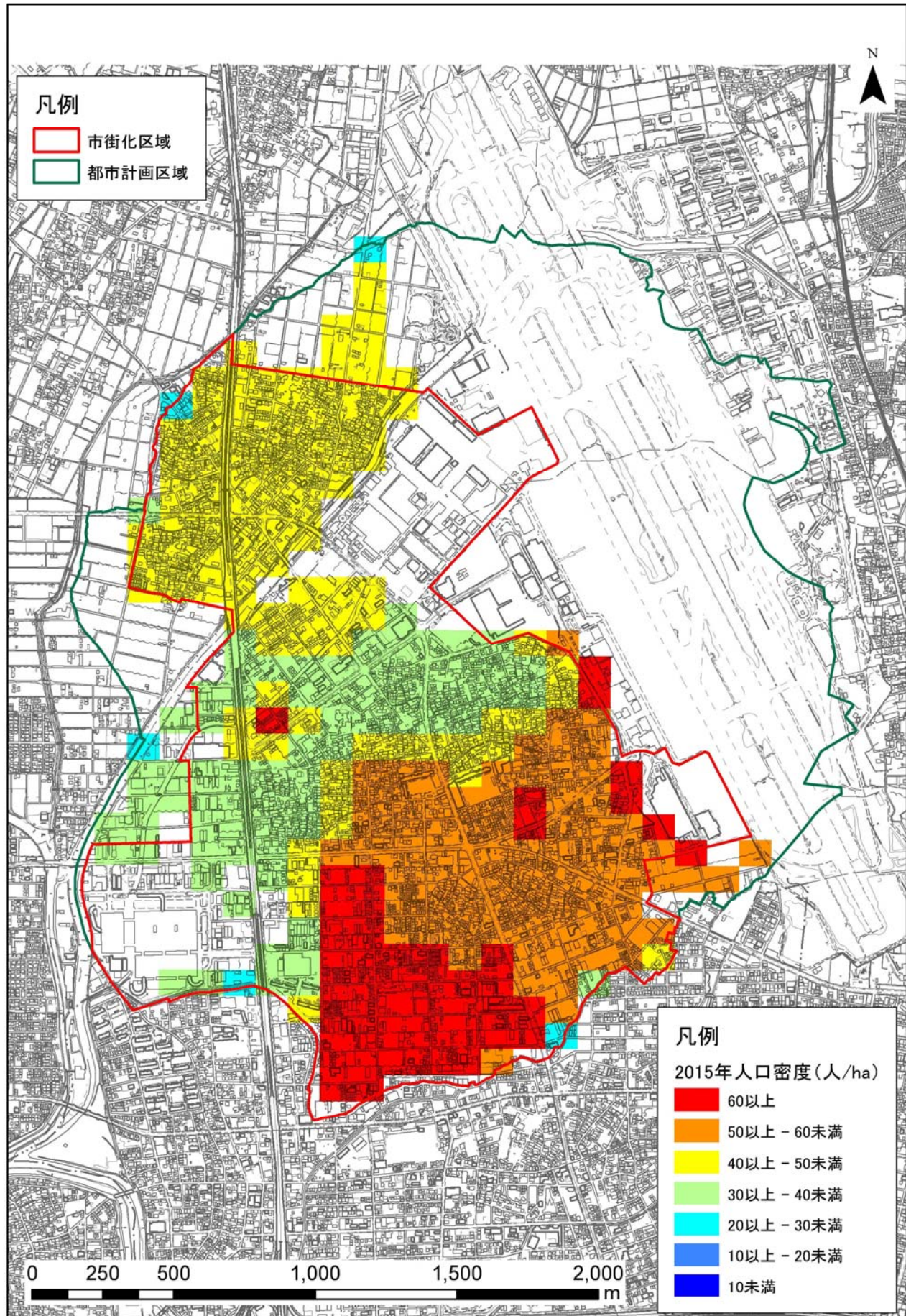
○そこで、より具体的な施策を推進するため、平成26年8月に「立地適正化計画」が制度化されました。これは、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や都市機能の誘導によりコンパクトシティ形成に向けた取組を推進しようとしているものです。



○地域公共交通を活かしきれていない現状を打破し、利便性の高いまちづくりを目指すものです。



【本町の 2015 年人口メッシュ(人口密度)】



【生活サービス（医療）施設】

医療施設（内科、外科以外の専門医療を除きます。以降、「医療施設」といいます。）は、4施設が分布しています。

対象施設	
杉山病院	わかばファミリークリニック
N. キッズレディースクリニック	とよ山内科クリニック

※医療施設については、周辺都市から本町に800m圏域の施設はありませんでした。

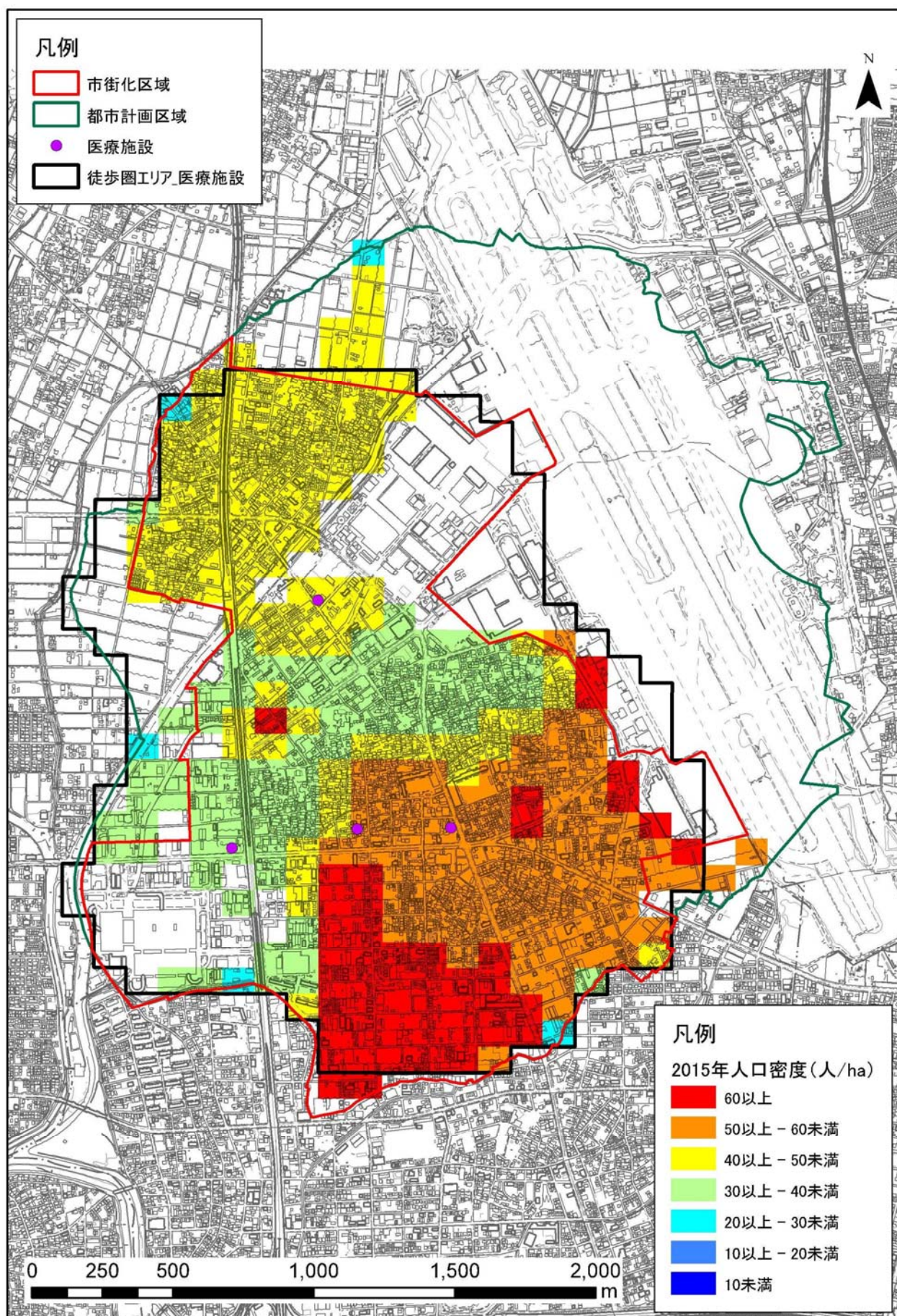
□徒歩圏人口カバー率

医療施設の徒歩圏人口カバー率は、本町の人口の95.76%をカバーしています。

□利用圏内人口密度

医療施設の利用圏人口密度は、35.08人/haとなっています。

図 豊山町の生活サービス（医療）施設の徒歩圏人口カバー率・人口密度



【生活サービス（福祉）施設】

福祉施設（デイサービス等、以降、「福祉施設」といいます。）は、5施設が分布しています。

対象施設	
デイサービスセンターしらゆりの里豊山	総合福祉センターしいの木
とよやまの憩	そんぽの家 豊山
マウス×マウス	

※福祉施設については、周辺都市から本町に800m圏域の施設はありませんでした。

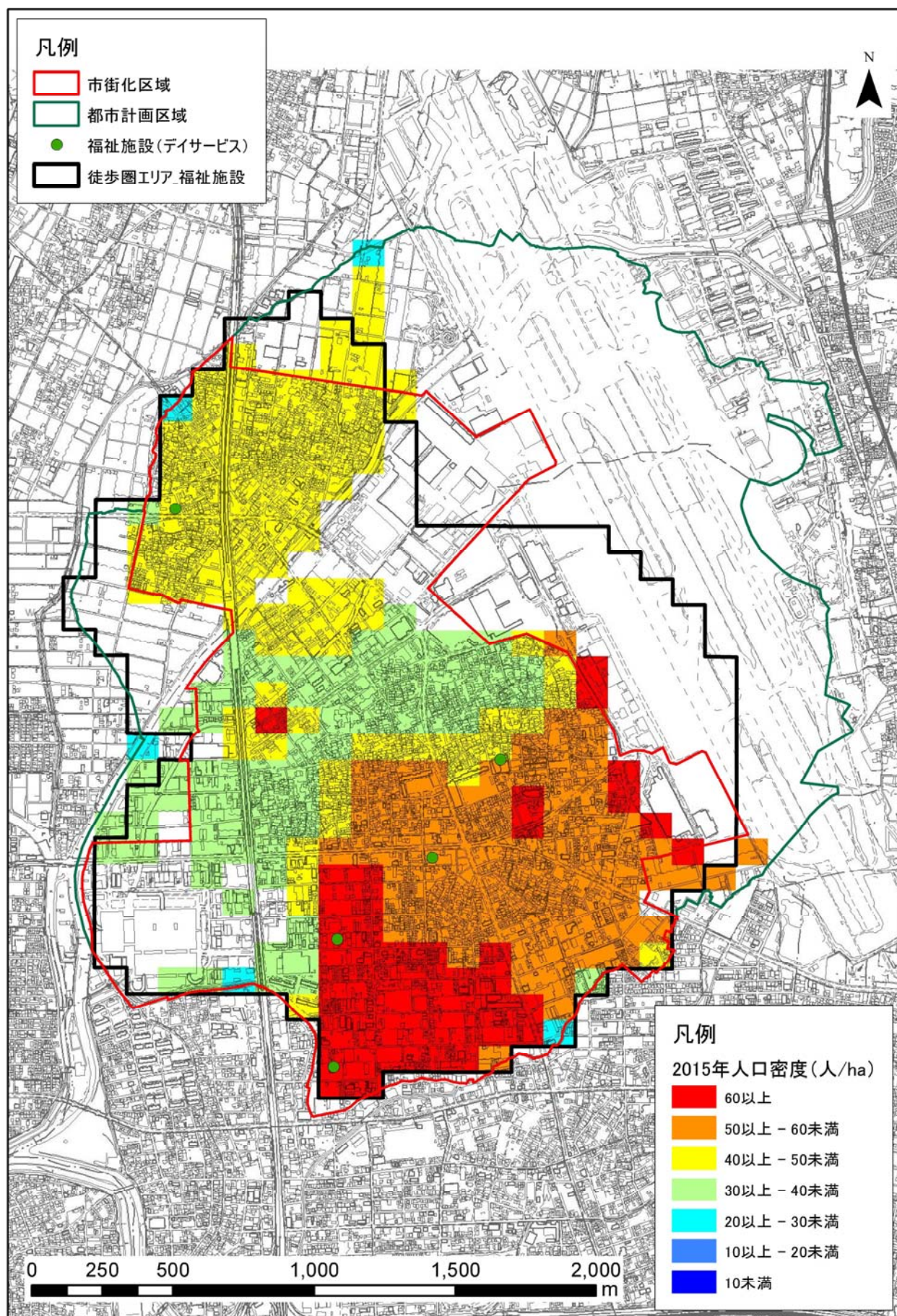
□徒歩圏人口カバー率

福祉施設の徒歩圏人口カバー率は、本町の人口の96.86%をカバーしています。

□利用圏内人口密度

福祉施設の利用圏人口密度は、34.01人/haとなっています。

図 豊山町の生活サービス（福祉）施設の徒歩圏人口カバー率・人口密度



【生活サービス（商業）施設】

商業施設（スーパー、以降、「商業施設」といいます。）は、町内 5 施設・近接都市 2 施設が分布しています。

対象施設	
エアポートウォーク名古屋	問屋スーパー丸一 名古屋北部店
西友豊山店	(町外) 生鮮館やまひこ 如意店
ヨシヅヤ豊山テラス	(町外) 生鮮館やまひこ 喜惣治店
ナフコ豊山店	

※商業施設については、周辺都市から本町に 800m 圏域の施設が 2 施設ありました。

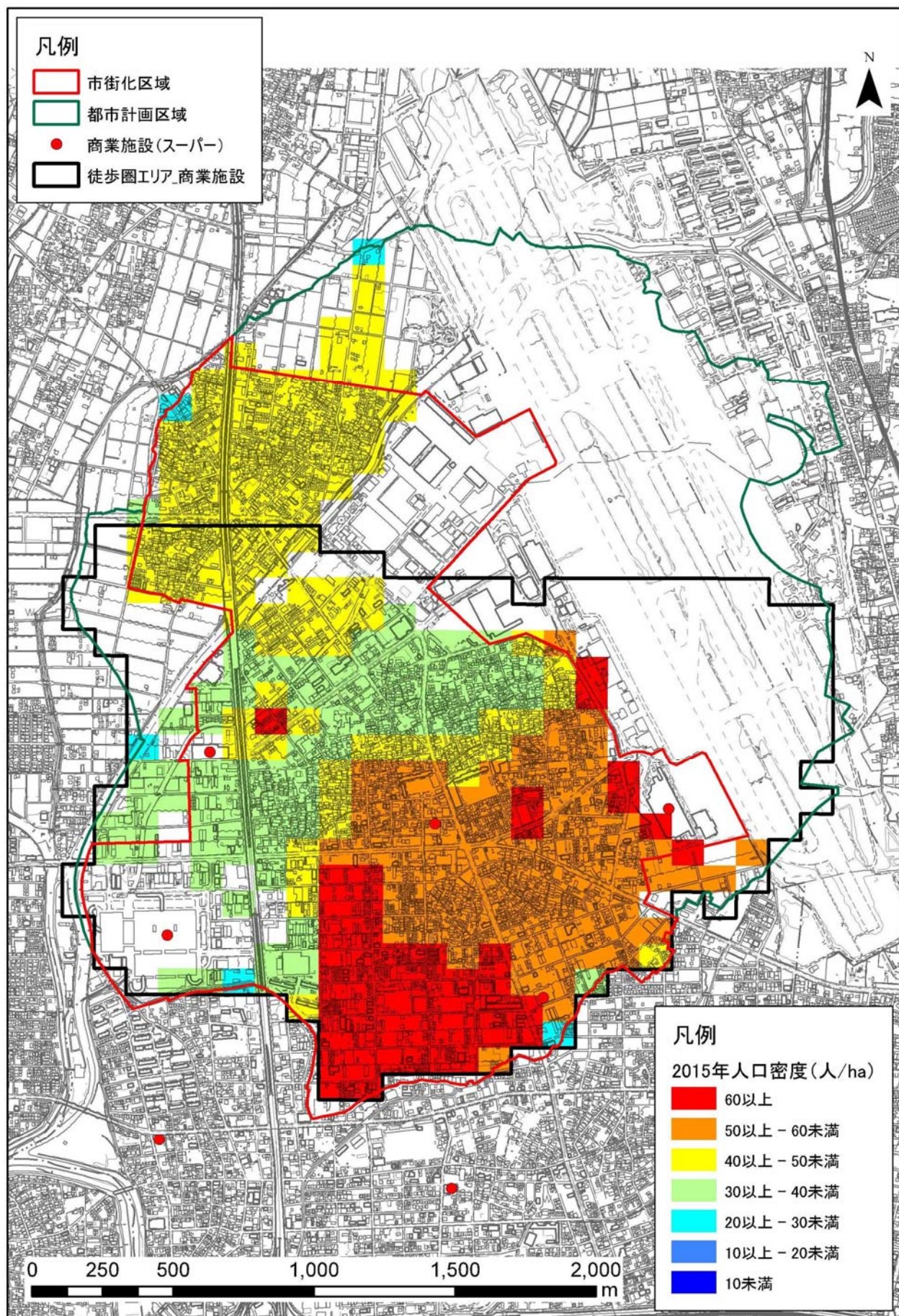
□徒歩圏人口カバー率

商業施設の徒歩圏人口カバー率は、本町の人口の 85.77% をカバーしています。

□利用圏内人口密度

商業施設の利用圏人口密度は、32.83 人/ha となっています。

図 豊山町の生活サービス（商業）施設の徒歩圏人口カバー率・人口密度



【基幹的公共交通（バス）路線の徒歩圏人口カバー率】

基幹的公共交通（バス）路線は、町内 2 路線・近接都市 2 路線あり、本町の人口の 81.85% をカバーしています。

対象施設	
名鉄バス 西春空港線	空港直行バス 名古屋駅前-空港線
(町外) 名古屋市営バス (如意住宅・車庫前)	

※基幹的公共交通路線については、周辺都市から本町に 300 m 圏域のバス停がある路線がありました。

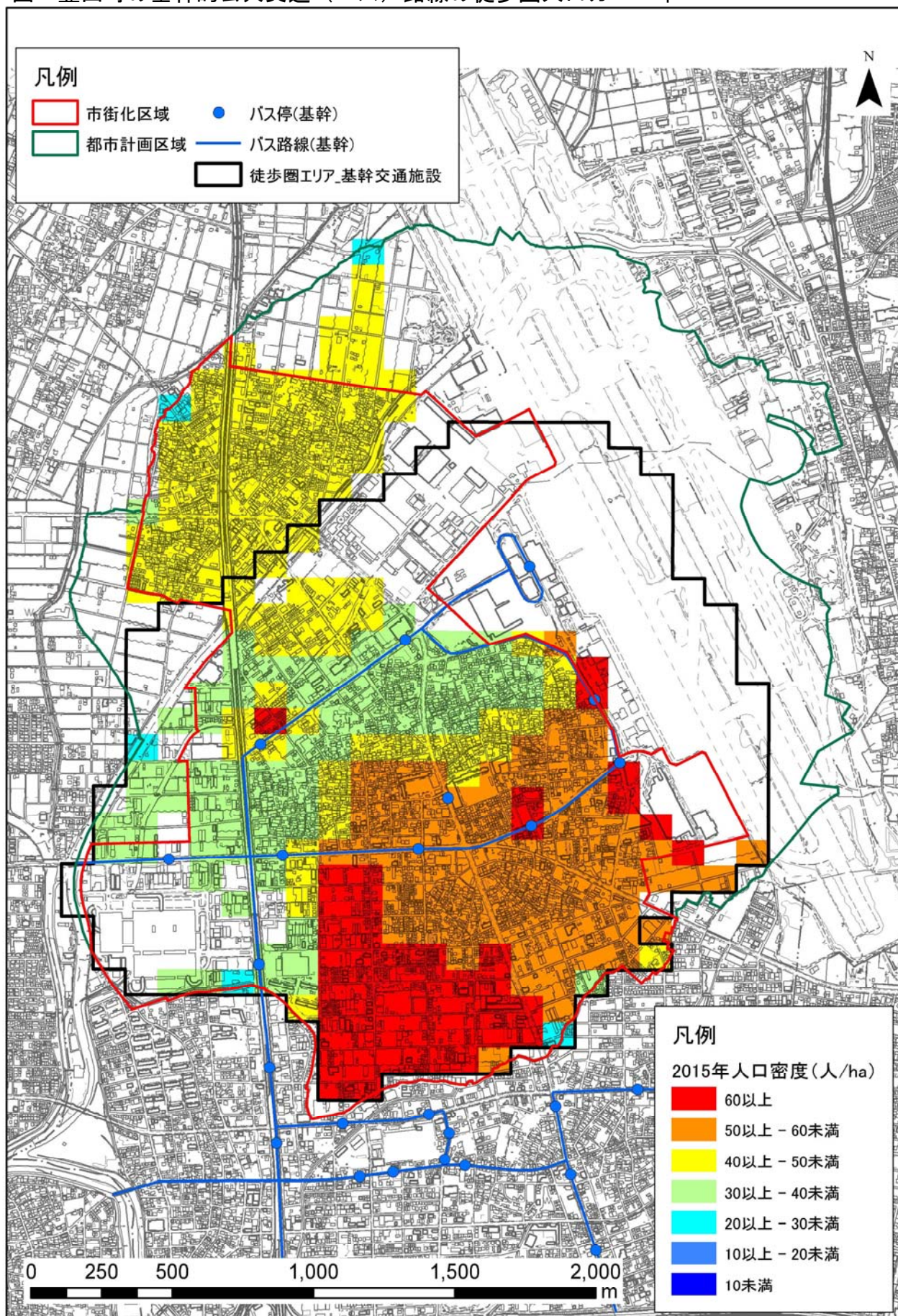
参考：基幹的公共交通路線とは、「都市構造の評価に関するハンドブック（国土交通省 都市局都市計画課、平成 26 年 8 月）」P10 において、「日 30 本以上の運行頻度（概ねピーク時片道 3 本以上に相当）の鉄道路線及びバス路線」と定義されており、これを基に設定しています。

表 本町及び周辺のバス路線の運行本数

路線名	運行本数(往復)	町内外	基幹的
名鉄バス 西春空港線(エアポートウォーク未経由便、快速便を含む)	片道 42、37 本/日 (79 本/日)	町内運行	○
名鉄バス 名古屋市内-空港(県営名古屋空港行)	片道 12、13 本/日 (25 本/日)	町内運行	×
県営名古屋空港直行バス 県営名古屋空港-名古屋駅前(あいち航空ミュージアム経由、同施設行及び勝川駅前 8 本すべてを含む)	片道 50、52 本/日 (102 本/日)	町内運行	○
県営名古屋空港直行バス あいち航空ミュージアム-愛知県庁前・栄(県営名古屋空港経由)	片道 5 本/日 (10 本/日)	町内運行	×
県営名古屋空港直行バス 幸田-勝川線(あいち航空ミュージアム行 5 本含む)	片道 21、22 本/日 (43 本/日)	町内運行	×
県営名古屋空港直行バス 栄(県庁経由)-空港線(あいち航空ミュージアム行)	片道 10 本/日 (20 本/日)	町内運行	×
とよやまタウンバス 南ルート	片道 15 本/日 (30 本/日)	町内運行	×
とよやまタウンバス 北ルート	片道 8 本/日 (16 本/日)	町内運行	×
名古屋市営バス 黒川 11 黒川-北部市場(北部市場行)	片道 11、14 本/日 (25 本/日)	町内運行	×
名古屋市営バス 黒川 11 黒川-如意車庫前(如意車庫前行)	片道 45、49 本/日 (94 本/日)	町外運行	○
名古屋市営バス 楠巡回 如意車庫前(左右回り)	片道 9 本/日 (18 本/日)	町外運行	×
名古屋市営バス 幹栄 1 栄他-如意住宅(如意住宅行)	片道 67、71 本/日 (138 本/日)	町外運行	○
名古屋市営バス 栄 1 1 栄-如意住宅(如意住宅行)	片道 9 本/日 (18 本/日)	町外運行	×
名古屋市営バス 小田 1 1 上小田井駅-如意住宅(如意住宅行)	片道 33 本/日 (66 本/日)	町外運行	○

資料) 豊山町調べ及び各バス事業者 H P

図 豊山町の基幹的公共交通（バス）路線の徒歩圏人口カバー率

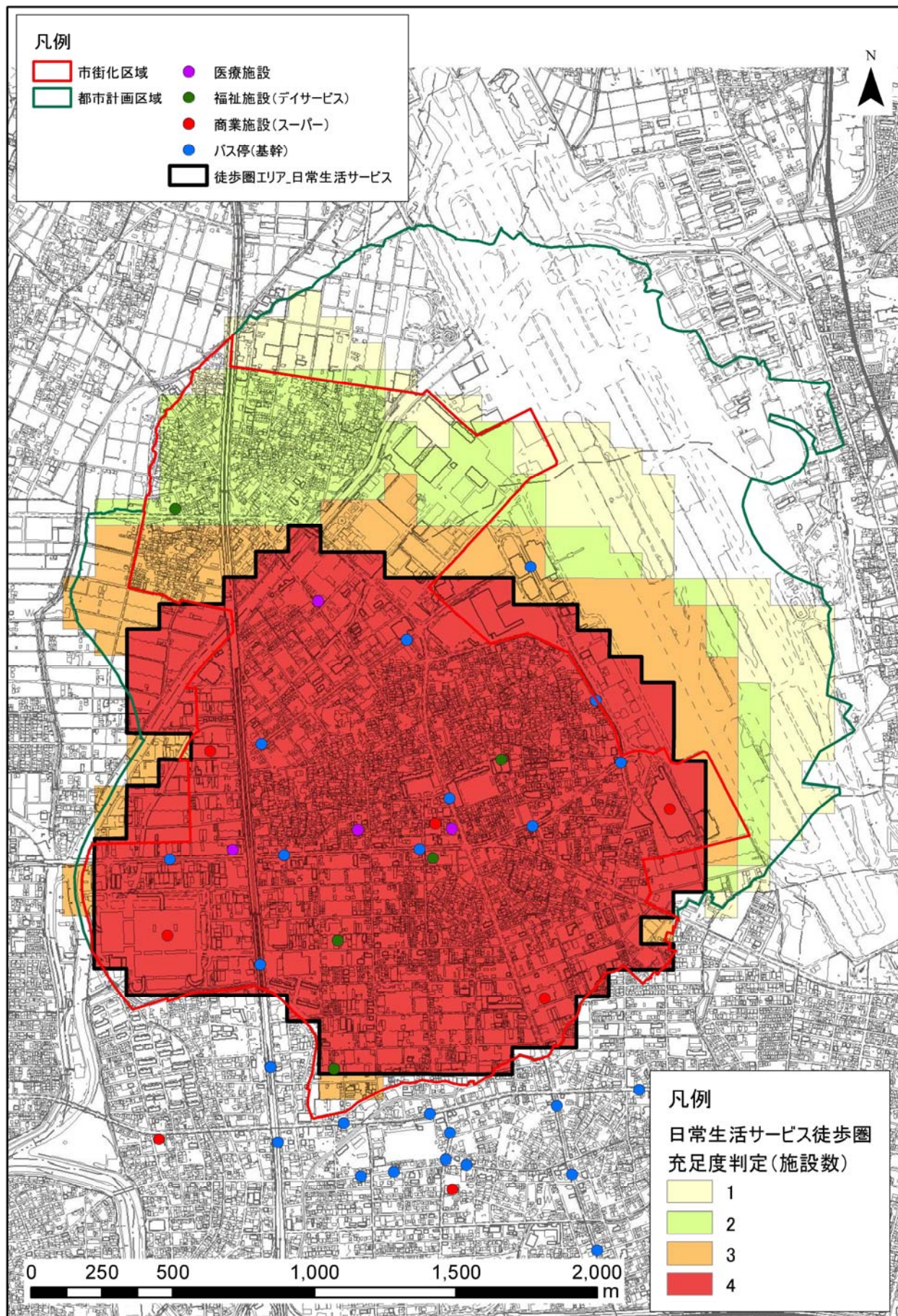


【日常生活サービス徒歩圏 充足度】

本町における生活サービス施設（医療・福祉・商業施設）と基幹的公共交通の徒歩圏を重ね充足度を示すと本町の 79.46% をカバーしています。

医療施設	
杉山病院	わかばファミリークリニック
N. キッズレディースクリニック	とよ山内科クリニック
福祉施設	
デイサービスセンターしらゆりの里豊山	総合福祉センターしいの木
とよやまの憩	そんぽの家 豊山
マウス×マウス	
商業施設	
エアポートウォーク名古屋	問屋スーパー丸一 名古屋北部店
西友豊山店	(町外) 生鮮館やまひこ 如意店
ヨシヅヤ豊山テラス	(町外) 生鮮館やまひこ 喜惣治店
ナフコ豊山店	
基幹的公共交通施設	
名鉄バス 西春空港線	空港直行バス 名古屋駅前-空港線
(町外) 名古屋市営バス(如意住宅・車庫前)	

図 豊山町の日常生活サービス徒歩圏 充足度



【公共交通（バス）沿線地域の人口密度】

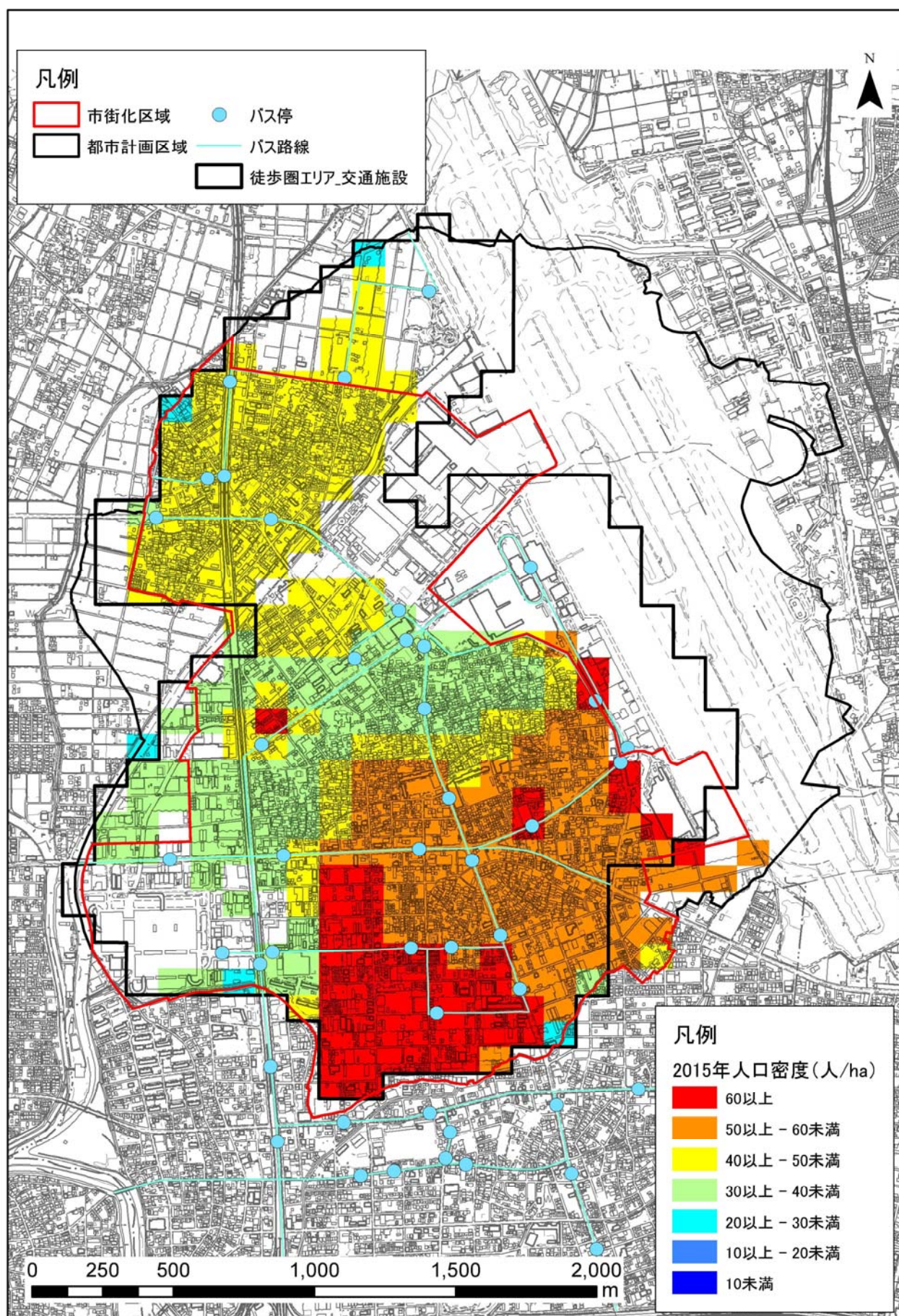
公共交通（バス）は、とよやまタウンバス 2 路線、名鉄バス 1 路線、空港直行バス 3 路線あり、その沿線地域の人口密度は 32.38 人/ha となっています。

対象施設	
とよやまタウンバス 北ルート	とよやまタウンバス 南ルート
名鉄バス 西春空港線	空港直行バス 名古屋駅前-空港線
空港直行バス 勝川-空港線	空港直行バス 栄・県庁-空港線
(町外)名古屋市営バス(如意住宅・車庫前)	

※公共交通については、周辺都市から本町に 300m 圏域のバス停がある路線がありました。

参考：公共道路線とは、「都市構造の評価に関するハンドブック(国土交通省都市局都市計画課、平成 26 年 8 月)」P10 において、「全ての鉄道路線の鉄道駅及びバス路線のバス停」と定義されており、これを基に設定しています。

図 豊山町の公共交通（バス）沿線地域の人口密度



【高齢者福祉施設 1 km圏域高齢人口カバー率】

高齢者福祉施設は、5施設が分布しています。

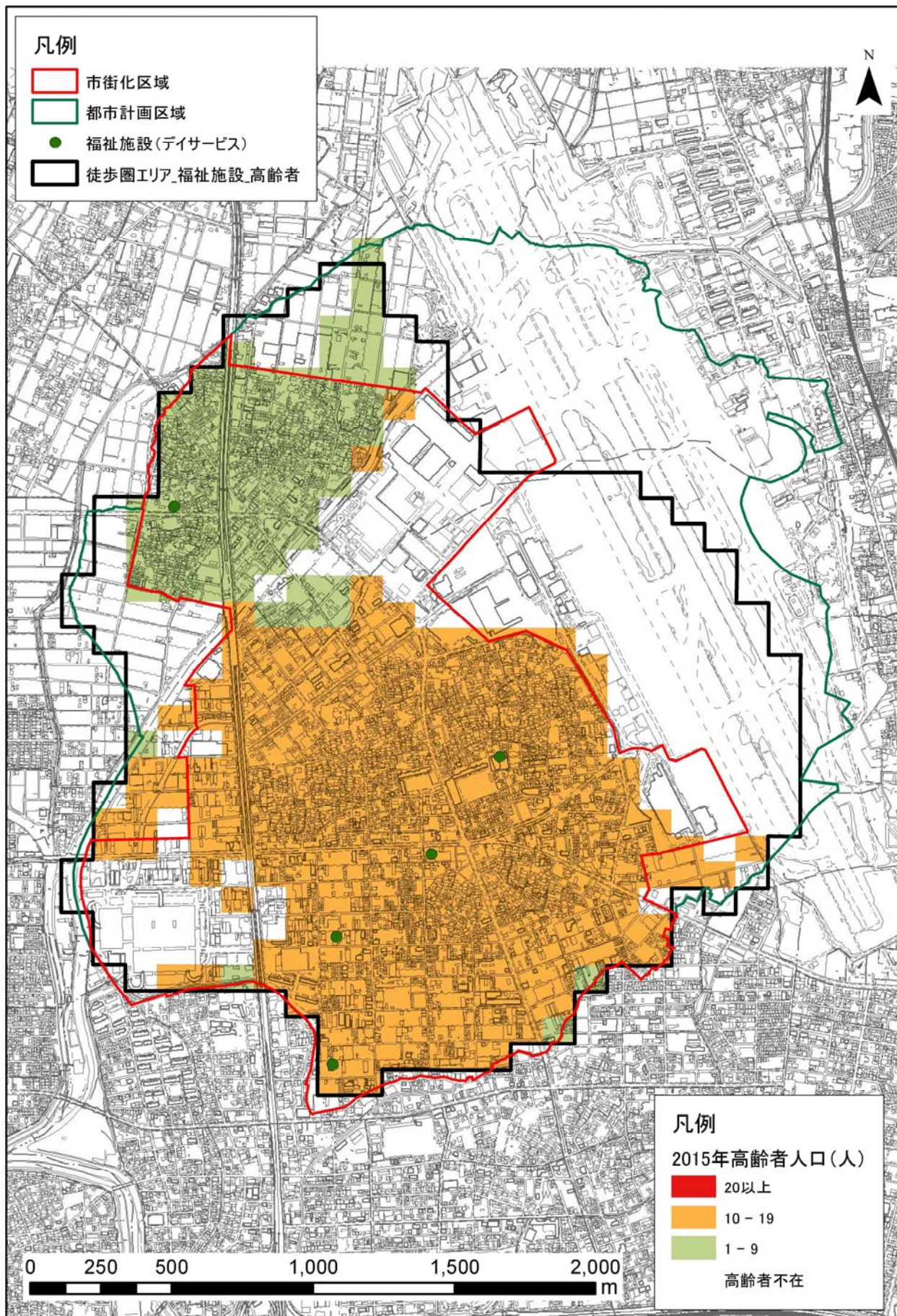
対象施設	
デイサービスセンターしらゆりの里豊山	総合福祉センターしいの木
とよやまの憩	そんぽの家 豊山
マウス×マウス	

※高齢者福祉施設については、周辺都市から本町に800m圏域の施設はありませんでした。

□1 km圏人口カバー率

高齢者福祉施設の1 km圏人口カバー率は、本町の高齢者人口の99.85%をカバーしています。

図 豊山町の高齢者福祉施設 1 km圏域高齢人口カバー率



【公園緑地の徒歩圏人口カバー率】

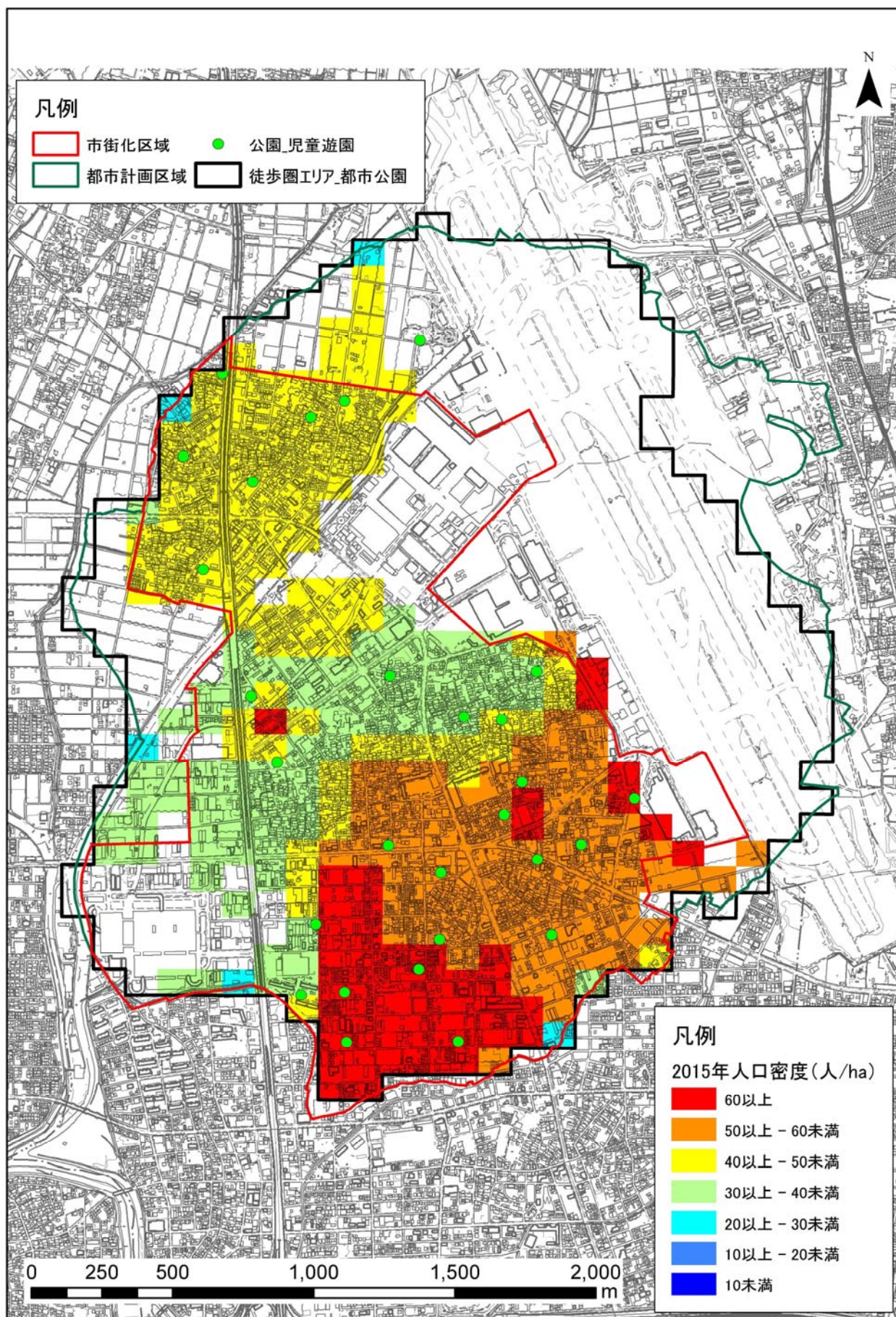
対象とする公園緑地は、都市公園 2 施設と児童遊園等の 26 施設とします。

対象施設（都市公園）	
神明公園	林先公園
対象施設（児童遊園等）	
稲荷児童遊園	諏訪子ども会広場
青山上児童遊園	高前東部児童遊園
青山児童遊園	若宮児童遊園
中稲児童遊園	富士児童遊園
九十野児童遊園	伊勢山児童遊園
下青山児童遊園	西之町 2 児童遊園
新田北部児童遊園	青塚総合児童遊園
栄児童遊園	神戸児童遊園
中之町児童遊園	下戸児童遊園
産業文化会館児童遊園	志水児童遊園
新田児童遊園	志水西部児童遊園
新栄西部児童遊園	青塚南部児童遊園
諏訪児童遊園	志水ふれあい広場

□徒歩圏人口カバー率

公園緑地の徒歩圏人口カバー率は、本町の人口すべてをカバーしています。

図 豊山町の公園緑地の徒歩圏人口カバー率



【保育所徒歩圏5歳以下人口カバー率】

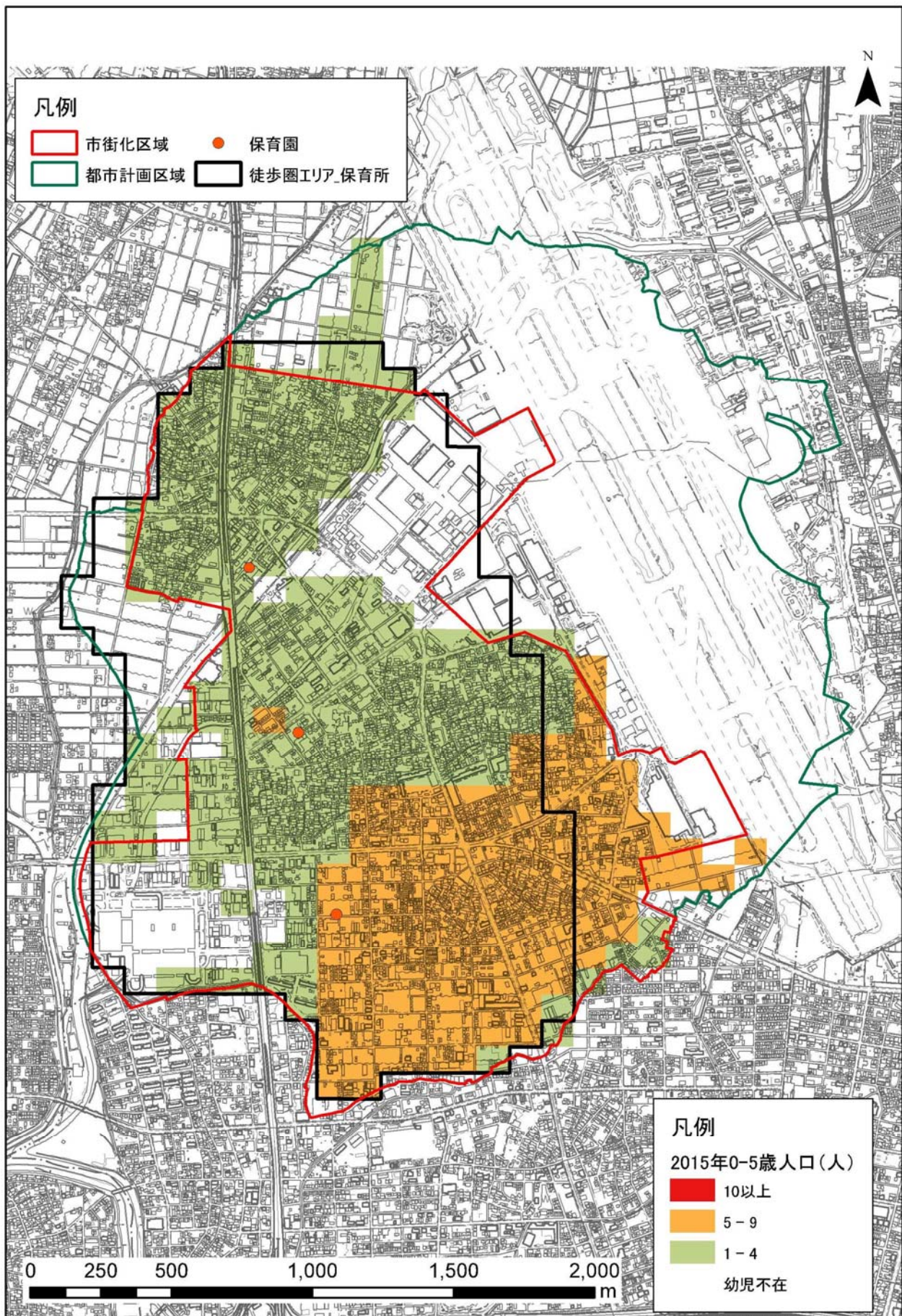
保育所は、3施設が分布しています。

対象施設	
青山保育園	豊山保育園
富士保育園	

□徒歩圏5歳以下人口カバー率

保育所の徒歩圏人口カバー率は、本町の5歳以下人口の83.02%をカバーしています。

図 豊山町の保育所徒歩圏5歳以下人口カバー率



【生活利便施設等徒歩圏・利用圏等の比較】

ここでは、前頁までに整理した生活サービス施設（医療・福祉・商業施設）、基幹的公共交通路線、公園緑地及び保育所を対象に、全国都市平均、三大都市圏平均及び10万人以下都市と比較した結果を示します。

□全国の都市平均、三大都市圏平均及び10万人以下都市との比較

本町は、全国の三大都市圏との比較において、「生活サービス（医療・福祉・商業施設）の利用圏人口密度」と「公共交通沿線地域の人口密度」が劣りましたが、全国の都市平均や10万人以下都市との比較ではすべての項目で高い結果となっています。

表 全国の都市平均との比較結果

具体評価項目	全国 偏差値	豊山町 偏差値	全国実数	豊山町実数
生活サービス(医療)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	64.3	62.35%	95.76%
生活サービス(福祉)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	69.6	41.05%	96.86%
生活サービス(商業)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	67.3	40.49%	85.77%
基幹的公共交通路線の徒 歩圏人口カバー率	50	69.0	35.37%	81.85%
日常生活サービス徒歩圏 充足度	50	83.2	16.39%	79.46%
生活サービス(医療)施設 の利用圏人口密度	50	60.5	15.11人/ha	35.08人/ha
生活サービス(福祉)施設 の利用圏人口密度	50	59.1	14.80人/ha	34.01人/ha
生活サービス(商業)施設 の利用圏人口密度	50	56.4	18.67人/ha	32.83人/ha
公共交通沿線地域の人口 密度	50	58.4	14.90人/ha	32.38人/ha
高齢者福祉施設1km圏域 高齢人口カバー率	50	67.8	46.11%	99.85%
公園緑地の徒歩圏人口カ バー率	50	67.3	38.65%	100.00%
保育所徒歩圏5歳以下人 口カバー率	50	64.8	43.59%	83.02%

資料：国土交通省HP 都市モニタリングシート（全国実数）

図 全国の都市平均との比較結果

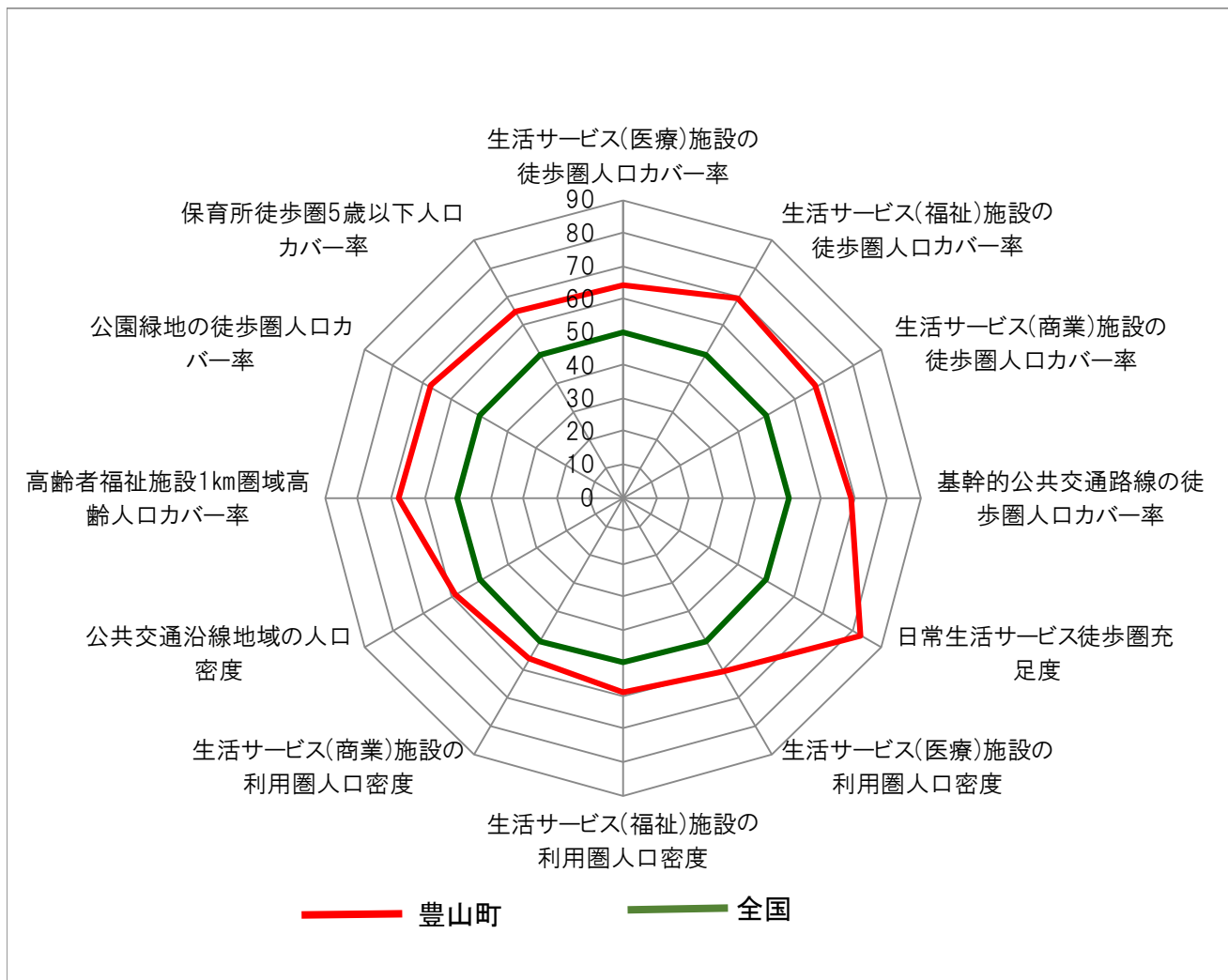


表 全国の三大都市圏平均との比較結果

具体評価項目	三大都市圏 偏差値	豊山町 偏差値	三大都市圏実 数	豊山町実数
生活サービス(医療)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	54.7	89.42%	95.76%
生活サービス(福祉)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	63.3	56.14%	96.86%
生活サービス(商業)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	57.6	68.68%	85.77%
基幹的公共交通路線の徒 歩圏人口カバー率	50	51.8	66.58%	81.85%
日常生活サービス徒歩圏 充足度	50	69.6	33.58%	79.46%
生活サービス(医療)施設 の利用圏人口密度	50	47.6	42.30 人/ha	35.08 人/ha
生活サービス(福祉)施設 の利用圏人口密度	50	47.1	43.89 人/ha	34.01 人/ha
生活サービス(商業)施設 の利用圏人口密度	50	44.2	51.10 人/ha	32.83 人/ha
公共交通沿線地域の人口 密度	50	45.8	45.32 人/ha	32.38 人/ha
高齢者福祉施設 1 km圏域 高齢人口カバー率	50	61.8	59.85%	99.85%
公園緑地の徒歩圏人口カ バー率	50	58.3	78.90%	100.00%
保育所徒歩圏 5 歳以下人 口カバー率	50	55.1	69.89%	83.02%

※黄色のマスの内容が劣る内容です。

資料：国土交通省HP 都市モニタリングシート（三大都市圏実数）

図 全国の三大都市圏平均との比較結果

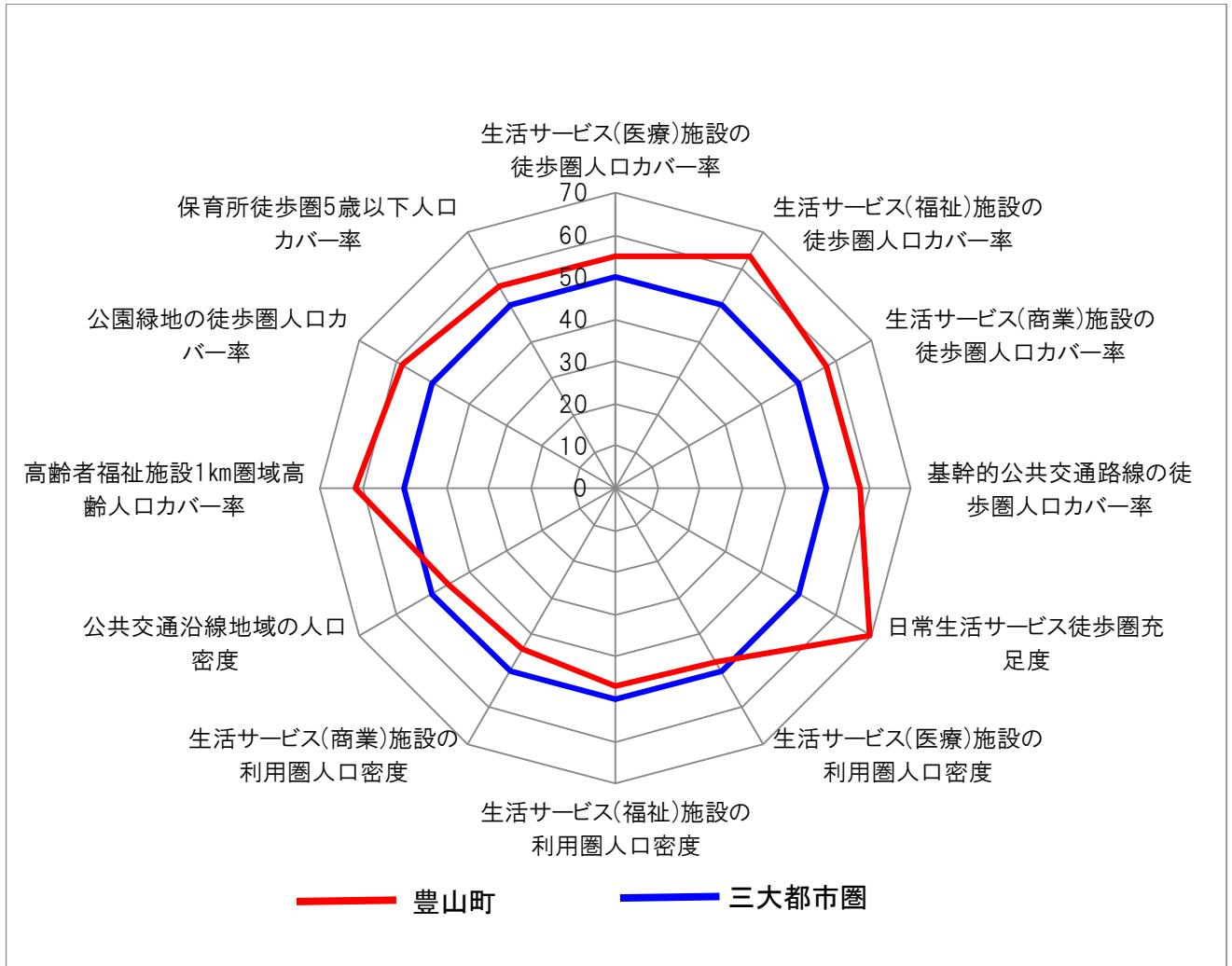
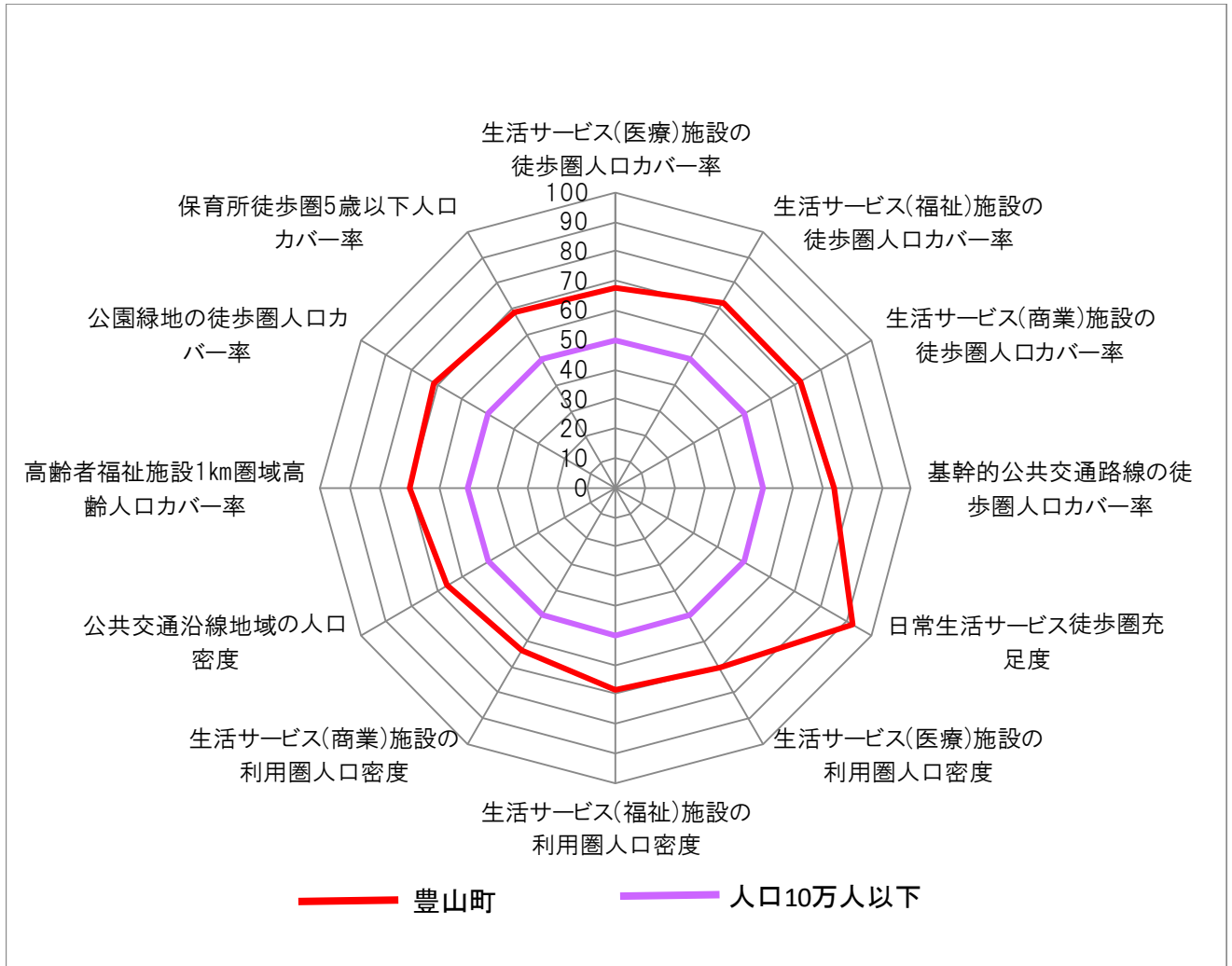


表 全国の10万人以下の都市平均との比較結果

具体評価項目	10万人以下 都市偏差値	豊山町 偏差値	10万人以下都 市実数	豊山町実数
生活サービス(医療)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	67.4	57.70%	95.76%
生活サービス(福祉)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	72.4	37.01%	96.86%
生活サービス(商業)施設の 徒歩圏人口カバー率	50	71.7	34.80%	85.77%
基幹的公共交通路線の徒 歩圏人口カバー率	50	73.6	30.47%	81.85%
日常生活サービス徒歩圏 充足度	50	92.7	12.57%	79.46%
生活サービス(医療)施設 の利用圏人口密度	50	70.6	10.65人/ha	35.08人/ha
生活サービス(福祉)施設 の利用圏人口密度	50	68.3	9.82人/ha	34.01人/ha
生活サービス(商業)施設 の利用圏人口密度	50	63.4	13.27人/ha	32.83人/ha
公共交通沿線地域の人口 密度	50	66.4	10.19人/ha	32.38人/ha
高齢者福祉施設1km圏域 高齢人口カバー率	50	70.1	42.18%	99.85%
公園緑地の徒歩圏人口カ バー率	50	71.3	31.34%	100.00%
保育所徒歩圏5歳以下人 口カバー率	50	68.4	38.41%	83.02%

資料：国土交通省HP 都市モニタリングシート（10万人以下都市実数）

図 全国の10万人以下の都市平均との比較結果



1-5. 産業活動

本町の事業所数は、平成 26 年（2014 年）に 965 箇所、その傾向としては 1,000 前後で横ばいを示しています。産業大分類の事業所数は、第三次産業が 800 箇所前後で、第二次産業が 170 箇所前後で横ばいを示しています。

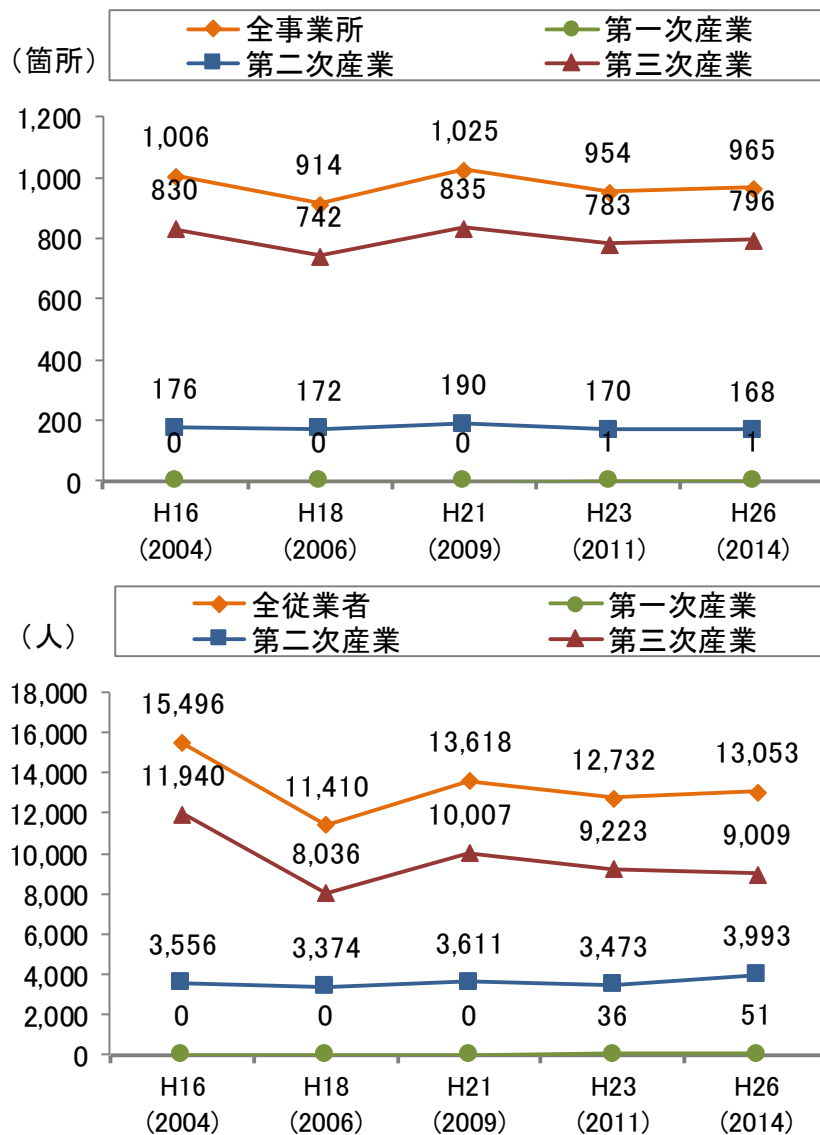
従業者数は、平成 26 年（2014 年）に 13,053 人と全体的な傾向として減少傾向を示していますが、直近は横ばいとなっています。産業大分類の事業者数は、最も多い第三次産業が全産業傾向と同様にあるものの、第二次産業は増加傾向を示しています。

表 豊山町の産業大分類別事業所数、従業者数の推移

	H16 (2004)	H18 (2006)	H21 (2009)	H23 (2011)	H26 (2014)
事業所数(箇所)	1,006	914	1,025	954	965
第一次産業	0	0	0	1	1
構成比(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
第二次産業	176	172	190	170	168
構成比(%)	17.5%	18.8%	18.5%	17.8%	17.4%
第三次産業	830	742	835	783	796
構成比(%)	82.5%	81.2%	81.5%	82.1%	82.5%
従業者数(人)	15,496	11,410	13,618	12,732	13,053
第一次産業	0	0	0	36	51
構成比(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.4%
第二次産業	3,556	3,374	3,611	3,473	3,993
構成比(%)	22.9%	29.6%	26.5%	27.3%	30.6%
第三次産業	11,940	8,036	10,007	9,223	9,009
構成比(%)	77.1%	70.4%	73.5%	72.4%	69.0%
事業所当り従業者数	15.4	12.5	13.3	13.3	13.5

資料) 事業所・企業統計調査（～H18）、経済センサス基礎調査（H21、H26）、経済センサス活動調査（H24）

図 豊山町の産業大分類別事業所数、従業者数の推移



資料) 事業所・企業統計調査 (～H18)、経済センサス基礎調査 (H21、H26)、経済センサス活動調査 (H24)

【周辺都市等との事業所数・従業者数の比較】

周辺都市の事業所数は、本町と同様に横ばいからやや減少傾向を示しています。

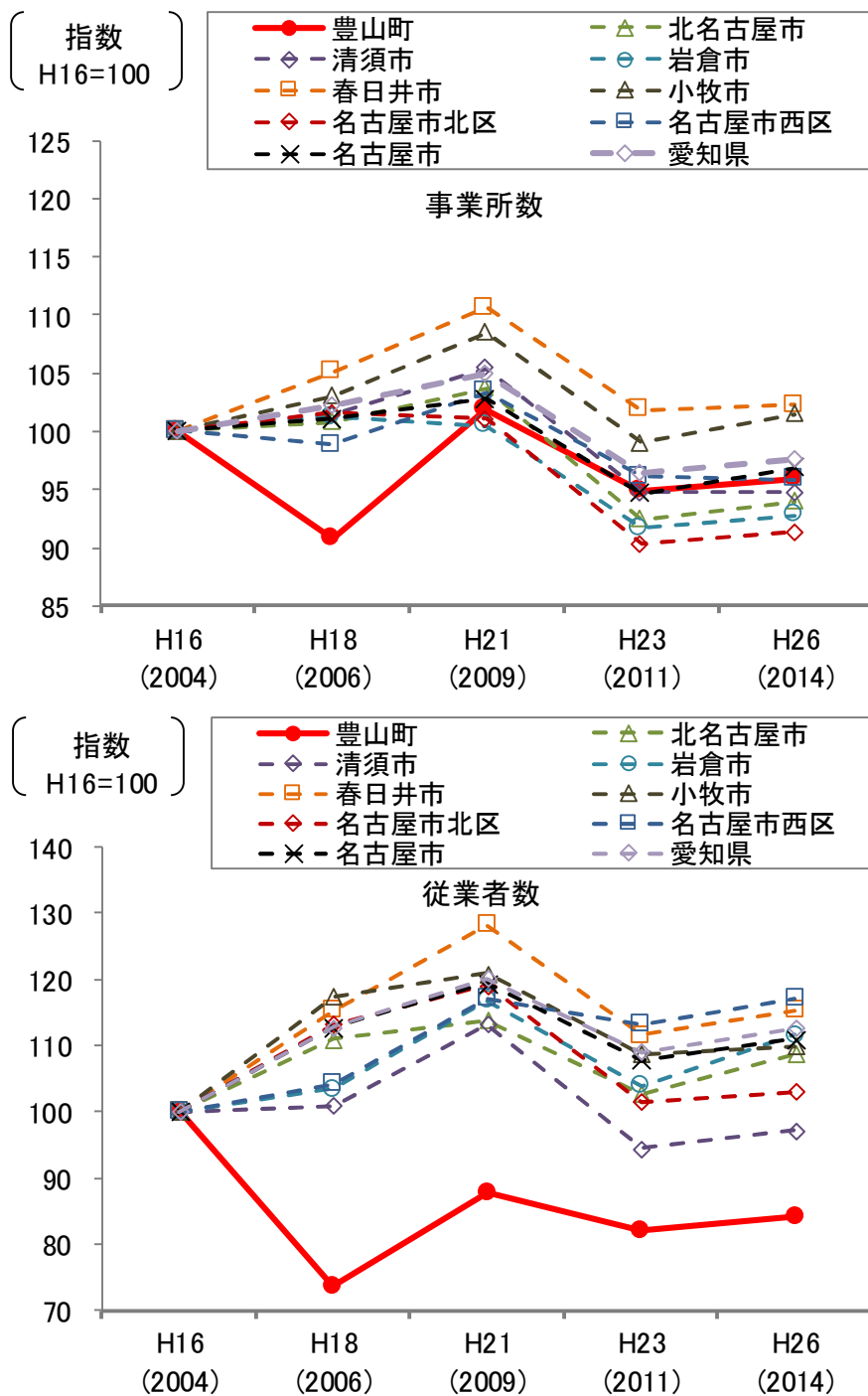
従業者については、本町と清須市以外が増加傾向を示しています。

表 豊山町と周辺都市の事業所数、従業者数の推移(北名古屋市・清須市は旧町村の合計値)

		事業所数(箇所)					従業員数(人)					
		H16 (2004)	H18 (2006)	H21 (2009)	H23 (2011)	H26 (2014)	H16 (2004)	H18 (2006)	H21 (2009)	H23 (2011)	H26 (2014)	
周辺 地域	豊山町	事業所数・従業員数	1,006	914	1,025	954	965	15,496	11,410	13,618	12,732	13,053
		指数(H16=100)	100	91	102	95	96	100	74	88	82	84
	北名古屋市	事業所数・従業員数	3,441	3,469	3,568	3,181	3,233	30,497	33,820	34,707	31,304	33,143
		指数(H16=100)	100	101	104	92	94	100	111	114	103	109
	清須市	事業所数・従業員数	2,782	2,821	2,934	2,637	2,636	29,461	29,732	33,351	27,835	28,609
		指数(H16=100)	100	101	105	95	95	100	101	113	94	97
	岩倉市	事業所数・従業員数	1,811	1,833	1,819	1,660	1,681	14,666	15,175	17,125	15,237	16,369
		指数(H16=100)	100	101	100	92	93	100	103	117	104	112
	春日井市	事業所数・従業員数	10,530	11,062	11,653	10,723	10,771	99,240	114,469	127,283	110,776	114,480
		指数(H16=100)	100	105	111	102	102	100	115	128	112	115
	小牧市	事業所数・従業員数	6,444	6,639	6,992	6,382	6,541	88,160	103,550	106,580	95,810	96,854
		指数(H16=100)	100	103	109	99	102	100	117	121	109	110
	名古屋市北区	事業所数・従業員数	8,221	8,349	8,311	7,423	7,511	60,762	68,772	72,339	61,696	62,626
		指数(H16=100)	100	102	101	90	91	100	113	119	102	103
	名古屋市西区	事業所数・従業員数	9,485	9,374	9,809	9,114	9,090	79,349	82,653	92,916	89,792	92,894
		指数(H16=100)	100	99	103	96	96	100	104	117	113	117
	名古屋市	事業所数・従業員数	128,649	130,013	132,199	121,778	124,636	1,284,915	1,449,671	1,533,964	1,385,648	1,425,480
		指数(H16=100)	100	101	103	95	97	100	113	119	108	111
	愛知県	事業所数・従業員数	328,490	335,601	344,523	316,912	320,608	3,336,547	3,762,487	4,006,646	3,637,298	3,757,267
		指数(H16=100)	100	102	105	96	98	100	113	120	109	113

資料) 事業所・企業統計調査(～H18)、経済センサス基礎調査(H21、H26)、経済センサス活動調査(H24)

図 豊山町と周辺都市の事業所数、従業者数のH16からの増減傾向(指数H16=100)



資料) 事業所・企業統計調査 (～H18)、経済センサス基礎調査 (H21、H26)、経済センサス活動調査 (H24)

【農業】

本町の農業については、農家数・経営耕地面積のいずれも減少の一途をたどっています。

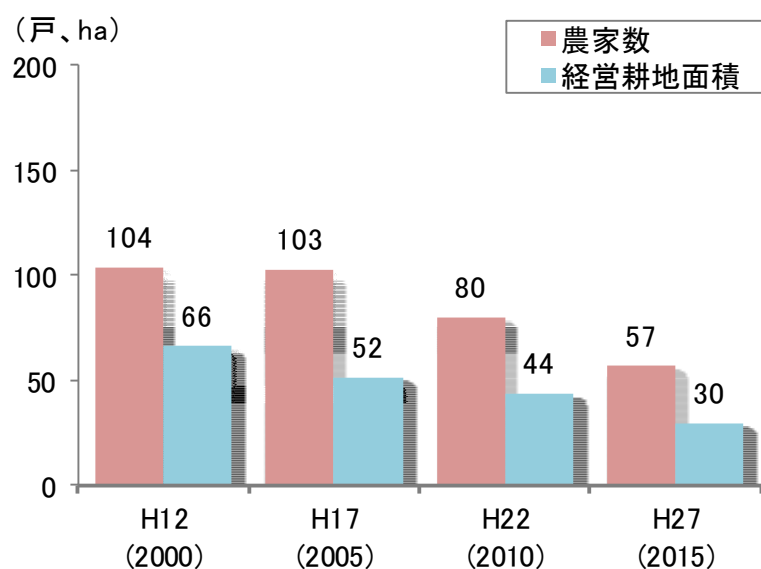
経営耕地面積の減少の要因となっている農地の転用については、年間約 50 件・2ha 前後で行われています。

表 豊山町の農業の推移

	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)
農家数(戸)	104	103	80	57
経営耕地面積(ha)	66	52	44	30

資料) 農林業センサス

図 豊山町の農業の推移



資料) 農林業センサス

表 豊山町の農地転用の推移

	件数 (件)	面積 (m ²)	田		畑	
			件数 (件)	面積 (m ²)	件数 (件)	面積 (m ²)
H22	54	20,032	41	17,477	13	2,555
H23	66	21,985	56	19,995	10	1,990
H24	45	16,213	39	14,390	6	1,823
H25	59	23,659	50	21,695	9	1,964
H26	58	32,646	47	30,056	11	2,590
H27	43	17,275	33	14,502	10	2,773
H27 農地法第4・5条による許可・届出						
許可	5	1,345	5	1,345	0	0
届出	38	15,930	28	13,157	10	2,773

資料) 豊山町土木・農政係

【工業】

本町の工業については、平成 29 年に事業所数 49 箇所・従業者数 4,200 人となっています。その推移は、平成 19 年から見たとき事業所数は減少傾向、従業者数は増加傾向を示しています。

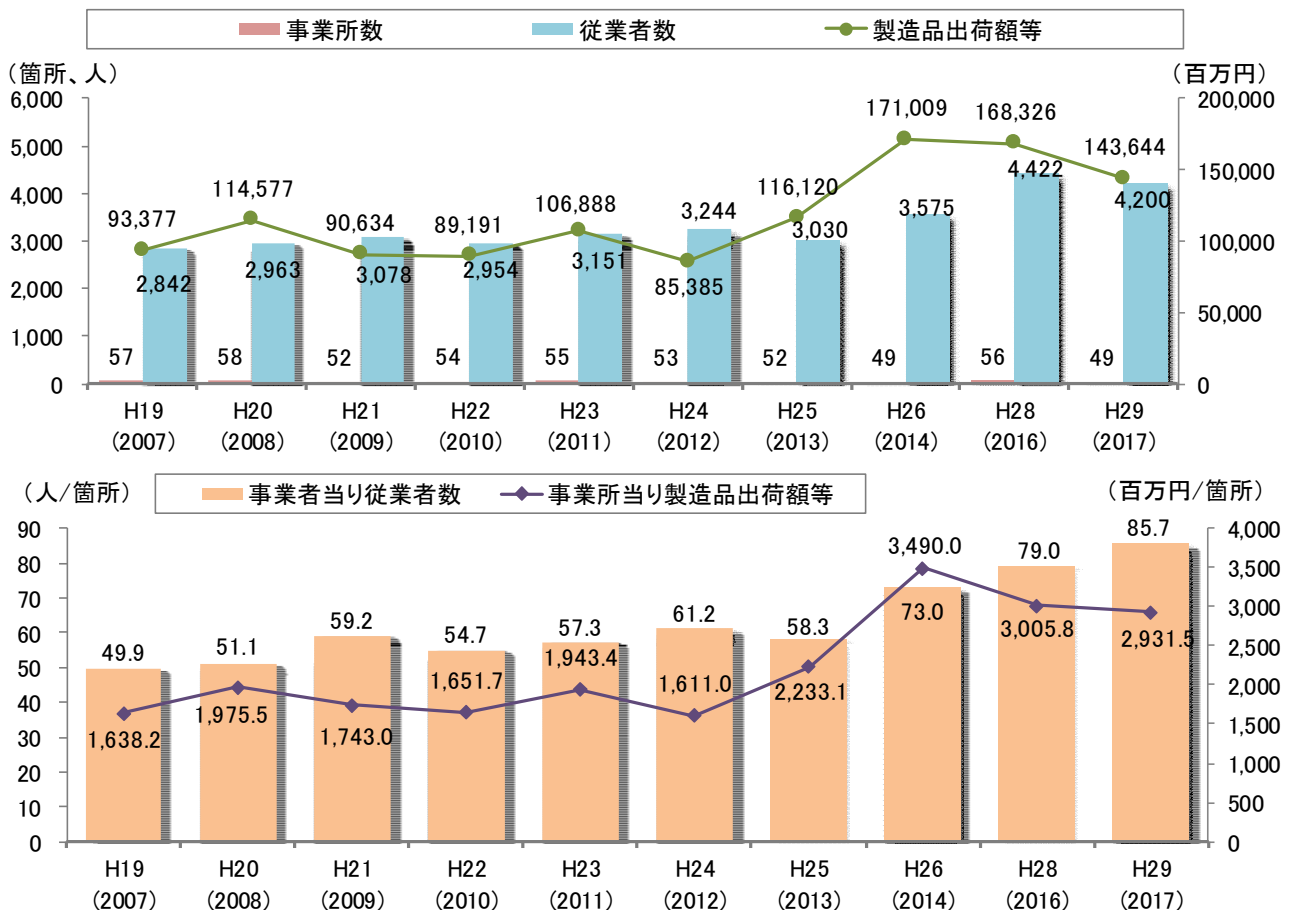
製造品出荷額等は、平成 29 年に 143,644 百万円と平成 26 年度から減少傾向を示していますが、平成 19 年から見たときの推移は増加傾向を示しています。

表 豊山町の工業の推移

	H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H28 (2016)	H29 (2017)
事業所数(箇所)	57	58	52	54	55	53	52	49	56	49
従業者数(人)	2,842	2,963	3,078	2,954	3,151	3,244	3,030	3,575	4,422	4,200
事業所当り	49.9	51.1	59.2	54.7	57.3	61.2	58.3	73.0	79.0	85.7
製造品出荷額等(百万円)	93,377	114,577	90,634	89,191	106,888	85,385	116,120	171,009	168,326	143,644
事業所当り	1,638.2	1,975.5	1,743.0	1,651.7	1,943.4	1,611.0	2,233.1	3,490.0	3,005.8	2,931.5

資料) 工業統計 (H23・28 以外)、経済センサス活動調査 (H23・28) 平成 27 年は未調査

図 豊山町の工業の推移



資料) 工業統計 (H23・28 以外)、経済センサス活動調査 (H23・28) 平成 27 年は未調査

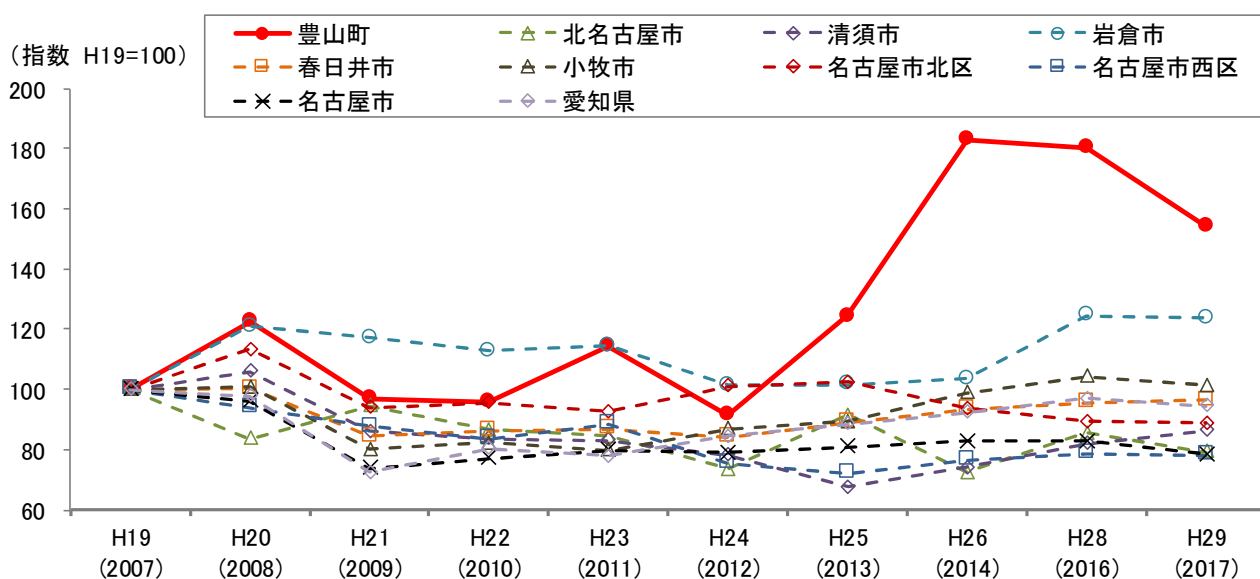
【周辺都市等との製造品出荷額等の比較】

周辺都市の製造品出荷額等は、平成 19 年を基準（100）とすると、本町以上に増加傾向を示している都市はありません。

表 豊山町と周辺都市の製造品出荷額等の推移（北名古屋市・清須市は旧町村の合計値）

		H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H28 (2016)	H29 (2017)	
周辺 地域	豊山町	製造品出荷額等(百万円)	93,377	114,577	90,634	89,191	106,888	85,385	116,120	171,009	168,326	143,644
		指数(H19=100)	100	123	97	96	114	91	124	183	180	154
	北名古屋市	製造品出荷額等(百万円)	221,479	185,471	209,323	191,601	187,208	162,909	202,609	160,490	189,583	175,331
		指数(H19=100)	100	84	95	87	85	74	91	72	86	79
	清須市	製造品出荷額等(百万円)	371,675	393,879	319,551	311,039	308,433	290,963	251,129	275,109	304,355	321,093
		指数(H19=100)	100	106	86	84	83	78	68	74	82	86
	岩倉市	製造品出荷額等(百万円)	59,627	72,105	69,902	67,309	68,276	60,389	60,542	61,729	74,286	73,707
		指数(H19=100)	100	121	117	113	115	101	102	104	125	124
	春日井市	製造品出荷額等(百万円)	775,337	777,126	655,461	668,761	673,817	653,077	691,596	724,743	741,712	748,281
		指数(H19=100)	100	100	85	86	87	84	89	93	96	97
	小牧市	製造品出荷額等(百万円)	1,383,400	1,395,290	1,106,392	1,138,015	1,105,285	1,200,920	1,235,887	1,366,187	1,444,907	1,402,939
		指数(H19=100)	100	101	80	82	80	87	89	99	104	101
	名古屋市北区	製造品出荷額等(百万円)	147,962	167,536	139,080	141,448	137,212	149,543	151,676	138,571	132,352	131,470
		指数(H19=100)	100	113	94	96	93	101	103	94	89	89
	名古屋市西区	製造品出荷額等(百万円)	257,514	241,913	225,531	215,438	228,234	194,204	186,079	196,903	203,003	201,055
		指数(H19=100)	100	94	88	84	89	75	72	76	79	78
	名古屋市	製造品出荷額等(百万円)	4,287,154	4,120,802	3,167,885	3,305,888	3,416,063	3,389,586	3,464,090	3,549,381	3,547,921	3,363,554
		指数(H19=100)	100	96	74	77	80	79	81	83	83	78
	愛知県	製造品出荷額等(百万円)	47,482,703	46,421,228	34,431,322	38,210,826	37,015,616	40,033,226	42,001,844	43,831,329	46,048,253	44,909,000
		指数(H19=100)	100	98	73	80	78	84	88	92	97	95

資料) 工業統計 (H23・28 以外)、経済センサス活動調査 (H23・28) 平成 27 年は未調査

図 豊山町と周辺都市の工業製造品出荷額等の H19 からの増減傾向（指数 H19=100）
（北名古屋市・清須市は旧町村の合計値）

資料) 工業統計 (H23・28 以外)、経済センサス活動調査 (H23・28) 平成 27 年は未調査

【商業】

本町の卸売業は、平成 28 年に卸売業が商店数 140 箇所・従業者数 2,456 人・商品販売額 252,176 百万円となっており、その推移は、平成 26 年にかけて減少の一途をたどりましたが平成 28 年度に増加に転じています。

小売業は、商店数 159 箇所・従業者数 1,473 人・商品販売額 52,474 百万円となっており、その推移は平成 19 年にかけてすべてが減少しましたが、その後は増加に転じ、平成 26 年から平成 28 年にかけては大幅な増加傾向を示しています。

表 豊山町の商業（卸売業）の推移

	H16 (2004)	H19 (2007)	H23 (2011)	H26 (2014)	H28 (2016)
商店数(箇所)	203	205	135	122	140
従業者数(人)	3,393	3,464	2,544	2,280	2,456
商店当り	16.7	16.9	18.8	18.7	17.5
商品販売額(百万円)	331,045	289,116	213,795	212,037	252,176
商店当り	1,630.8	1,410.3	1,583.7	1,738.0	1,801.3

資料) 商業統計(～H19、H26)、経済センサス活動調査(H23、H28)

表 豊山町の商業（小売業）の推移

	H16 (2004)	H19 (2007)	H23 (2011)	H26 (2014)	H28 (2016)
商店数(箇所)	120	108	131	129	159
従業者数(人)	1,086	802	1,193	1,254	1,473
商店当り	9.1	7.4	9.1	9.7	9.3
商品販売額(百万円)	30,592	18,970	25,649	25,732	52,474
商店当り	254.9	175.6	195.8	199.5	330.0
売場面積(m ²)	18,457	15,612	34,911	36,605	58,130
商店当り	153.8	144.6	266.5	283.8	365.6

資料) 商業統計(～H19、H26)、経済センサス活動調査(H23、H28)

図 豊山町の商業（卸売業）の推移

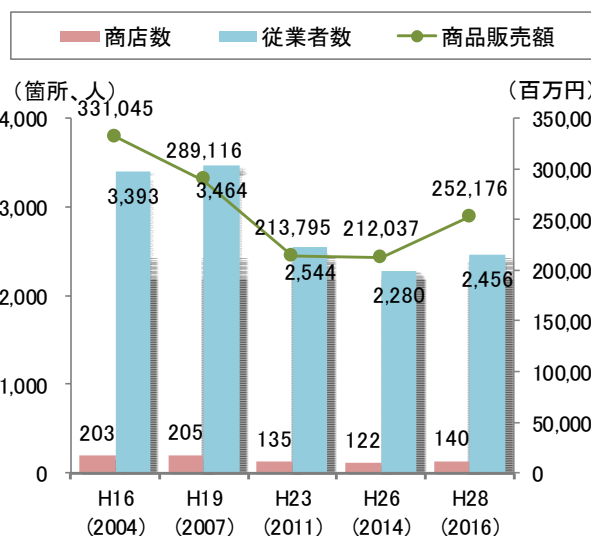
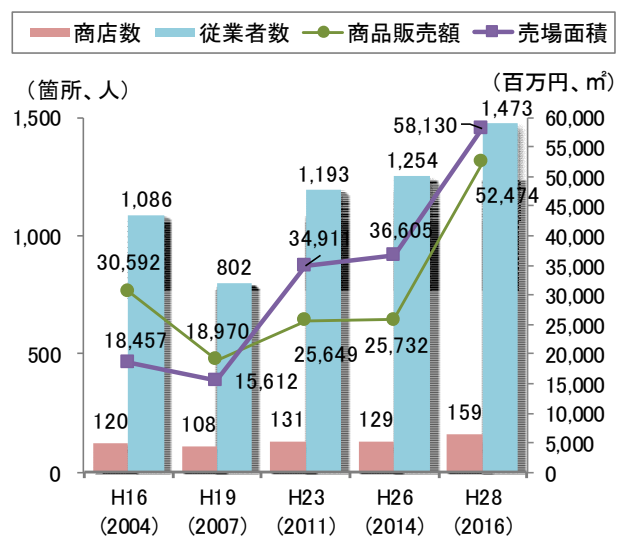


図 豊山町の商業（小売業）の推移



資料) 商業統計(～H19、H26)、経済センサス活動調査(H23、H28)

【周辺都市等との卸売業の比較】

周辺都市の卸売業の事業所当たりと従業者当たりの年間販売額の比較では、本町は従業者当たり年間販売額が、北名古屋市は2つの年間販売額が平成16年から減少を示しています。

表 豊山町と周辺都市の商業（卸売業）の推移(H16とH28の比較)

平成16年度	事業所数	従業者数 (人)	年間販売額(億円)	事業所当たり (百万円)	従業者当たり (百万円)
豊山町	203	3,393	3,310	1,631	97.6
北名古屋市	212	2,536	1,871	882	73.8
清須市	220	2,076	1,113	506	53.6
岩倉市	78	514	452	580	88.0
春日井市	557	5,118	3,014	541	58.9
小牧市	477	5,115	5,069	1,063	99.1
名古屋市北区	744	7,366	4,793	644	65.1
名古屋市西区	1,346	14,795	12,983	965	87.8
名古屋市	14,550	172,134	247,967	1,704	144.1
愛知県	25,547	267,382	329,448	1,290	123.2

※北名古屋市、清須市は合併以前の旧町村データの合計値

平成28年度	事業所数	従業者数 (人)	年間販売額(億円)	事業所当たり (百万円)	H16からの増減	従業者当たり (百万円)	H16からの増減
豊山町	140	3,929	3,047	2,176	増加	77.5	減少
北名古屋市	165	1,964	1,393	844	減少	70.9	減少
清須市	205	2,890	2,713	1,323	増加	93.9	増加
岩倉市	65	423	399	613	増加	94.2	増加
春日井市	488	5,070	4,100	840	増加	80.9	増加
小牧市	439	5,062	5,309	1,209	増加	104.9	増加
名古屋市北区	494	4,624	4,546	920	増加	98.3	増加
名古屋市西区	916	12,338	17,571	1,918	増加	142.4	増加
名古屋市	9,490	119,087	204,724	2,157	増加	171.9	増加
愛知県	17,851	204,253	283,702	1,589	増加	138.9	増加

資料) 商業統計(H16)、経済センサス(H28)

【周辺都市等との小売業の比較】

周辺都市の小売業の事業所当たりと従業者当たりの年間販売額の比較では、すべての都市で増加を示しています。

小売業の小売吸引力(各年の愛知県値を基準とした)は、本町、名古屋市及び西区を除く都市が平成16年から減少を示しています。さらに、本町ほど高い小売吸引力を示している都市はありません。

表 豊山町と周辺都市の商業（小売業）の推移(H16とH28の比較)

平成16年度	事業所数	従業者数 (人)	年間販売額 (億円)	売場面積 (㎡)	事業所当たり (百万円)	従業者当たり (百万円)
豊山町	120	1,086	306	18,457	254.9	28.2
北名古屋市	594	4,051	738	67,627	124.2	18.2
清須市	510	3,253	534	58,304	104.7	16.4
岩倉市	360	2,383	329	48,229	91.5	13.8
春日井市	1,934	15,708	2,928	336,093	151.4	18.6
小牧市	1,040	9,556	1,813	208,601	174.4	19.0
名古屋市北区	1,367	8,527	1,469	137,401	107.4	17.2
名古屋市西区	1,476	9,327	1,470	149,714	99.6	15.8
名古屋市	21,663	150,977	30,667	2,677,756	141.6	20.3
愛知県	61,375	431,408	79,376	8,185,619	129.3	18.4

※北名古屋市、清須市は合併以前の旧町村データの合計値

平成28年度	事業所数	従業者数 (人)	年間販売額 (億円)	売場面積 (㎡)	事業所当たり (百万円)	H16からの 増減	従業者当たり (百万円)	H16からの 増減
豊山町	159	1,473	525	58,130	330.0	増加	35.6	増加
北名古屋市	403	3,377	750	67,498	186.1	増加	22.2	増加
清須市	324	2,672	532	95,093	164.2	増加	19.9	増加
岩倉市	218	1,797	334	41,852	153.1	増加	18.6	増加
春日井市	1,371	13,781	2,867	316,761	209.1	増加	20.8	増加
小牧市	742	7,616	1,815	213,891	244.6	増加	23.8	増加
名古屋市北区	779	6,665	1,345	99,448	172.7	増加	20.2	増加
名古屋市西区	951	7,860	1,682	189,152	176.9	増加	21.4	増加
名古屋市	13,855	127,481	34,756	2,755,296	250.9	増加	27.3	増加
愛知県	42,134	365,549	84,744	8,133,705	201.1	増加	23.2	増加

資料) 商業統計(H16)、経済センサス(H28)

平成16年度	事業所数	従業者数 (人)	年間販売額 (億円)	人口(人)	人口当たり (百万円)	小売吸引力
豊山町	120	1,086	306	13,659	2.2	2.03
北名古屋市	594	4,051	738	77,584	1.0	0.86
清須市	510	3,253	534	63,012	0.8	0.77
岩倉市	360	2,383	329	47,940	0.7	0.62
春日井市	1,934	15,708	2,928	295,849	1.0	0.90
小牧市	1,040	9,556	1,813	147,790	1.2	1.11
名古屋市北区	1,367	8,527	1,469	166,515	0.9	0.80
名古屋市西区	1,476	9,327	1,470	142,391	1.0	0.94
名古屋市	21,663	150,977	30,667	2,202,111	1.4	1.26
愛知県	61,375	431,408	79,376	7,205,625	1.1	1.00

※北名古屋市、清須市は合併以前の旧町村データの合計値

平成28年度	事業所数	従業者数 (人)	年間販売額 (億円)	人口(人)	人口当たり (百万円)	H16からの 増減	小売吸引力	H16からの 増減
豊山町	159	1,473	525	15,358	3.4	増加	3.03	増加
北名古屋市	403	3,377	750	84,741	0.9	減少	0.78	減少
清須市	324	2,672	532	67,802	0.8	減少	0.70	減少
岩倉市	218	1,797	334	47,869	0.7	増加	0.62	減少
春日井市	1,371	13,781	2,867	307,144	0.9	減少	0.83	減少
小牧市	742	7,616	1,815	149,351	1.2	減少	1.08	減少
名古屋市北区	779	6,665	1,345	163,697	0.8	減少	0.73	減少
名古屋市西区	951	7,860	1,682	149,645	1.1	増加	1.00	増加
名古屋市	13,855	127,481	34,756	2,304,794	1.5	増加	1.34	増加
愛知県	42,134	365,549	84,744	7,507,691	1.1	増加	1.00	減少

資料) 商業統計(H16)、経済センサス(H28)

1-6. 都市施設

【都市計画道路】

本町の都市計画道路は、6路線あり、すべてが整備済みとなっています。

表 豊山町の都市計画道路の状況

番号	名称	延長(km)	整備率 (%)	備考
1・3・12	名濃道路	2.31	100%	(4車線)
3・1・47	国道41号線	7.40		(6車線)
3・3・321	空港中央線			(2車線)
3・4・271	春日井稲沢線			(4車線)
3・4・296	豊山西春線			(2車線)
3・4・297	豊山水分橋線			(2車線)

資料) 都市計画現況調査

【町道】

本町の町道は、実延長 73.0 km で車道幅員 5.5m 未満が 80.5% の 58.8 km あり、その内、車道幅員 3.5m 未満は 37.8% の 27.6 km となっています。

【都市公園】

本町の都市公園は、都市計画決定されている臨空公園を含め 2 箇所あり、すべてが整備済みとなっています。

表 豊山町の都市公園の状況

番号	種別	名称	面積(ha)
4・4・221	地区公園	臨空公園	4.22
(都市公園)	街区公園	林先公園	0.25

資料) 都市計画現況調査

【下水道】

本町の下水道は、364ha が計画され、182ha で整備が完了しています。

表 豊山町の下水道の整備状況

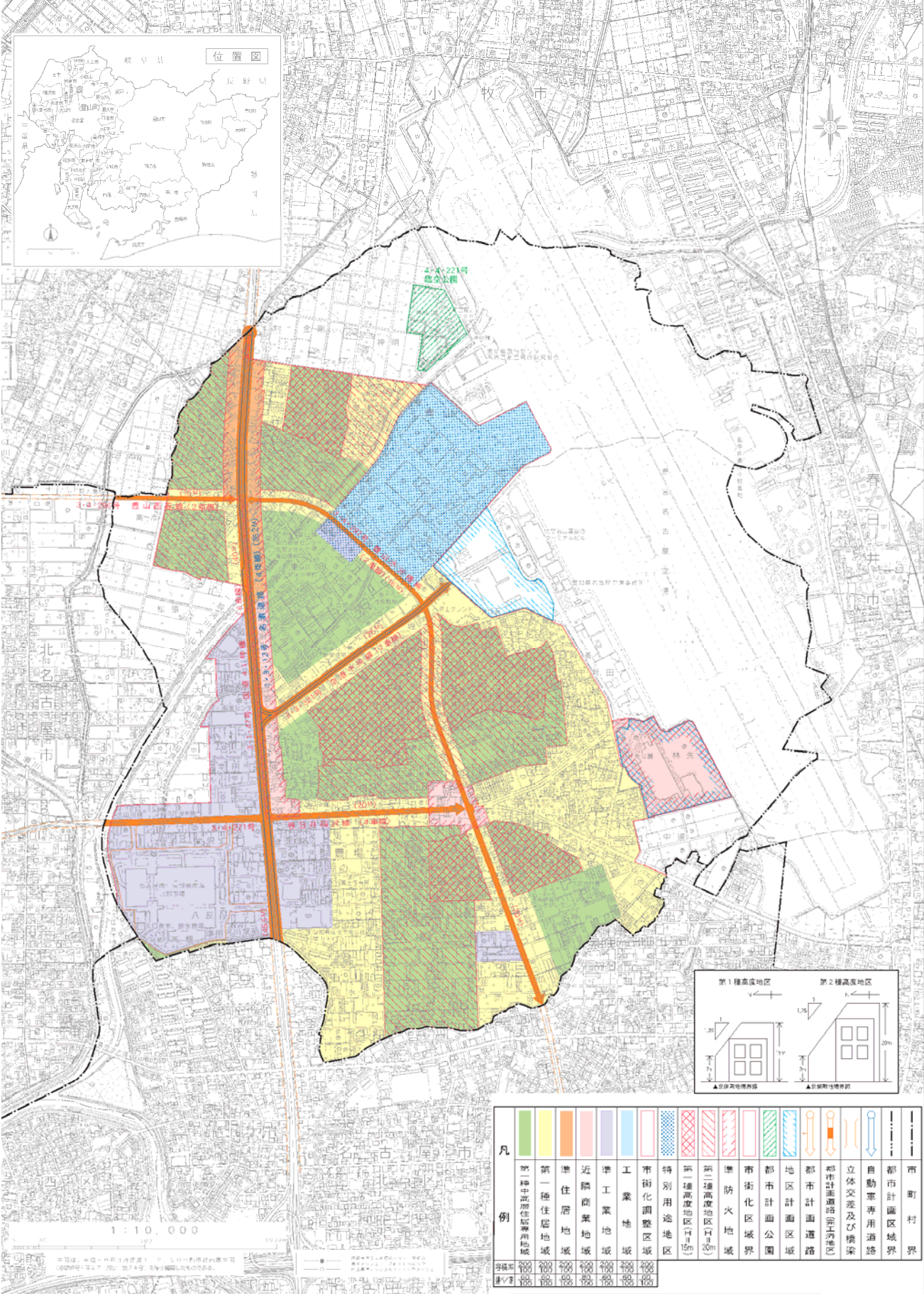
排水区域		処理区域		整備率(%)
計画(ha)	供用(ha)	計画(ha)	供用(ha)	
364	182	364	182	50.0

資料) 都市計画現況調査

【その他】

本町の都市計画施設は、北部市場が「市場」で都市計画決定されています。

図 豊山町の都市計画図



1-7. 市街地整備

【地区計画】

本町の地区計画は、2箇所あり、以下に示す目的を目指し、土地利用等の規制・誘導を行っています。

表 豊山町の地区計画

地区名	地区計画 面積(ha)	地区整備 計画面積 (ha)	地区計画の目的
名古屋空港周辺林先地区	10.4	10.4	地域振興に貢献する土地利用転換を図り、臨空港都市として、空港と連携した地域の活力をけん引する新たな広域交流拠点を形成する。
名古屋空港周辺小道地区	9.0	9.0	既存の航空宇宙関連産業の生産工場にも隣接していることから、県営名古屋空港と一体化した航空宇宙産業を核として、産業用地を集約配置することで、臨空港都市として先端産業振興の拠点となる良好な工業団地の形成を図ることを目標とする。

資料) 都市計画現況調査

【開発許可】

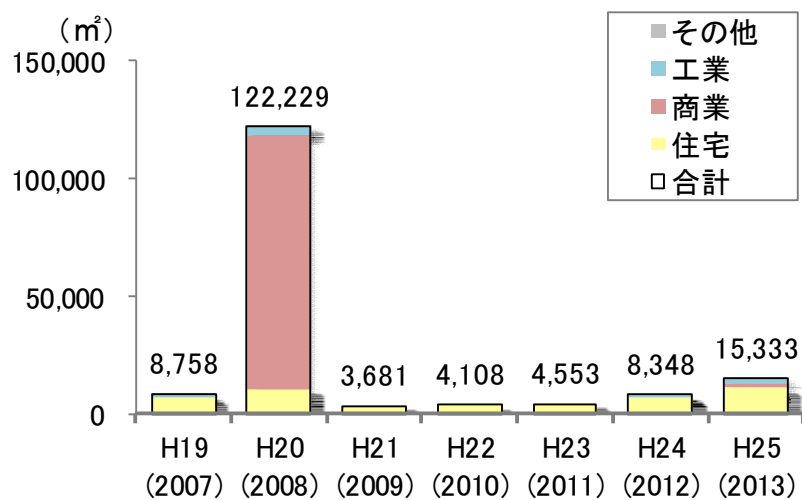
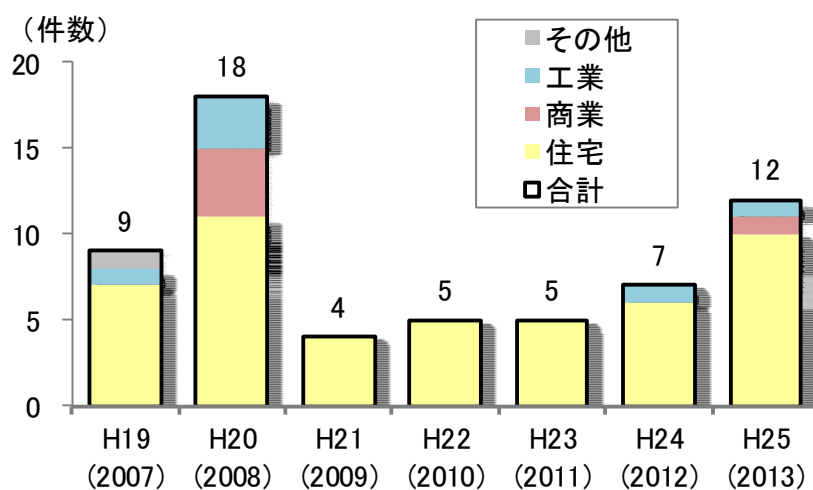
本町の開発許可は、平成19年から平成25年にかけて60件・約17haで実施されています。用途別には件数では住宅が48件、面積では商業が約11haと多くなっています。

表 豊山町の開発許可の推移

		H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H19～H25 合計
住宅	件数(件)	7	11	4	5	5	6	10	48
	面積(㎡)	7,066	10,784	3,681	4,108	4,553	6,694	11,044	47,930
商業	件数(件)	0	4	0	0	0	0	1	5
	面積(㎡)	0	107,090	0	0	0	0	1,758	108,848
工場	件数(件)	1	3	0	0	0	1	1	6
	面積(㎡)	1,123	4,355	0	0	0	1,654	2,531	9,663
その他	件数(件)	1	0	0	0	0	0	0	1
	面積(㎡)	569	0	0	0	0	0	0	569
総数	件数(件)	9	18	4	5	5	7	12	60
	面積(㎡)	8,758	122,229	3,681	4,108	4,553	8,348	15,333	167,010

資料) 都市計画基礎調査

図 豊山町の開発許可の推移



資料) 都市計画基礎調査

【新築状況】

本町の新築状況は、平成 24 年から平成 28 年にかけて 675 件・延べ床面積約 260,000 m²が建築されています。

用途別には、件数で住宅が 593 件、延べ床面積で工業が約 160,000 m²と多くなっています。

表 豊山町の新築建築物新築状況 (H24～H28)

区分		市街化区域			市街化調整区域			合計	
			構成比① (%)	構成比② (%)		構成比① (%)	構成比② (%)		構成比① (%)
住宅系	件数	590	90.4%	99.5%	3	13.6%	0.5%	593	87.9%
	建築面積(m ²)	39,521	39.5%	99.3%	267	0.9%	0.7%	39,788	30.3%
	延床面積(m ²)	74,141	35.8%	99.5%	367	0.7%	0.5%	74,507	28.6%
商業系	件数	22	3.4%	88.0%	3	13.6%	12.0%	25	3.7%
	建築面積(m ²)	14,866	14.9%	98.4%	247	0.8%	1.6%	15,112	11.5%
	延床面積(m ²)	26,402	12.8%	98.6%	375	0.7%	1.4%	26,776	10.3%
工業系	件数	36	5.5%	69.2%	16	72.7%	30.8%	52	7.7%
	建築面積(m ²)	45,125	45.1%	59.5%	30,706	98.4%	40.5%	75,831	57.7%
	延床面積(m ²)	105,816	51.1%	66.8%	52,484	98.6%	33.2%	158,300	60.8%
公共系	件数	5	0.8%	100.0%	0	0.0%	0.0%	5	0.7%
	建築面積(m ²)	589	0.6%	100.0%	0	0.0%	0.0%	589	0.4%
	延床面積(m ²)	619	0.3%	100.0%	0	0.0%	0.0%	619	0.2%
新築用途 合計	件数	653	100.0%	96.7%	22	100.0%	3.3%	675	100.0%
	建築面積(m ²)	100,100	100.0%	76.2%	31,220	100.0%	23.8%	131,320	100.0%
	延床面積(m ²)	206,978	100.0%	79.5%	53,225	100.0%	20.5%	260,203	100.0%

資料) 都市計画基礎調査

1-8. 交通・町民流動

【道路交通量】

本町の道路交通量は、平成27年に高速名古屋小牧線の46,855台/日が最も多く、一般道では春日井稲沢線の18,275台/日、名古屋豊山稲沢線の15,370台/日となっています。

平成22年からの変化としては、春日井稲沢線や名古屋豊山稲沢線の一部で減少しましたが、多くの路線で増加傾向を示しています。

表 豊山町の道路交通量の推移

路線名	交通量観測地点地名	平成22年				平成27年			
		平日24時間 交通量(台)	昼夜率	平日12時間 大型車混入率	混雑度	平日24時間 交通量(台)	昼夜率	平日12時間 大型車混入率	混雑度
愛知県道高速名古屋小牧線	西春日井郡豊山町大字青山	41,211	1.3	21.7	0.6	46,855	1.3	21.8	0.67
春日井稲沢線	西春日井郡豊山町豊場字神戸	21,529	1.3	12.7	0.58~1.79	18,275	1.4	12.4	0.38~1.19
春日井稲沢線	西春日井郡豊山町豊場字神戸	17,551	1.3	16.3	1.49~1.64	18,275	1.4	12.4	0.38
名古屋豊山稲沢線	西春日井郡豊山町大字豊場	9,293	1.3	3.6	1.07	8,246	1.3	10.4	0.89
名古屋豊山稲沢線	西春日井郡豊山町豊場字和合	11,048	1.3	9.5	1.14	15,370	1.3	9.6	1.28
名古屋豊山稲沢線	西春日井郡豊山町大字青山	8,587	1.3	13.9	0.65	8,051	1.3	15.4	0.66~0.89
名古屋空港線	西春日井郡豊山町豊場字諏訪	6,316	1.3	6.0	0.4	7,021	1.3	6.2	0.45
名古屋空港中央線		7,362	1.3	4.1	0.76	7,529	1.3	4.1	0.78
名古屋空港中央線	西春日井郡豊山町豊場字和合	3,644	1.3	10.3	0.23~0.66	4,178	1.3	12.9	0.55~0.60

資料) 道路交通センサス

【路線バス】

名鉄バス西春空港線は、名鉄西春駅と名古屋空港間を平日往復 79 本/日（片道 42・37 本/日）連絡しています。名古屋市内から県営名古屋空港間は、平日往復 25 本/日（片道 12・13 本/日）を連絡しています。

県営名古屋空港直行バスとしてあおい交通が 3 つの路線で運営しており、名古屋駅前-空港線（あいち航空ミュージアム経由、同施設行及び勝川駅前 8 本含む）が平日往復 102 本/日（片道 50・52 本/日）、あいち航空ミュージアム-愛知県庁前・栄線が平日往復 10 本（片道 5 本/日）幸田-勝川線が平日往復 43 本/日（片道 21、22 本/日）、栄（県庁経由）-空港線が平日往復 20 本/日（片道 10 本/日）連絡しています。

とよやまタウンバスは、平成 27 年に南ルート（航空館 BOON⇄名古屋・栄間、平日往復 30 本/日（片道 15 本/日））が 70,021 人/年が利用し、北ルート（北部市場東⇄小牧市役所前間、平日 16 本/日（片道 8 本/日））が 9,588 人/年が利用しています。

その推移は、北ルートが横ばいからやや減少を示していますが、南ルートは増加傾向を示しています。

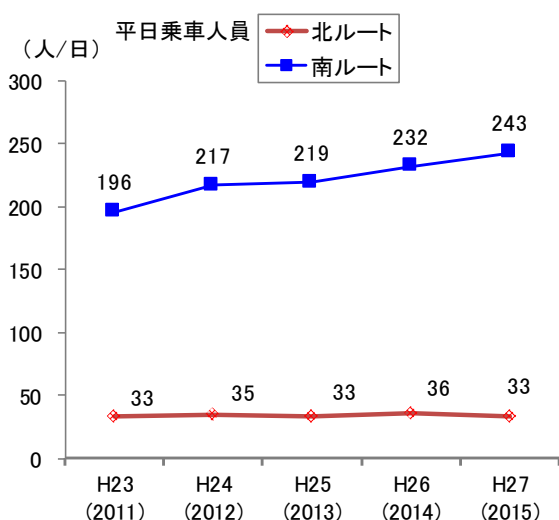
表 とよやまタウンバスの利用状況の推移

全体	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)
南ルート					
年間乗車客数(人/年)	56,822	62,357	64,188	67,451	70,021
平日1日平均乗車人員(人/日)	196	217	219	232	243
土・日・祝日1日平均乗車人員(人/日)	75	99	100	97	106
北ルート					
年間乗車客数(人/年)	11,115	12,058	10,802	10,282	9,568
平日1日平均乗車人員(人/日)	33	35	33	36	33
土・日・祝日1日平均乗車人員(人/日)	17	20	18	14	13

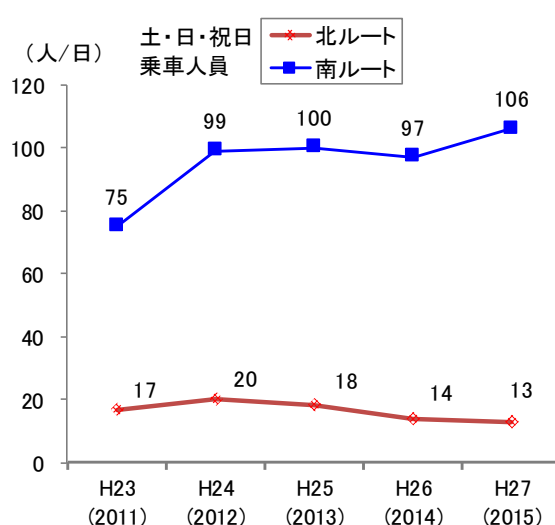
資料) 豊山町統計書

図 とよやまタウンバスの利用状況の推移

【平日】

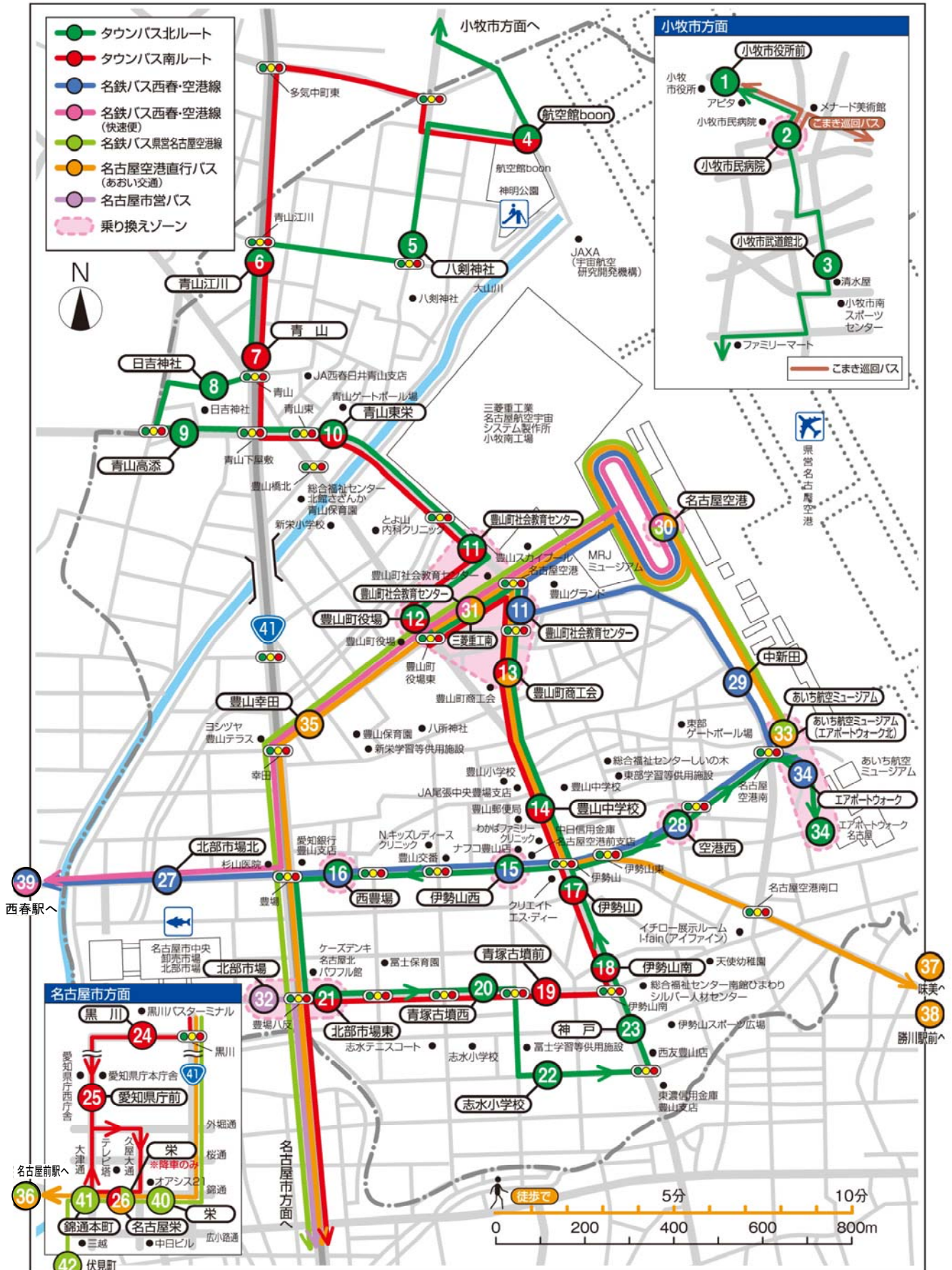


【土・日・祝日】



資料) 豊山町統計書

図 豊山町内のバス路線図



資料) 豊山町HP

1-9. 防災

【地震被害想定】

愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査報告書における本町の被害予測は、最大想定モデルにおいて建物で合計約 200 棟の被害が予測されています。

また、人的被害は約 40 人の被害が予測されています。

表 豊山町の東海地震・東南海地震・南海地震等による建物被害予測

	揺れ	液状化	浸水・津波	急傾斜地崩壊等	火災	合計
5地震参考モデル	被害わずか	被害わずか	被害わずか	被害わずか	被害わずか	被害わずか
最大想定モデル	約40棟	被害わずか	被害わずか	被害わずか	約100棟	約200棟

※端数処理のため合計が一致しない場合があります

資料) 平成 23～25 年度 愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査報告書

表 豊山町の東海地震・東南海地震・南海地震等による人的被害予測

	建物倒壊等	浸水・津波	急傾斜地崩壊等	火災	ブロック塀・自動販売機転倒 屋外落下物	合計
5地震参考モデル	被害わずか	被害わずか	被害わずか	被害わずか	被害わずか	被害わずか
最大想定モデル	被害わずか	被害わずか	被害わずか	被害わずか	被害わずか	約40人

※端数処理のため合計が一致しない場合があります

資料) 平成 23～25 年度 愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査報告書

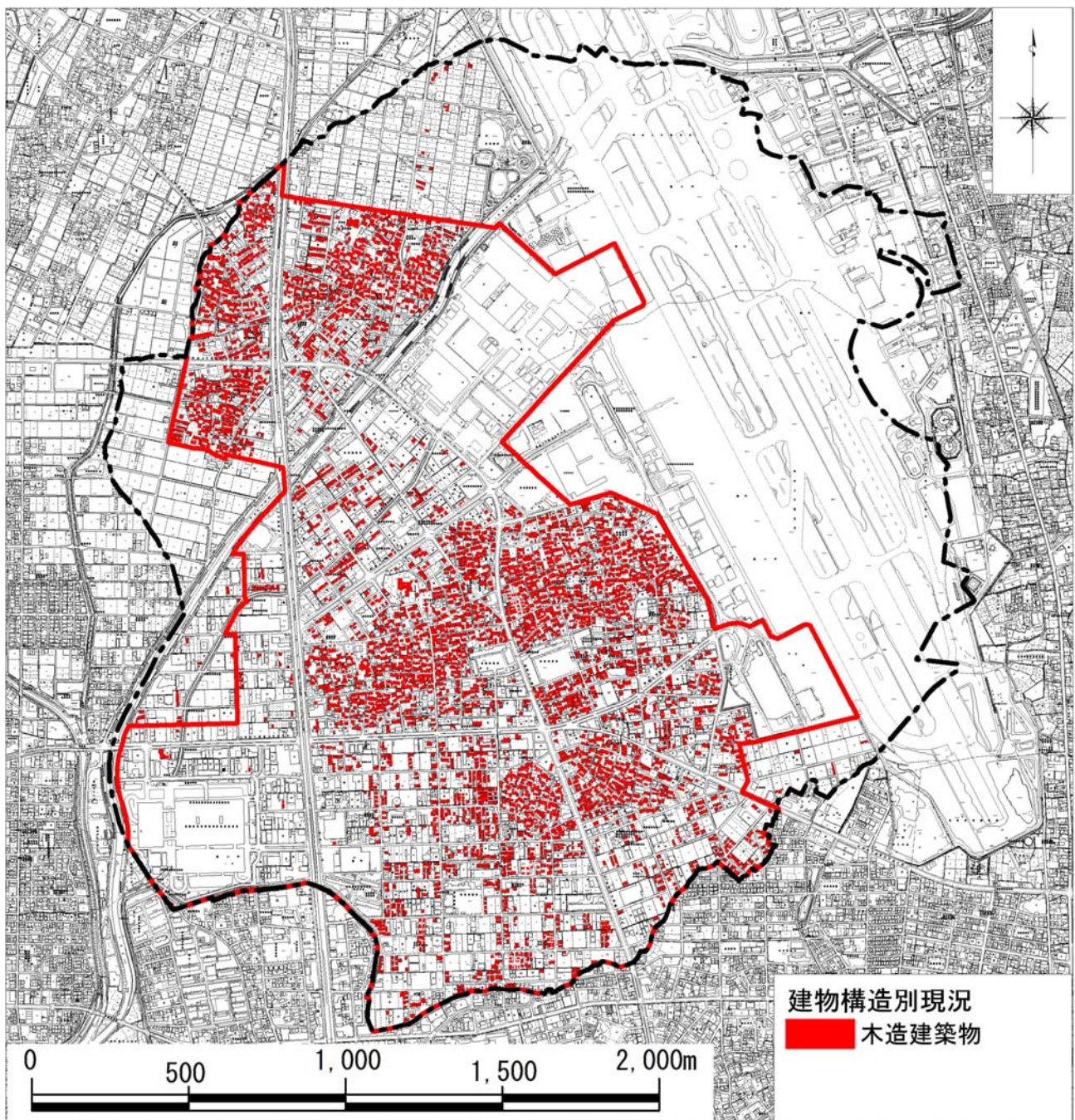
【木造建物状況】

本町の市街化区域内建物における木造建物の立地状況は、総建物棟数 7,926 棟に対して、木造建物が 63.45%・5,029 棟、非木造建物が 36.55%・2,897 棟となっています。

【旧耐震基準建物状況】

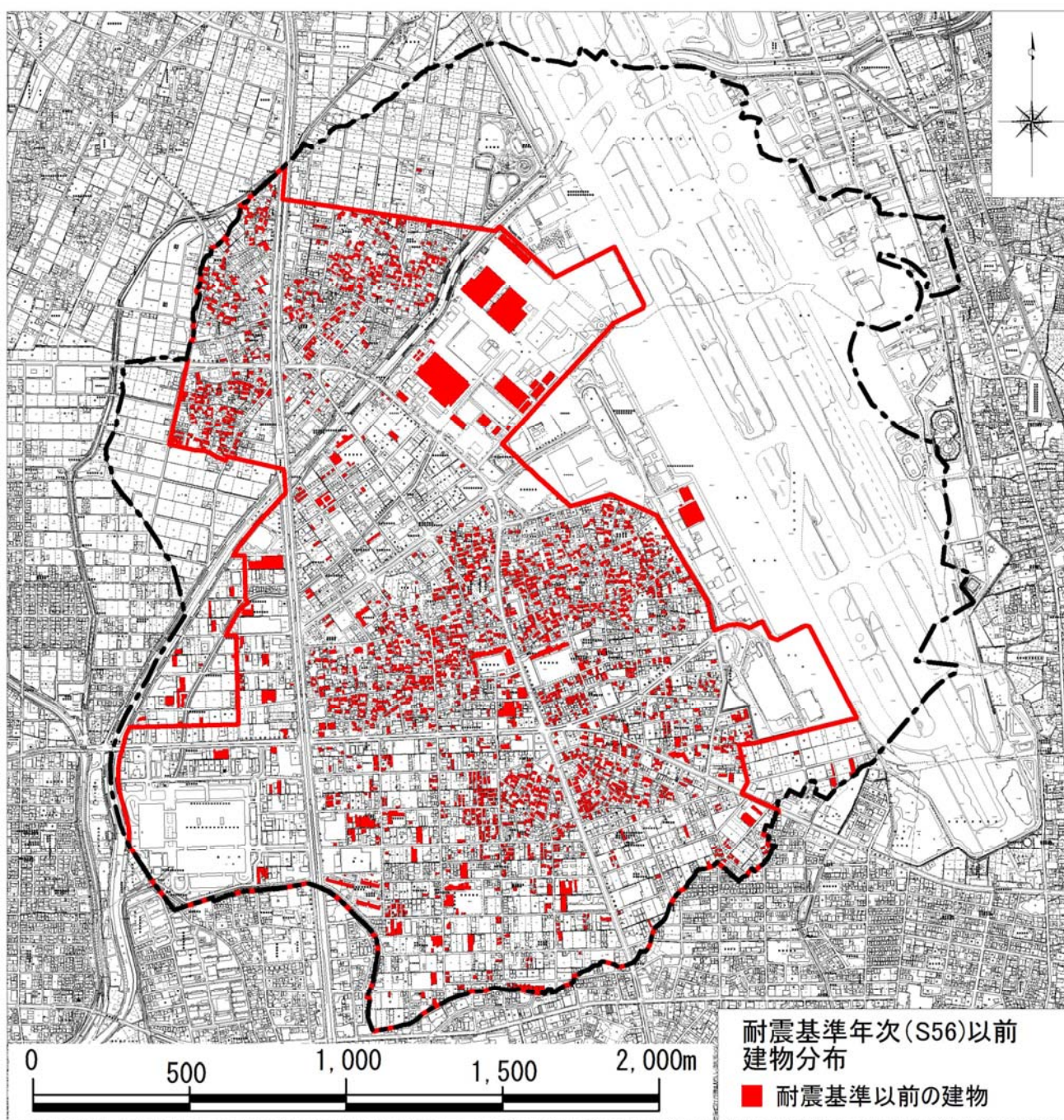
本町の総建物棟数 7,926 棟に対して、旧耐震基準（昭和 56 年）以前の建物は、31.5%・2,496 棟となっています。

図 豊山町の木造建物状況（市街化区域内）



資料) 都市計画基礎調査

図 豊山町の旧耐震基準建物状況（市街化区域内）



資料) 都市計画基礎調査

1-10. 財政

【歳入】

本町の歳入は、平成 28 年に 6,414,268 千円となっており、平成 19 年からみると増減の波はあるものの増加傾向を示しています。国等の依存財源については、1,466,675 千円と歳入全体の 22.9%となっていますが、平成 19 年時点では 25.8%であったことから、減少傾向を示しています。

表 豊山町の歳入の推移(青の項目は依存財源項目)

歳入(千円)		平成19年 (2007)	平成20年 (2008)	平成21年 (2009)	平成22年 (2010)	平成23年 (2011)	平成24年 (2012)	平成25年 (2013)	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)
一般財源	地方税	3,104,422	3,366,063	3,411,937	3,308,735	3,438,143	3,427,751	3,358,624	3,687,356	3,574,446	4,020,379
	地方譲与税	62,285	59,045	59,945	62,620	57,376	55,617	57,386	56,132	69,279	77,132
	地子割交付金	11,073	10,409	8,609	8,098	6,893	5,733	5,520	5,417	4,628	2,348
	配当割交付金	9,440	4,905	3,614	4,382	4,794	5,287	9,128	17,027	14,636	11,081
	株式等譲渡所得割交付金	7,552	1,617	1,738	1,456	1,146	1,241	19,724	11,039	15,200	5,762
	地方消費税交付金	231,463	180,239	192,188	191,859	203,210	208,502	206,726	239,014	364,293	332,356
	自動車取得税交付金	44,724	39,019	23,217	19,802	16,320	21,808	19,467	8,466	14,356	15,107
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	72,896	93,947	99,846	104,556	111,583	111,824	107,988	102,041	104,174	114,205
	地方特例交付金等	14,649	32,332	35,674	30,501	36,957	13,671	13,767	14,310	15,448	17,805
	地方交付税	31,220	31,236	31,237	23,720	57,235	39,596	54,228	43,791	36,644	29,344
特定財源	交通安全対策特別交付金	3,431	3,148	3,318	3,265	3,201	3,385	3,486	3,103	3,607	3,554
	分担金及び負担金	14,823	7,310	16,330	17,012	17,032	16,058	5,583	7,549	7,428	7,538
	使料	80,306	74,625	75,309	77,304	86,231	90,645	91,507	92,972	96,340	103,391
	手数料	18,701	16,617	15,789	67,206	65,604	64,508	62,042	60,803	63,290	64,199
	国庫支出金	394,844	423,375	260,185	345,392	401,286	359,339	370,124	445,991	555,242	580,226
	県支出金	257,873	255,131	267,106	279,031	230,102	246,700	218,865	260,572	238,019	249,755
	財産収入	5,050	5,351	10,782	7,007	12,296	8,433	5,034	5,247	6,309	6,407
	寄附金	10	6	100	226	160	304	178	2,296	589	2,300
	繰入金	565,586	314,861	302,558	400,261	353,112	308,740	446,207	437,957	356,919	254,634
	繰越金	211,478	184,985	230,510	310,005	220,153	229,892	199,228	250,728	255,683	264,363
	諸収入	237,885	186,184	170,897	180,738	175,884	197,152	229,773	226,976	234,620	224,382
	地方債	334,200	209,100	269,000	299,400	162,000	89,000	51,000	46,000	56,000	28,000
	歳入合計	5,713,911	5,499,505	5,489,889	5,742,576	5,660,718	5,505,186	5,535,585	6,024,787	6,087,150	6,414,268
	自主財源	4,238,261	4,156,002	4,234,212	4,368,494	4,368,615	4,343,483	4,398,176	4,771,884	4,595,624	4,947,593
	依存財源	1,475,650	1,343,503	1,255,677	1,374,082	1,292,103	1,161,703	1,137,409	1,252,903	1,491,526	1,466,675

資料) 豊山町統計書

【歳出】

本町の歳出は、平成 28 年に 6,134,265 千円となっており、平成 19 年からみると増減の波はあるものの歳入と同様に増加傾向を示しています。

表 豊山町の歳出の推移

歳出(千円)		平成19年 (2007)	平成20年 (2008)	平成21年 (2009)	平成22年 (2010)	平成23年 (2011)	平成24年 (2012)	平成25年 (2013)	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)
その他経費	総務費	1,153,529	1,278,744	1,127,195	1,274,079	1,105,287	1,046,871	974,774	1,244,190	1,062,736	90,525
	民生費	1,419,649	1,464,497	1,550,953	1,823,456	1,752,144	1,773,784	1,827,062	1,915,691	1,937,184	1,141,838
	衛生費	600,642	600,376	610,827	665,407	648,087	672,613	641,737	663,503	650,860	1,966,873
	農林水産業費	90,453	95,325	110,013	85,663	96,990	93,209	139,867	99,566	127,640	813,900
	土木費	764,202	583,082	517,207	468,584	516,054	427,323	408,505	411,246	549,233	50
	教育費	955,152	742,253	713,427	633,779	699,533	688,384	674,497	783,695	864,005	96,069
	公債費	107,103	79,228	93,057	109,856	126,665	138,926	149,849	165,492	142,261	94,637
	議会費	113,788	114,579	105,138	104,687	127,035	108,299	103,379	100,980	99,127	565,429
	労働費	60	60	60	60	60	50	50	50	50	291,476
	工費	103,174	92,640	93,401	96,189	94,631	93,474	92,377	92,949	106,370	927,904
	消防費	221,174	218,706	258,606	260,663	264,340	263,025	272,760	291,742	283,321	145,564
	歳出合計	5,528,926	5,269,490	5,179,884	5,522,423	5,430,826	5,305,958	5,284,857	5,769,104	5,822,787	6,134,265

資料) 豊山町統計書

1-11. 各種条件の整理、広域的条件の整理のまとめ

(1) 人口及び世帯数

■名古屋市ベッドタウンとして人口が増加、平成 27 年に 1 万 5 千人を超え、今後も緩やかに増加傾向を示し、予測では 2030 年（平成 42 年）をピークに減少に転じるとしています。
■周辺都市と比較すると本町の人口増加傾向は高めにあり、減少に転じると予測されるピーク年度も最も後年となると予測されています。
■年少人口は近年増加傾向を示し、予測では 2020 年（平成 32 年）をピークに減少に転じるとしています。
■生産年齢人口は増減を繰り返しており、予測では総人口と同様に 2030 年（平成 42 年）をピークに減少に転じるとしています。
■老年人口は増加の一途をたどっており、予測でも増加の一途をたどるとしています。
■周辺都市と比較すると本町の老年人口割合は最も低い状態で推移し、将来も高齢化は進行しますが、その割合は低い状態と予測しています。
■世帯規模の縮小（核家族化）により、世帯数は増加の一途をたどっています。
■周辺都市と比較すると本町の世帯数の増加傾向は小牧市に次いで増加傾向を示しています。
■人口移住は、平成 17～22 年も本町への転入超過を示していましたが、平成 22～27 年はさらに転入超過傾向が高まりました。
■人口動態は、上記の人口移住を裏付けるように、自然増減は減少傾向にあるものの、転入・転出による社会増減はほぼ転入超過で推移しています。
■昼夜間人口は、本町への通勤・通学人口が多く、夜間人口より昼間人口が多い状態で推移しています。
■昼夜間人口と都市内就業率による県下の都市性格分類の結果、本町は他都市からの就業流入などにより昼夜間人口比率が高いことなどもあり、機能分担型都市に分類されます。
■人口集中地区の人口密度は、平成 27 年度で 27.78 人/ha で増加傾向を示しています。
■市街化区域の人口は本町全域の人口動向と同様の傾向を示しており、増加傾向にあり、市街化調整区域の人口は減少傾向を示しています。

(2) 土地利用・都市機能

■本町全体としては、指定されている用途地域に対して、比較的土地利用が純化（例：住居系用途地域では住宅が最も多いなど）しています。
■住居系用途地域では、農地 36ha、その他の自然地 2.2ha を含んでいる状態にあります。
■工業系用途地域では、近年の航空機製造の大規模工場の立地などもあり、空港に隣接して立地しています。
■商業系用途地域の空港の隣接地、国道 41 号沿道では、商業系土地利用が立地しています。
■本町の建物は、旧耐震基準（昭和 56 年以前）の建物が、棟数割合で 31.5%あり、万が一の地震の際の建物被害も想定されます。
■生活サービス（医療）施設の徒歩圏人口カバー率 95.76%、人口密度 35.08 人/ha ほぼ、町全体がサービス圏域となっています。
■生活サービス（福祉）施設の徒歩圏人口カバー率 96.86%、人口密度 34.01 人/ha ほぼ、町全体がサービス圏域となっています。
■生活サービス（商業）施設の徒歩圏人口カバー率 85.77%、人口密度 32.83 人/ha 大山川・県道名古屋豊山稲沢線以北がサービス圏域外となっています。
■基幹的公共交通（バス）路線の徒歩圏人口カバー率 81.85% 大山川以北がサービス圏域外となっています。
■日常生活サービス(生活サービス(医療・福祉・商業施設)と基幹的公共交通路線)の徒歩圏人口カバー率 79.46% 4機能が充足している地域はおおむね大山川以南となっています。
■公共交通（バス）路線地域の人口密度 32.38 人/ha ほぼ、町全体がサービス圏域となっています。
■高齢者福祉施設 1 km圏域高齢人口カバー率 99.85% ほぼ、町全体がサービス圏域となっています。
■公園緑地の徒歩圏人口カバー率 99.18% ほぼ、町全体がサービス圏域となっています。
■保育所徒歩圏 5 歳以下人口カバー率 83.02% 空港隣接部の大規模店舗周辺の伊勢山あたりがサービス圏域外となっています。
■生活利便施設等徒歩圏・利用圏等の全国・三大都市圏及び 10 万人以下都市との比較 三大都市圏との比較において、生活サービス(医療・福祉・商業施設)の利用圏人口密度と公共交通沿線地域の人口密度が低い状態となっていました。全国・10 万人以下都市の比較では本町が高い状態となっています。

(3) 産業活動

■本町の事業所数は、増減を繰り返し 1,000 箇所前後で横ばい傾向を示しています。 ■周辺都市と比較すると事業所数は春日井市・小牧市を除いて本町と同様の傾向を示しています。 ■従業者数は、過去から見て減少傾向であるものの、直近では横ばい傾向を示しています。 ■周辺都市と比較すると従業者数は、本町と清須市を除いて増加傾向を示しています。
■農業では、農家数・経営耕地面積ともに減少の一途をたどっています。 ■経営耕地面積の減少要因の農地転用は年間約 50 件・2ha 前後で行われています。 ■工業では、平成 18 年度から見たとき事業所数・従業者数・製造品出荷額等が増加傾向を示しています。 ■周辺都市と比較すると製造品出荷額等は、本町以上に増加傾向を示している都市はありません。
■商業の卸売業は、平成 16 年度から見たとき平成 26 年にかけて減少し、平成 28 年にかけて増加に転じ、小売業は平成 19 年にかけて減少し、その後増加に転じ、平成 28 年にかけて大幅な増加傾向を示しています。 ■周辺都市と比較すると卸売業の事業所(1 所)・従業者(1 人)当たり年間販売額は、本町は従業者当たりが減少し、北名古屋市は事業所・従業者ともに減少傾向を示しています。 ■周辺都市と比較すると小売業の事業所(1 所)・従業者(1 人)当たり年間販売額は、すべての都市が増加傾向を示しています。また、小売吸引力は平成 16 年から平成 28 年にかけて増加傾向を示し、さらに、本町ほど高い小売吸引力を示している都市はありません。

(4) 都市施設・市街地整備

■本町の都市計画道路は、すべてが整備済みとなっています。
■本町の町道は、実延長 73.0 km に対して車道 5.5m 未満が 80.5% の 58.8 km、車道 3.5m 未満は 37.8% の 27.6 km となっており、狭あいな道路が多い状態にあります。
■用途地域別の道路用地は、住居系用途地域で 43.5ha・17.1%、商業系用途地域で 4.1ha・18.5%、工業系用途地域で 10.5ha・12.1% となっており、市街化区域内で 58.1ha・16.0% の割合となっています。
■本町の都市公園は、都市計画決定されている臨空公園を含め 2 箇所・4.47ha ですべて整備済みとなっています。
■都市機能で検証した児童遊園等を含めると 28 箇所となります。
■本町の下水道は、整備率 50% の 182ha で供用されています。
■河川の整備は完了していますが、大山川の空間を利用し、上記に示した臨空公園へ連絡する緑道等の整備を進めています。
■本町の地区計画は、2 箇所において良好な産業空間形成を目指すため、土地利用等の規制・誘導を行っています。
■本町の開発許可は、平成 19～25 年にかけて 60 件・約 17ha が行われ、件数で住宅、面積で商業が多くなっています。
■本町の新築着工は、平成 24～28 年にかけて 675 件・延べ床面積約 260,000 m ² が行われ、件数で住宅、延べ床面積で工業が多く、その多くは市街化区域内ですが、件数で 3.3%・延べ床面積で 20.5% が市街化調整区域で行われています。

(5) 交通・町民流動

■本町の 24 時間自動車交通量は、高速名古屋小牧線の 46,855 台と町内最大で、春日井稲沢線で 18,275 台、名古屋豊山稲沢線で 15,370 台となっています。
■平成 22 年から平成 27 年にかけての推移は、春日井稲沢線や名古屋豊山稲沢線の一部で減少しましたが、多くの路線で増加傾向を示しています。
■本町の公共交通は、とよやまタウンバス、名鉄バス、名古屋空港直行バスがあり、路線としてとよやまタウンバスが 2 路線、名鉄バスが 2 路線、名古屋空港直行バスが 3 路線運行し、片道 30 本/日を超える基幹的公共交通とされる路線は名鉄バスと名古屋空港直行バスの名古屋駅前-空港線の 2 路線となります。
■とよやまタウンバスの利用状況は、北ルートが横ばいからやや減少を示していますが、南ルートは増加傾向を示しています。

(6) 防災・財政

- 本町の東海地震・東南海地震・南海地震等の被害予測は、最大想定モデルにおいて建物で合計約 200 棟の被害が予測されています。(総棟数を 7,926 棟とした場合約 2.5%の被害)。
- 本町の建物は、総棟数 7,926 棟に対して木造建物が 63.45%・5,029 棟あり、万が一の火災等の際の建物被害が想定されます。
- 本町の建物は、旧耐震基準（昭和 56 年以前）の建物が、棟数割合で 31.5%あり、万が一の地震の際の建物被害も想定されます。(再掲)
- 歳入は、平成 19 年時点より国等への依存財源が減少傾向を示しています。
- 歳出は、平成 19 年からみると増加傾向を示しています。

【基礎資料編】

2. 上位・関連計画

2. 上位・関連計画

2-1. 名古屋都市計画区域マスタープラン

策定年月	現在法定縦覧中
策定主体	愛知県
計画期間	

概 要

基本理念

「元氣」：リニア中央新幹線開業に伴うヒト、モノなどの動きの広域化、県営名古屋空港・名古屋港といった交流拠点とその周辺における航空宇宙産業をはじめとする産業の集積など、充実した国際的・広域的基盤を活かした都市づくりを進めます。

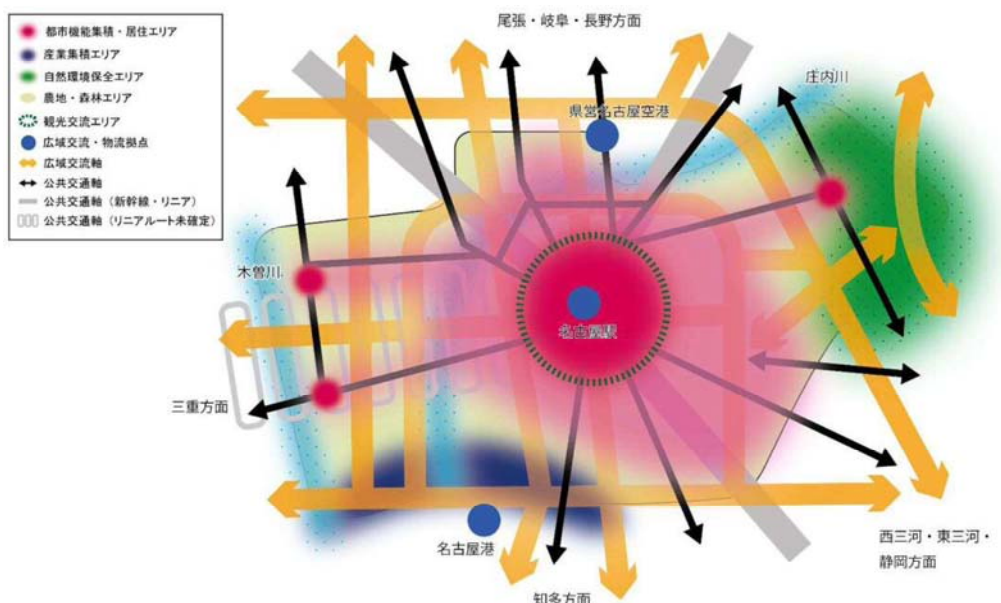
「暮らしやすさ」：商業・業務施設などの高次都市機能が集積し、都市住民がこれらのサービスを享受できる便利で豊かな都市づくりを進めます。

リニア開業によるインパクトを活かし、
多様な産業と高次の都市機能が集積した世界へ飛躍する都市づくり

目指す都市の姿（将来都市像）

- ①暮らしやすさを支える集約型都市構造への転換に係る将来都市像
- ②リニア新時代に向けた地域特性を最大限活かした対流の促進に係る将来都市像
- ③力強い愛知を支えるさらなる産業集積の推進に係る将来都市像
- ④大規模自然災害等に備えた安全安心な暮らしの確保に係る将来都市像
- ⑤自然環境や地球温暖化に配慮した環境負荷の小さな都市づくりの推進に係る将来都市像

将来都市像のイメージ



都市づくりの目標(本町関連事項抜粋)

①暮らしやすさを支える集約型都市構造への転換に向けた目標

- 無秩序な市街地の拡大を抑制し、主要な鉄道（軌道）駅周辺などの中心市街地や生活拠点となる地区を拠点として都市機能の集積やまちなか居住を誘導し、活力あるまちなかの形成を目指します。
- 都市機能が集積した拠点およびその周辺や公共交通沿線の市街地には多様な世代の居住を誘導し、地域のコミュニティが維持された市街地の形成を目指します。また子育てしやすい環境などに配慮した若者世代が暮らしやすい市街地の形成を目指します。
- 各拠点へアクセスできる公共交通網を充実させ、利便性が確保された集約型都市が公共交通などの交通軸で結ばれた多核連携型のネットワークの形成を目指します。
- 今後も転入超過や世帯数の増加が見込まれる地域では、必要に応じて鉄道（軌道）駅や市街化区域の周辺など、既存ストックの活用が可能な地区を中心に新たな住宅地の形成を目指します。
- 人口密度の低い集落地などでは、生活利便性や地域のコミュニティを維持していくため、日常生活に必要な機能の立地や地域住民の交流・地域活動などを促進する場の形成を目指します。

②リニア新時代に向けた地域特性を最大限活かした対流の促進に向けた目標

- 歩行者・自転車に配慮した市街地の再整備や歴史・文化資源を活かした魅力ある都市空間・景観づくりを進めるとともに、窯業をはじめとする地場産業が培ってきた地域の魅力を向上させ、多彩な対流・ふれあいを生み出し、街のにぎわいの再生を目指します。
- 空港・港湾や県内外を連携する広域交通体系を最大限活用するとともに、リニア開業による首都圏との時間短縮効果を全県的に波及させるため、名古屋駅と豊田市間の鉄道速達化など名古屋駅へのアクセス性の強化や県内都市間、都市内における交通基盤の整備を進め、質の高い交通環境の形成を目指します。
- 道路の交通を著しく阻害している踏切において、沿線のまちづくりと連携した道路と鉄道の立体交差化を進めるなど、道路と鉄道の機能強化を目指します。
- モノづくり産業や窯業などの地域資源を活かした産業観光の促進を図るため、観光地間の周遊性を向上させる幹線道路の整備や歩きたくなる歩行空間・まちなみの形成を目指します。

③力強い愛知を支えるさらなる産業集積の推進に向けた目標

- 都市の活力を向上させていくため、既存工業地やその周辺において工業・物流機能のさらなる集積を進めるとともに、県営名古屋空港周辺や名古屋港臨海部などに航空宇宙産業をはじめとする次世代産業の集積を高める工業系市街地の形成を目指します。
- 既存産業の高度化や航空宇宙産業などの次世代産業の創出、新たな産業立地の推進を図るため、既存工業地周辺や広域交通の利便性が高い地域、物流の効率化が図ら

れる地域に新たな産業用地の確保を目指します。

- 経済活動の効率性の向上や生産力の拡大を図るため、広域幹線道路網の充実や空港、港湾、高速道路インターチェンジ、産業集積地などへのアクセス道路の整備を推進します。
- 無秩序な市街地の拡大や都市機能の立地を抑制するなど適正な土地利用の規制・誘導により農業を支える基盤である優良農地の保全を目指します。
- 農地を守るために必要となる農村集落については、日常生活に必要な機能や生活基盤を確保し、居住環境や地域のコミュニティの維持を目指します。

④大規模自然災害等に備えた安全安心な暮らしの確保に向けた目標

- 名古屋港周辺の高潮・津波や木曽川、庄内川周辺などの洪水・内水による浸水、東部の土砂災害が想定されるなどの災害危険性が高い地区では、災害リスクや警戒避難体制の状況、災害を防止・軽減する施設の整備状況または整備見込などを総合的に勘案しながら、土地利用の適正な規制と誘導を図り、安全安心な暮らしの確保を目指します。
- 道路、橋梁、河川などの都市基盤施設の整備や耐震化を推進するとともに、公共施設や避難路沿道の建築物などの耐震化を促進し、市街地の災害の防止または軽減を目指します。
- 被災時の救急活動や物資輸送を支える緊急輸送道路を整備するとともに、避難場所や防災活動の拠点となる公園の適正な配置を促進し、災害に強い都市構造の構築を目指します。
- 市街化の進展が著しく、特定都市河川流域に指定された新川流域・境川流域では、雨水を貯留・浸透させる施設の設置などの流出抑制を促進します。
- 地域住民との協働による事前復興まちづくりの取組など速やかな復興への備えを推進します。
- 都市計画道路の整備や交通安全対策を推進し、また生活関連施設を結ぶ経路を中心に歩行経路のバリアフリー化や自転車利用空間のネットワーク化を進め、安全安心に移動できる都市空間の形成を目指します。

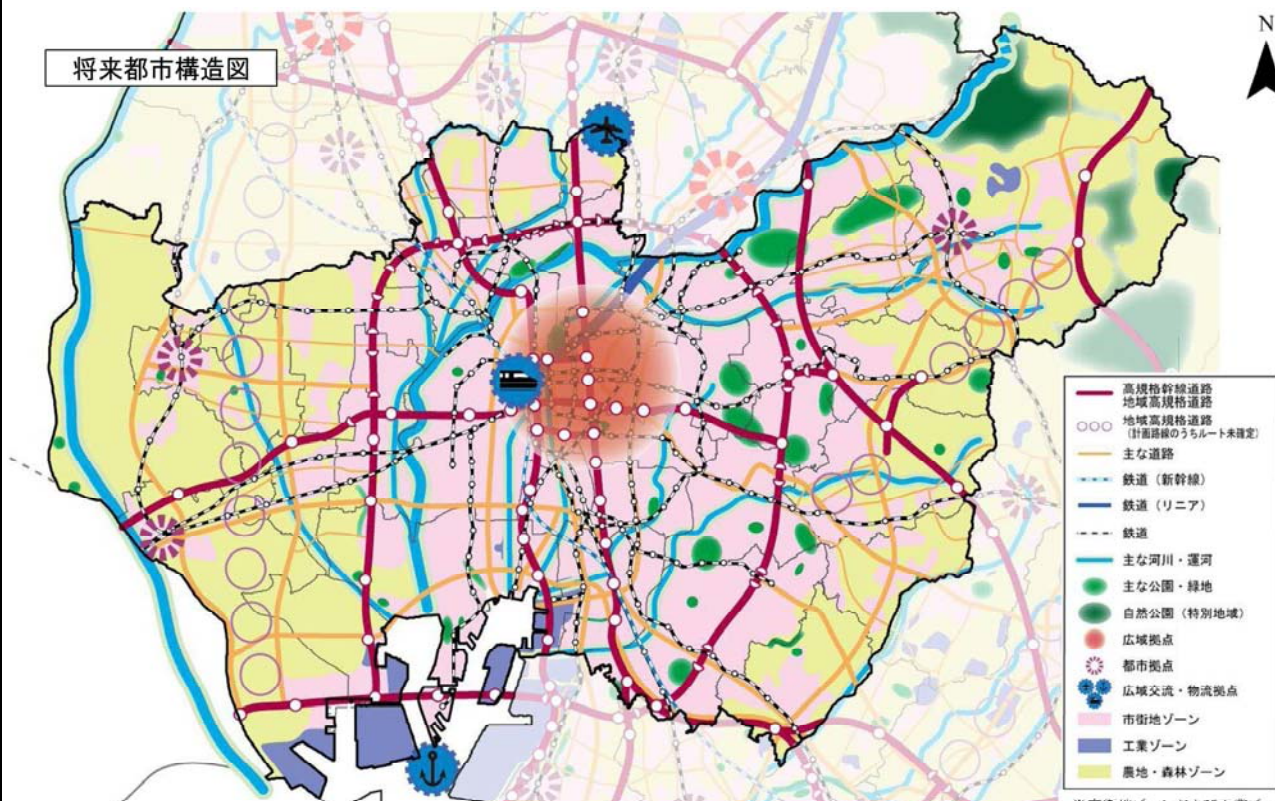
⑤自然環境や地球温暖化に配慮した環境負荷の小さな都市づくりの推進に向けた目標

- 市街地では防災空間や潤いとやすらぎを与えるオープンスペースを確保し、都市農業の振興や良好な都市環境の形成を図るため、地域特性に応じて農地などの緑地の保全や民有地の緑化を推進します。
- 新たな市街地の開発にあたっては、公共施設における質の高い緑地の確保、民有地の緑化の推進、ため池や河川による水辺・緑のつながりの確保などにより、生態系ネットワークの形成に配慮し、豊かな生物多様性を育む都市づくりを目指します。
- 公共交通の利用促進により自動車に過度に頼らない集約型都市構造への転換、建築物の低炭素化、緑地の保全や緑化の推進を実施し、都市部における低炭素化を目指します。
- 木曽川、庄内川、新川、堀川、境川、天白川、日光川などの河川や公園、緑地など

を活用した自然的環境インフラネットワークの形成を目指します。

名古屋都市計画区域 将来都市構造図

将来都市構造図



【都市の拠点】

- 名古屋都心部を様々な高次の都市機能が集積し、様々な交流を生む広域拠点に位置づけます。
- 津島駅、新瀬戸駅および弥富駅周辺を商業・業務、医療・福祉などの都市機能が集積し、暮らしやすいまちなかを形成する都市拠点に位置づけます。
- リニア中央新幹線・東海道新幹線名古屋駅周辺と県営名古屋空港周辺を多くのヒトが集まる広域交流拠点、名古屋港周辺を広域交流・物流拠点に位置づけます。

※市街地ゾーンおよび工業ゾーンはH31年のおおむねの市街化区域を表示しています。

2-2. 新豊山町総合計画

策定年月	新たな計画を策定予定
策定主体	豊山町
計画期間	概ね 20 年
概 要	

2-3. 豊山町人口ビジョン

策定年月	平成 28 年 3 月																																				
策定主体	豊山町																																				
計画期間	平成 28 年度～平成 37 年度																																				
概 要																																					
目指すべき将来の方向																																					
○出生率を一層上昇させる。																																					
○若年層の転入を一層促進する。																																					
人口の将来展望																																					
① 出生率の一層の上昇																																					
本町の出生率は、高い水準にあるとはいえ、人口置換水準である 2.07 を下回っています。そのため、出産、子育てに関わる若年層の希望をかなえ、出生率を上昇させることが必要です。あわせて、未婚率の低下や 30 歳代女性の転出傾向の是正も図ります。																																					
② 若年層の一層の転入促進																																					
近年は若年層の転入数が増加しています。また、通勤流入人口が多いことを活かして定住促進に取り組むことで生産年齢人口を増やすことができます。今後老年人口の増加が進むという推計であるため、若年層の転入を一層促進することが必要です。																																					
④ 本町の将来展望																																					
本町では、出生率の上昇に取り組むことにより、出生率を 2035 年に人口置換水準とされる 2.07 まで高めます。																																					
また、引き続き若年層の転入促進に取り組むことにより、生産年齢人口割合の増加を図ります。近年の人口移動状況を踏まえ、2060 年に 16,087 人とします。																																					
<table><thead><tr><th>年</th><th>推計① (推定)</th><th>推計② (推定)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2010年</td><td>14,405</td><td>14,405</td></tr><tr><td>2015年</td><td>14,890</td><td>15,037</td></tr><tr><td>2020年</td><td>14,963</td><td>15,682</td></tr><tr><td>2025年</td><td>14,921</td><td>16,077</td></tr><tr><td>2030年</td><td>14,795</td><td>16,260</td></tr><tr><td>2035年</td><td>14,623</td><td>16,322</td></tr><tr><td>2040年</td><td>14,431</td><td>16,359</td></tr><tr><td>2045年</td><td>14,241</td><td>16,371</td></tr><tr><td>2050年</td><td>14,032</td><td>16,355</td></tr><tr><td>2055年</td><td>13,752</td><td>16,257</td></tr><tr><td>2060年</td><td>13,399</td><td>16,087</td></tr></tbody></table>		年	推計① (推定)	推計② (推定)	2010年	14,405	14,405	2015年	14,890	15,037	2020年	14,963	15,682	2025年	14,921	16,077	2030年	14,795	16,260	2035年	14,623	16,322	2040年	14,431	16,359	2045年	14,241	16,371	2050年	14,032	16,355	2055年	13,752	16,257	2060年	13,399	16,087
年	推計① (推定)	推計② (推定)																																			
2010年	14,405	14,405																																			
2015年	14,890	15,037																																			
2020年	14,963	15,682																																			
2025年	14,921	16,077																																			
2030年	14,795	16,260																																			
2035年	14,623	16,322																																			
2040年	14,431	16,359																																			
2045年	14,241	16,371																																			
2050年	14,032	16,355																																			
2055年	13,752	16,257																																			
2060年	13,399	16,087																																			

2-4. まち・ひと・しごと創生総合戦略

策定年月	平成 28 年 3 月
策定主体	豊山町
計画期間	平成 28(2016)年度から平成 72(2060)年度
概 要	
基本目標 ①雇用を創出する ～十分な雇用の場を確保し、誰もが生きがいを感じて働くことができるまちをつくる～ ②子育ての希望をかなえる ～若い世代が将来に希望をもち、子育てを楽しめるまちをつくる～ ③交流・にぎわいをつくる ～地域内外に多様な交流が生まれ、にぎわいに満ちたまちをつくる～ ④安心な暮らしをつくる ～まちに誇りや愛着を感じながらいつまでも安心して暮らせるまちをつくる～	
具体的な施策（都市計画マスタープランに関連する事項を抽出） 基本目標①雇用を創出する 1) 商工業等の活性化 ①地域産業の育成、②新規産業の誘致、③新たな産業機能の誘導	
基本目標③交流・にぎわいをつくる 1) 観光の振興：観光資源の魅力向上と発掘、空港を活かした観光振興、豊山町の魅力の発信・PR 2) 協働の推進：協働のまちづくりの意欲醸成と参画機会の拡大	
基本目標④安心な暮らしをつくる 1) 安全・安心の確保：犯罪が起きない生活環境の確立、子どもの安全確保、女性・高齢者等の防犯対策、防災意識の高揚、治水施設の整備、耐震対策の推進 2) 利便性の高い交通網の形成：生活道路の整備、歩行者・自転車専用空間の整備、とよやまタウンバスの充実、公共交通の利用促進 4) 住み心地のよい住宅地形成：公園・緑地の維持管理、公園・緑地の整備とネットワーク化、優良住宅の誘導、町営住宅の維持・管理、総合的な景観に配慮したまちづくりの展開 5) コミュニティの充実：コミュニティの意識啓発と参加誘導	

2-5. 豊山町地域公共交通網形成計画

策定年月	平成 27 年 3 月（中間見直し：平成 30 年 3 月）
策定主体	豊山町
計画期間	平成 27(2015)年度から平成 31(2019)年度
概 要	
目標 自動車に頼らなくても、誰もが、安全・安心で便利に、行きたい所に行ける地域公共交通を実現するため、「安全・安心」、「利便」、「環境」をキーワードに、①人にやさしい安全な交通、②まちの機能や魅力を高める利便性の高い交通、③環境にやさしい交通に関連する具体的な事業に取り組んでいくこととします。 計画に基づいて実施する事業 「人にやさしい安全な交通」のために実施する事業 ・バスの安全対策やバリアフリー化（町・バス事業者・施設管理者） ・バスの待合環境の整備（町・バス事業者・施設管理者） ・バス停勢圏の拡大や利便性の向上（町・バス事業者） ・利用しやすい運賃体系の構築（町・バス事業者） ・タクシーや移送サービスとの連携（町・タクシー事業者・社会福祉協議会など） ・デマンド交通の導入（町・バス事業者・デマンド交通事業者） 「まちの機能や魅力を高める利便性の高い交通」のために実施する事業 ・とよやまタウンバス南北ルートの改善や見直し（町・バス事業者・商業施設や医療機関など） ・バスの利用環境の改善・充実（町・バス事業者・検索サイト事業者） ・新しい乗車サービスの導入（町・バス事業者） ・MR J 関連の通勤者や見学者のアクセス確保（町・バス事業者） ・近接市町のバス路線との連携（町・近接市町・バス事業者） 「環境にやさしい交通」のために実施する事業 ・公共交通マップ等の作成・配布（町・地域公共交通会議・町民討議会議） ・バスの乗り方教室や出前講座等の開催（町・地域公共交通会議・町民討議会議） ・利用促進イベントやキャンペーンの実施（町・地域公共交通会議・町民討議会議） ・広報誌やホームページ等による公共交通の P R（町） ・安全で魅力的な自転車・歩行空間の整備（町） ・バスと自転車との乗り継ぎ環境の整備（町）	

2-6. 豊山町公共施設等総合管理計画

策定年月	平成 29 年 3 月
策定主体	豊山町
計画期間	平成 29(2017)年度から平成 38(2026)年度
概 要	
公共施設等の管理に関する基本的な考え方 指針 1 施設の長寿命化 指針 2 財政負担の軽減と平準化 指針 3 町民ニーズに応じた施設の最適化 実施方針 ○点検・診断等の実施方針 公共施設等については、その利用状況、経年変化等に応じて、施設ごとに劣化や損傷の進行が異なることから、各施設の特性等を考慮した上で、対症療法的な事後保全ではなく計画的な予防保全の視点から点検・診断を実施します。 ○維持管理・修繕・更新等の実施方針 施設の重要度や劣化状況、利用者のニーズの変化などに対応する公共施設等のあり方や、機能の見直しに応じて長期的な視点で優先度をつけ、計画的に改修・更新を行います。 なお、実施にあたっては、設備の省エネ化などを十分検討し、初期投資額及び維持管理費を総合的に検証した上で全体にかかる費用に配慮します。 ○安全確保の実施方針 施設については災害時の避難施設としての役割を持つ施設も多く、その機能・安全性の確保に向けた施設価値を向上させる取組も必要です。さらに、バリアフリー化を充実させるとともに、誰もが利用しやすい施設・設備の整備や環境性能など質的向上への対応も検討します。 インフラについては、その機能を発揮し続けるために経年劣化や疲労に加え、地震等の災害外力にも耐える必要があります。このため、修繕等の機会を捉え、インフラの防災・耐震性能や、事故に対する安全性能についても向上を図るなど効率的・効果的な対策を検討します。 ○耐震化の実施方針 平成20年3月に策定した豊山町耐震改修促進計画に基づき、災害時の拠点となる施設や多数の町民が利用する施設について、耐震化は完了しています。今後は、吊り天井など非構造部材について、利用者の安全性確保のための施設改修を実施します。また、地震の発生などに伴い法制度に改正があった場合には、今までと同様に対応します。 ○長寿命化の実施方針 今後も継続的に利用する施設については、定期点検や修繕による予防保全に努めると	

ともに、計画的な機能改善による施設の長寿命化を推進します。また、今後新たに策定する個別の長寿命化計画等については、本計画における方向性との整合を図ります。

○統合や廃止の推進方針

将来の更新費用等の圧縮を図るため、社会情勢の変化、施設需要の変化に応じて質と量を最適化することが必要です。そのため、類似施設の有無や利用需要等に照らして必要性が減少した施設（施設の一部）については、議会や住民への十分な情報提供と調整等を行いつつ、統合や廃止についての方針を検討します。

2-7. 豊山町耐震改修促進計画 改訂版

策定年月	平成 28 年 3 月
策定主体	豊山町
計画期間	平成 32 (2020) 年度

概 要

耐震化の目標設定の考え方

国の基本方針の主旨を踏まえ、住宅については耐震化率の目標を定めます。また、建築物は多数の者が利用する特定既存耐震不適格建築物について耐震化率の目標を定めます。その際すべての用途に対し一律に設定するのではなく、いつ発生するかわからない大規模な地震災害に対応し、早期に耐震化すべき建築物を設定し、優先順位をつけて耐震化を推進する方針とします。

目標

○下記の建築物については、平成 32 年度までに 95% を耐震化

- ・住宅
- ・多数の者が利用する建築物
- ・地震発生時に通行を確保すべき道路沿道の建築物

表 多数の者が利用する建築物の目標

分 類	平成20年3月現在			平成27年3月現在			平成32年度耐震化目標		
	公共建築物	民間建築物	全 体	公共建築物	民間建築物	全 体	公共建築物	民間建築物	全 体
① 災害応急対策活動に必要な公共及び民間施設	災害応急対策の指揮、情報伝達などをする建築物（庁舎、警察署、消防署、保健所等）	100%	—	100%	100%	—	100%	—	100%
		2/2	0/0	2/2	2/2	0/0	2/2	0/0	2/2
	救護建築物（災害拠点病院、救急病院、救急診療所）	—	—	—	—	—	—	—	—
		0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
	避難所指定の建築物（学校、幼稚園、保育所、集会所、公会堂、老人福祉センター、体育館等）	92%	—	92%	100%	—	100%	—	100%
		12/13	0/0	12/13	13/13	0/0	13/13	0/0	13/13
	災害時要援護者のための建築物（老人福祉センター、児童厚生施設、身体障害者福祉施設等）	—	100%	100%	—	100%	100%	—	100%
		0/0	2/2	2/2	0/0	2/2	0/0	2/2	2/2
	避難所指定のない教育建築物（学校、幼稚園、保育所）	—	100%	100%	—	100%	100%	—	100%
		0/0	1/1	1/1	0/0	1/1	0/0	1/1	1/1
② ①以外の公共施設	救護建築物（救急病院、救急診療所）	—	0%	0%	—	0%	0%	—	100%
		0/0	0/1	0/1	0/0	0/1	0/1	0/0	1/1
	公共建築物（博物館、美術館、図書館、体育館、集会所、公会堂等）	—	—	—	—	—	—	—	—
		0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
	上記以外の公共建築物（公営住宅を除く）	50%	—	50%	50%	—	50%	100%	100%
③ ①②以外の民間施設		3/6	0/0	3/6	3/6	0/0	3/6	6/6	6/6
	公営住宅	100%	—	100%	100%	—	100%	—	100%
		1/1	0/0	1/1	1/1	0/0	1/1	0/0	1/1
	民間建築物（劇場、映画館、百貨店、ホテル、飲食店等）	—	77%	77%	—	76%	76%	—	88%
④ ①②③以外の民間施設		0/0	20/26	20/26	0/0	19/25	19/25	0/0	22/25
	賃貸共同住宅	—	87%	87%	—	87%	87%	—	100%
		0/0	13/15	13/15	0/0	13/15	13/15	0/0	15/15
合 計		82%	80%	81%	86%	80%	82%	100%	93%
		18/22	36/45	54/67	19/22	35/44	54/66	22/22	41/44

上段：耐震化率 四捨五入

下段：（耐震化されている建築物棟数）／（多数の者が利用する建築物棟数）

2-8. 豊山町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

策定年月	平成 30 年 4 月																												
策定主体	豊山町																												
計画期間	毎年度																												
概 要																													
目的 豊山町耐震改修促進計画に定めた住宅の耐震改修の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。 豊山町住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。																													
取組内容・目標・実績 ＜財政的支援＞ <table> <tr> <td>1. 住宅無料耐震診断</td><td></td></tr> <tr> <td>住宅の無料耐震診断を実施する。</td><td>目標 20 戸</td></tr> <tr> <td>2. 住宅耐震改修費補助事業</td><td></td></tr> <tr> <td>住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。</td><td>目標 2 戸</td></tr> <tr> <td>3. 住宅段階的耐震改修費補助事業</td><td></td></tr> <tr> <td>住宅の段階的耐震改修工事費に対する補助を実施する。</td><td>目標 1 戸</td></tr> </table> ＜普及・啓発等＞ <table> <tr> <td>1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2">・対象となる住宅所有者への戸別訪問を実施し、耐震化への啓発活動を行う。</td></tr> <tr> <td>2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進</td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2">・耐震診断結果報告時に、耐震診断員を通して耐震改修の啓発を行う。</td></tr> <tr> <td>3. 改修事業者の技術力向上等</td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2"> ・愛知県建築物地震対策推進協議会において、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会を開催する。 ・愛知県建築物地震対策推進協議会において、耐震改修事業者リストを作成し公表する。 </td></tr> <tr> <td>4. 一般への周知普及</td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2"> ・「広報とよやま」へ耐震改修促進啓発記事を掲載する。 ・豊山町公式ホームページへ耐震改修促進啓発記事を掲載する。 ・豊山町公式ホームページを利用した「豊山町地震防災マップ」の公表。 ・「豊山町耐震改修促進計画（概要版）」の配布。 </td></tr> </table>		1. 住宅無料耐震診断		住宅の無料耐震診断を実施する。	目標 20 戸	2. 住宅耐震改修費補助事業		住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 2 戸	3. 住宅段階的耐震改修費補助事業		住宅の段階的耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 1 戸	1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進		・対象となる住宅所有者への戸別訪問を実施し、耐震化への啓発活動を行う。		2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進		・耐震診断結果報告時に、耐震診断員を通して耐震改修の啓発を行う。		3. 改修事業者の技術力向上等		・愛知県建築物地震対策推進協議会において、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会を開催する。 ・愛知県建築物地震対策推進協議会において、耐震改修事業者リストを作成し公表する。		4. 一般への周知普及		・「広報とよやま」へ耐震改修促進啓発記事を掲載する。 ・豊山町公式ホームページへ耐震改修促進啓発記事を掲載する。 ・豊山町公式ホームページを利用した「豊山町地震防災マップ」の公表。 ・「豊山町耐震改修促進計画（概要版）」の配布。	
1. 住宅無料耐震診断																													
住宅の無料耐震診断を実施する。	目標 20 戸																												
2. 住宅耐震改修費補助事業																													
住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 2 戸																												
3. 住宅段階的耐震改修費補助事業																													
住宅の段階的耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 1 戸																												
1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進																													
・対象となる住宅所有者への戸別訪問を実施し、耐震化への啓発活動を行う。																													
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進																													
・耐震診断結果報告時に、耐震診断員を通して耐震改修の啓発を行う。																													
3. 改修事業者の技術力向上等																													
・愛知県建築物地震対策推進協議会において、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会を開催する。 ・愛知県建築物地震対策推進協議会において、耐震改修事業者リストを作成し公表する。																													
4. 一般への周知普及																													
・「広報とよやま」へ耐震改修促進啓発記事を掲載する。 ・豊山町公式ホームページへ耐震改修促進啓発記事を掲載する。 ・豊山町公式ホームページを利用した「豊山町地震防災マップ」の公表。 ・「豊山町耐震改修促進計画（概要版）」の配布。																													

2-9. 豊山航空フィールドミュージアム構想

策定年月	平成 29 年 3 月
策定主体	豊山町
計画期間	-
概 要	
目的 豊山町の特徴であり強みである空港や航空関連施設などを活かした地域活性化事業を展開し、交流人口の拡大を図ることで町内での消費喚起やにぎわいづくりを促すことを目的とする。 観光誘客の戦略とシナリオ 1. エアポートウォーク名古屋に買い物・映画鑑賞等に来る近隣市町のファミリー層 戦略：神明公園・航空館 boon を核として、ファミリー層のニーズの高い学習や体験、遊びに関するサービスを充実するとともに魅力的な情報発信を行う シナリオ：ステップ1 町内施設の魅力的な情報発信 施策：エアポートウォーク名古屋のファミリー層向けの観光パンフの作成 SNS、HP を使った神明公園・航空館boon等の情報発信 ステップ2 ファミリー層向けの単発イベントの実施 施策：神明公園・航空館 boon での、子ども向けの学び・体験・遊びの単発イベントの実施 ステップ3 ファミリー層向けの恒常的なサービス提供 施策：ファミリー層向けの通年の学び・体験・遊びプログラムを神明公園・航空館 boon で提供 新たなコミュニティ形成の場となる航空マーケット（フリーマーケット、ファーマーズマーケット、航空骨董市）を神明公園で定期的 に開催 交流の場となる神明公園でのカフェ 2. 航空系に興味を持つ層 戦略：あいち航空ミュージアムやMRJ 最終組立工場見学のオープンをきっかけに、「ヒコ ーキのまち」としての魅力を発信するとともに、神明公園・航空館 boon を核とし て、航空機に関心のある層（ライト層、マニア層）の取込みを行う シナリオ：ステップ1 ワンストップの県営名古屋空港周辺の飛行機情報の情報発信 施策：町内の航空に関連する情報の収集・整理 HP を使った県営名古屋空港周辺の飛行機情報の発信 ステップ2 航空に関心のある層（ライト層）の取込み 施策：飛行機に関心を持った子ども向けの飛行機に関する学び・体験・遊 びの単発イベントを神明公園・航空館 boon で実施 ステップ3 航空のマニア層の囲い込み	

施策：ライト層のマニア化を図るため、親子が楽しみながら、段階的に学べる飛行機講座や「とよやま飛行機検定」を実施
マニア層向けの飛行場裏方見学など限定サービスを空港等関連事業者と連携して実施
マニア層向けの各種発表の場を提供する（写真展、ツアー）

3. 教育旅行等団体旅行

戦略：あいち航空ミュージアムやMR J 最終組立工場見学を核として、団体旅行の取込みを図り、他の町内施設の利用や経済効果を増加させる団体旅行受け入れのワンストップ型のサービスを行う

シナリオ：ステップ1 教育旅行向けに情報を提供

施策：教育旅行向けの観光パンフレットの作成（パンフレット・旅行者用説明書）
豊山町の観光ホームページを使った教育旅行関連の情報発信
教育旅行を扱う旅行者の視察案内・意見交換会の開催

ステップ2 企業・団体旅行向けの情報を提供

施策：HPを使った、会議室等の研修スペースや飲食等の企業・団体旅行の付帯情報発信
団体旅行を扱う旅行者へのメール等での最新情報の発信

ステップ3 受け入れを促進するワンストップサービスを提供

施策：豊山町の観光ホームページを使った、窓口のワンストップ化及びワンストップサービスを地域活動団体等と連携し提供
受け入れ先との関係強化による、ニーズに対応した限定サービスの提供促進
リピート利用に向けた体験メニューや多様な旅行メニューの開発

4. 国内の他県の航空系関心層、教育旅行等団体旅行

戦略：あいち航空ミュージアムやMR J 最終組立工場見学を核として、大都市圏やFDA路線就航地からの観光客の取込みを図り、他の町内施設の利用を促進していく

シナリオ：ステップ1 HPや県営名古屋空港で情報発信

施策：豊山町の観光ホームページによるキラーコンテンツ（あいち航空ミュージアム、MR J 最終組立工場）などの魅力を発信
県営名古屋空港向けのキラーコンテンツの案内チラシの作成

ステップ2 町内他施設の魅力化を促進

施策：航空館 boon などの町内他施設における体験教室の開催や観光客の目線による展示の充実
航空関連施設の裏方見学や職場体験などの新たなコンテンツを提供

ステップ3 ターゲットエリア別に訴求情報の発信・サービス提供

施策：○ターゲットエリア周辺に提供されていないコンテンツやサービスを踏まえ、地域ごとのニーズにあった情報発信を行う（県営名古屋

空港での就航地別のチラシ作成等)

体験メニュー等についても地域毎のニーズにあった内容に充実させる

5. 訪日旅行者

戦略：あいち航空ミュージアムやMR J 最終組立工場見学を核として、豊山町の産業観光の外国語による情報発信を行い、国、中部広域（中部広域観光推進協議会、東海地区外国人観光客誘致促進協議会、昇龍道プロジェクト推進協議会など）、愛知県などが実施する訪日旅行者誘客事業に参画して訪日旅行者誘致を行う

シナリオ：ステップ1 情報発信ツールの製作と受入れ整備を行う

施策：ターゲットにあった言語によるウェブサイトとパンフレットの制作
外国語によるサイン（看板等）、地図、問い合わせ窓口、ガイドなどの受入れ体制の整備

ステップ2 国、県などと連携した誘致活動を行う

施策：国・中部広域・県が情報発信ツールとして製作・運営しているウェブサイト、パンフレットへ豊山町ならびに豊山町の観光資源の掲載
海外の旅行業者等を招聘した視察旅行の実施（訪問先に豊山町を入れてもらう）

海外の旅行博覧会、商談会、営業キャラバン等の活動への参画
豊山観光HPの外国語対応

【基礎資料編】

3. 現行計画の検証

3. 現行計画の検証

各種条件の整理等では、豊山町（以降、「本町」といいます。）と周辺都市との比較を行うため、以下に示す都市及び愛知県のデータについても本町の状況・傾向を整理した後に整理しました。

3-1. 土地利用の方針

【実施状況】

現行都市計画マスタープランの「土地利用の方針」の施策（方針）は、本編 P39～49 に示しています。

完了

- ・『「土地利用維持ゾーン」の良好な居住環境の保全に努めます。』、『「工業地区(航空宇宙関連産業)における小道地区地区計画の決定」が施策・方針に基づき、進めました。

計画中・事業中

- ・「農業地区」、「暫定農業地区」については、開発許可、農地転用基準の適正な運用で施策・方針に基づき、進めています。
⇒しかしながら、本町における「産業ゾーン」として活用できる箇所がほとんどなくなりつつあるため、「暫定農業地区」、「農業地区」における位置づけ等を変更します。
- ・「地域振興関連地区(リザーブ用地)」については、施策・方針に基づき、町道9号線を整備中です。
- ・「地域交流地区」については、施策・方針に基づき、大山川緑道事業により整備中です。

施策(方針)数	15件
うち完了	2件
うち計画中・事業中	4件
うち未着手	9件

3-2. 都市施設（道路交通体系）の整備方針

【実施状況】

現行都市計画マスタープランの「都市施設（道路交通体系）の整備方針」の施策（方針）は、本編 P50～53 に示しています。

完了

- ・『「都市の骨格を形成する道路」の(都)空港中央線・豊山西春線・豊山水分橋線の工事は完了しました。

計画中・事業中

- ・「その他の自転車歩行者ネットワーク」については、大山川緑道事業により整備中です。
- ・「利用しやすいバス・ネットワークの形成」は、「豊山町地域公共交通網形成計画」を策定し、これに基づくバスルートの見直しやパンフレットの作成などを進めています。
- ・名濃道路については、国道 41 号上空区間については整備済みとなっています。

計画中・事業中

- ・「公共交通、自転車・歩行者ネットワークの主要軸を形成する幹線道路」については、歩行者、自転車の安全確保」を目指し、今後「自転車ネットワーク計画の策定」を位置づけ、推進していきます。

施策(方針)数	7 件
うち完了	2 件
うち計画中・事業中	3 件
うち未着手	2 件

3-3. 都市施設（公園緑地）の整備方針

【実施状況】

現行都市計画マスタープランの「都市施設（公園緑地）の整備方針」の施策（方針）は、本編 P54～59 に示しています。

計画中・事業中

・「緑のネットワークの整備方針」については、大山川緑道事業により整備中です。

施策(方針)数	8 件
うち完了	0 件
うち計画中・事業中	1 件
うち未着手	7 件

3-4. 都市施設（河川・下水道）の整備方針

【実施状況】

現行都市計画マスタープランの「都市施設（河川・下水道）の整備方針」の施策（方針）は、本編 P60～61 に示しています。

計画中・事業中

・「河川の整備方針」については、大山川緑道事業により整備中です。

施策(方針)数	2 件
うち完了	0 件
うち計画中・事業中	1 件
うち未着手	1 件

3-5. 市街地整備の方針

【実施状況】

現行都市計画マスタープランの「市街地整備の方針」の施策（方針）は、本編 P62～64 に示しています。

計画中・事業中

- ・「市街化振興地域における住宅市街地整備の方針」については、民間宅地開発事業者による良質な住宅・宅地の供給を町の開発指導要綱の徹底により、継続しています。
- ・「産業系市街地の整備方針」については、小道地区での地区計画の指定に次いで同地区の市街化区域編入の手続きを実施しており、計画策定中に完了予定です。

施策(方針)数	8 件
うち完了	0 件
うち計画中・事業中	2 件
うち未着手	6 件

3-6. 景観形成の方針

【実施状況】

現行都市計画マスタープランの「景観形成の方針」の施策（方針）は、本編 P65～67 に示しています。

計画中・事業中

- ・「緑豊かで秩序ある田園景観をまもり・つくる」については、神明公園の緑化充実を進めており、現在は適切な維持管理による緑地の保全を行っています。

施策(方針)数	7 件
うち完了	0 件
うち計画中・事業中	1 件
うち未着手	6 件

3-7. 環境共生・防災・人にやさしいまちづくりの方針

【実施状況】

現行都市計画マスタープランの「環境共生・防災・人にやさしいまちづくりの方針」の施策（方針）は、本編 P68～70 に示しています。

計画中・事業中

- ・「過度に自動車に依存しないまちづくり」については、「豊山町地域公共交通網形成計画」を策定し、これに基づくバスルートの見直しやパンフレットの作成などを進めています。
- ・『「涼しいまち」「生きもののいるまち」へ向けたまちづくり』については、農地の保全に向け、開発許可、農地転用基準の適正運用を推進しています。
- ・「水の循環が保たれたまちづくり」については、雨水浸透阻害行為基準の適正な運用を推進しています。
- ・「水害に強いまちづくり」については、下水道の整備、久田良木川排水機場の増強を推進しています。
- ・「地震・火災に強いまちづくり」については、耐震診断の補助やハザードマップの作成・公表などを進めています。
- ・「歩行者、自転車にやさしいまちづくり」、「憩い、交流できるまちづくり」については、大山川緑道事業により整備中です。

⇒今後「自転車ネットワーク計画の策定」を位置づけ、推進していきます。

施策(方針)数	13 件
うち完了	0 件
うち計画中・事業中	9 件
うち未着手	4 件

3-8. 住民参加・地域協働に関する方針

【実施状況】

現行都市計画マスタープランの「住民参加・地域協働に関する方針」の施策（方針）は、本編 P71～72 に示しています。

計画・事業中

- ・「生活道路、公園、緑道整備など計画立案における住民参加」及び「道路、公園、河川の維持、美化や農地活用などにおける住民参加」については、まちサポとの協働や通学路における安全点検プログラムなどを実施しています。
- ・「土地活用や適正な土地利用に関する住民の知識向上への取組み」については、総合計画などの計画策定に際して、住民参加を実施し、このような集まりに際して、専門家のまちづくりの考えなどを聞き・質問するなどより、学ぶ場ともなっています。

施策(方針)数	3件
うち完了	0件
うち計画・事業中	3件
うち未着手	0件

参考：現行都市計画マスタープラン 検証シート

1. 土地利用の方針

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
1	40	2) 市街化区域の土地利用の方針	(1) 住居系土地利用	① 土地利用維持ゾーン	既成市街地においては、現在も残されている古くからの生活のたたずまいや、社寺境内林や宅地内の緑を活かし、静けさのある住宅地としての形を今後も維持するため、「土地利用維持ゾーン」として、現在形成されている低層住宅を主体とした良好な居住環境の保全に努めます。	
2	41	2) 市街化区域の土地利用の方針	(1) 住居系土地利用	② 土地利用転換促進ゾーン	(都) 空港中央線北側の栄・東川地区は、「土地利用転換促進ゾーン」として、ゾーン内の低・未利用地の市街化を計画的に誘導し、良好な居住環境を持った住宅地を形成します。また市街化促進にあたっては、高層建築物と低層建築物の混在による居住環境の悪化を防止するため、高度地区の指定など、建築物の高さの規制・誘導を行うことを検討します。これにより、低層ないし中層の戸建、集合住宅が立地し、大山川、久田良木川の水辺空間を活かした暮らしやすい住宅地の形成をめざします。	未着手
3	41	2) 市街化区域の土地利用の方針	(1) 住居系土地利用	③ 土地利用再編ゾーン	南部の志水・流川・野田地区は、「土地利用再編ゾーン」として、工業・物流系土地利用と住居系土地利用の混在の解消を推進するため、地区計画制度等も活用し、住居系用途地域における産業系土地利用の新たな立地を防ぎ、国道41号沿道の準工業地域への工場、倉庫の移転促進等に努めます。 また低・未利用地の市街化促進にあたっては、高層建築物と低層建築物の混在による居住環境阻害を防止するため、高度地区の指定など、建築物の高さの規制・誘導を行うことを検討します。 これらの土地利用誘導により、低層ないし中層の戸建、集合住宅地と高層集合住宅地が適切に区分されたうえで、低・未利用地の活用により公園整備、また市街地内に残る農地がオープンスペースとして有効に活用された、緑豊かな住宅市街地の形成をめざします。	未着手
4	42	2) 市街化区域の土地利用の方針	(1) 住居系土地利用	④ 沿道住宅地区	大山川以北の国道41号沿道の地区については、日常生活の利便性の向上を図りながら、居住環境と調和した土地利用を維持・誘導します。	未着手
5	42	2) 市街化区域の土地利用の方針	(2) 商業系土地利用	① 広域交流拠点地区	旧空港区域の大規模集客施設を核として、広域な商圈の商業施設、アミューズメント施設等の立地誘導を図り、自動車やバスで円滑に利用され、買い物、レジャーを楽しむことができる広域交流拠点機能を充実します。	未着手
6	43	2) 市街化区域の土地利用の方針	(2) 商業系土地利用	② 沿道商業地区	大山川以南の国道41号の沿道については、自動車による広域からのアクセスが便利で沿道型商業施設等の立地優位性が高いことから、これらの商業施設等の立地を主体とした土地利用を維持・誘導します。	未着手
7	43	2) 市街化区域の土地利用の方針	(2) 商業系土地利用	③ 地域商業地区	(都) 豊山水分橋線と(都) 春日井稲沢線、(県) 名古屋空港線が交差する伊勢山交差点周辺を核として、町内を商圈とする地域密着型商業地の形成をめざします。 ここでは、スーパーマーケットを始めとして、小売商業の店舗の増加を促し、また(都) 豊山水分橋線、(都) 春日井稲沢線など幹線道路の歩道部を活用することにより、徒歩、自転車による、安全・便利に日常の買い物が可能な商業地をめざします。	未着手
8	44	2) 市街化区域の土地利用の方針	(3) 工業・物流系土地利用	① 工業地区(航空宇宙関連産業)	既存の大規模工場、空港施設に隣接する旧空港用地及び空港隣接地の活用により、新たな工業地を形成します。ここでは、空港機能や既存産業と一体となった航空宇宙関連産業の研究開発、生産施設が立地する工業地をめざします。 また、空港ターミナル施設及び航空関連企業等が立地する地区には、航空事業や航空・空港支援サービス業務に関連した土地利用の維持、増進を図ります。	完了
9	44	2) 市街化区域の土地利用の方針	(3) 工業・物流系土地利用	② 工業地区(物流業務)	名古屋市中央卸売市場北部市場を核として、流通業務、飲食店等が立地する物流業務地区を配置します。ここでは、食品関連の物流倉庫、配送施設等の流通施設、食品加工等の工業施設とともに、飲食店、生花店等、一般住民も楽しめる商業系施設が立地する土地利用をめざします。 なお、志水地区における住居系用途内の工業、物流施設は、物流業務地区への移転を促し、土地利用の集約に努めます。 国道41号沿道には、沿道立地型の業務地として、主要幹線道路沿道の立地に適合するサービス施設や物流業務施設等が立地する土地利用を配置します。	未着手

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
10	46	2) 市街化区域の土地利用の方針	(4) 公共公益的土地利用	①地域交流地区	役場、社会教育センター周辺地区には、行政・文化・教育施設が集中立地しており、住民の交流の場となるコミュニティの中核地区をめざし地域交流地区と位置付けます。ここでは、(都)豊山水分橋線、(都)空港中央線等により、徒歩、自転車で住民が集まり、にぎわいのある地区をめざします。 また、神明公園、航空館 b o o n を中心として、住民が日常的にレクリエーションを楽しめる地区を形成します。ここでは、大山川を利用し、徒歩、自転車で集まりやすい地区づくりをめざします。	計画中・事業中
11	47	3) 市街化調整区域の土地利用の方針	(1) 農業系土地利用	①農業地区	農地転用の基準の適正な運用により市街化調整区域の農地の保全を図ります。ここでは、農業の担い手が確保され、また心身の健康志向や食の安全への関心の高まりへの対応としての地産地消への取り組み、町民農園や学習農園等の地域還元型農業への活用を図り、継続性のある農業地域をめざします。	計画中・事業中
12	47	3) 市街化調整区域の土地利用の方針	(1) 農業系土地利用	②暫定農業地区	国道 4 1 号西側、一級河川大山川以南の市街化調整区域を暫定農業地区として配置します。 当地区は既に倉庫、工場等がスプロール的に立地していますが、当地区の農地は当面保全を図るものとします。	計画中・事業中
13	47	3) 市街化調整区域の土地利用の方針	(2) 都市的土地利用	①産業立地誘導地区	神明地区の空港隣接地において、新たな工業地を形成します。ここでは、保全すべき農地との区分を明確にしたうえで、農業環境、住宅地環境との共存を図りつつ、空港機能と一体となった航空宇宙関連の先端技術産業の研究開発、生産施設の立地を誘導します。	未着手
14	48	3) 市街化調整区域の土地利用の方針	(2) 都市的土地利用	②地域振興関連地区(リザーブ用地)	広域交流拠点地区(大規模集客施設)の南側の中道地区を地域振興関連地区として配置します。ここでは、大規模集客施設のにぎわいを増進させるために、支援施設やアクセス道路等の基盤整備を一体的に行ない、広域交流機能の一層の充実を図ります。	計画中・事業中
15	48	3) 市街化調整区域の土地利用の方針	(2) 都市的土地利用	③土地利用検討地区	(都)豊山西春線南側に位置する高添地区は、既成市街地に連続し幹線道路アクセスの利便性が非常に高い地域であることから、今後の住宅地、工業地、公共公益施設の立地の受け皿として非常に有望な地域といえます。そのため、将来の土地利用のあり方を検討するとともに当面の無秩序な開発への規制に向けた方策を検討する地域とします。	未着手

2. 都市施設（道路交通体系）の整備方針

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
16	50	2)骨格的な幹線道路のネットワーク形成方針	(1) 広域交通を処理する幹線道路(主要幹線道路)		国道41号及びその上部に整備されている名濃道路(自動車専用道路)を、本町と名古屋都心部及び岐阜県方面を結ぶ広域的な主要幹線道路として位置付けます。	計画中・事業中
17	51	2)骨格的な幹線道路のネットワーク形成方針	(2) 都市の骨格を形成する幹線道路(都市幹線道路・地区幹線道路)		(都)春日井稲沢線及び(県)名古屋空港線は、広域交流拠点、「食」の流通拠点、地域商業拠点を結ぶとともに、「都市のにぎわい軸」を形成する幹線道路として位置付けます。 なお本路線のうち、都市計画決定されていない一部の区間について、歩道部の確保等、道路改良を促進します。	未着手
18	51	2)骨格的な幹線道路のネットワーク形成方針	(2) 都市の骨格を形成する幹線道路(都市幹線道路・地区幹線道路)		(都)空港中央線は、名古屋空港及び既存の航空宇宙産業へのアクセス道路であると同時に、役場、社会教育センター等のコミュニティ拠点を結ぶ、「生活交流軸」を形成する道路と位置付けます。	完了
19	51	2)骨格的な幹線道路のネットワーク形成方針	(2) 都市の骨格を形成する幹線道路(都市幹線道路・地区幹線道路)		(都)豊山西春線及び(都)豊山水分橋線は、町の南北地域を結び、地域商業拠点、コミュニティ拠点を結ぶことから、「生活交流軸」を形成し、住民の日常生活を支える骨格的な幹線道路として位置付けます。なお本路線のうち、一部の未整備区間については、整備促進を図ります。	完了
20	51	3)自転車・歩行者ネットワークの形成方針	(1) 公共交通、自転車・歩行者ネットワークの主要軸を形成する幹線道路(都市幹線道路)		都市幹線道路のうち、特に(都)豊山水分橋線は、住民の日常生活を支える交通を集約し、安全・便利・快適に通行できる骨格的な幹線道路として位置付け、バス路線の利便性向上、歩行者、自転車の安全確保等を図ります。	未着手
21	51	3)自転車・歩行者ネットワークの形成方針	(2) その他の自転車・歩行者ネットワーク		地域の自転車・歩行者交通を安全に(都)豊山水分橋線へ誘導するために、主要な生活道路における歩道部の整備、拡充を図るとともに、河川用地等も活用し、自転車・歩行者ネットワークを形成します。	計画中・事業中
22	52	4)公共交通の形成方針	(1) 利用しやすいバス・ネットワークの形成		バス停留所の環境整備、利便性向上や交通弱者に配慮した施設改善を図ります。	計画中・事業中

3. 都市施設（公園緑地）の整備方針

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
23	56	2) 公園整備の方針	(2) 公園の配置と整備の方針		街区公園は、幼児、高齢者等が日常的に利用する公園であり、休養や遊びの場として、また市街地内における緑とオープンスペースとして位置付け、整備を図ります。	未着手
24	56	2) 公園整備の方針	(2) 公園の配置と整備の方針		都市公園法における街区公園の標準規模（2,500㎡）を念頭に置きながら、地域特性に応じた面積を確保します。低・未利用地が多く残存し、今後の人口増加が予想される志水地区、栄・東川地区等においては、比較的まとまった用地を確保し整備を図ることとし、一方、低・未利用地が少なく、まとまった用地の確保が困難な地区においては、比較的小規模な公園を分散配置することとします。	未着手
25	56	2) 公園整備の方針	(2) 公園の配置と整備の方針		配置にあたっては、街区公園の標準誘致距離（250m）を考慮し、図2-5「公園配置の検討図」において表記した誘致距離内に1箇所の整備を目標とします。	未着手
26	56	2) 公園整備の方針	(3) 公園機能を補完する既存施設の活用		日常生活に密接にかかわる街区公園については、既存の児童遊園、社寺境内地（境内林）により機能の補完を図ります。	未着手
27	56	2) 公園整備の方針	(3) 公園機能を補完する既存施設の活用		近隣公園は、近隣コミュニティの中核としてスポーツや集会等の場となる空間であることから、豊山グラウンドを始めとする運動施設、学校・運動場の活用により機能の確保を図ります。	未着手
28	57	2) 公園整備の方針	(4) 緑のネットワークの整備方針		特に多くの利用者を想定する公園（神明公園）へは、自転車・徒歩で安全に利用できる道路等のネットワーク形成を図ります。	計画中・事業中
29	57	2) 公園整備の方針	(4) 緑のネットワークの整備方針		身近な公園が備えるべき機能（緑の機能、休養機能、スポーツ機能、防災機能等）の整備にあたっては、既存施設の活用も含め、複数の施設が互いに機能補完できるよう配慮することとします。	未着手
30	57	2) 公園整備の方針	(5) その他の緑の保全・整備方針		安全、快適で、環境にやさしいまちづくりのため、緑豊かな市街地をめざし、公共施設、民有地の緑化推進や屋敷林の保全、また農地の保全等により、緑の保全と緑化の推進を図ります。	未着手

4. 都市施設（河川・下水道）の整備方針

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
31	60	2) 河川の整備方針			一級河川大山川については、河川に沿った道路の有効活用により自転車、歩行者が安全で快適に通行し、水辺空間を楽しめる施設整備を図ります。 また、水路敷地のうち、既に歩行者通路が確保されている区間については、その維持・改善を図るとともに、自転車・歩行者ネットワークとして整備が望ましい区間については、今後、整備を検討します。	計画中・事業中
32	60	3) 下水道の整備方針			県、周辺関係自治体との連携により、公共下水道、流域下水道の計画区域である市街化区域の全域及び市街化調整区域のうち住宅が連担する区域において、下水道施設の円滑な整備を促進します。	未着手

5. 市街地整備の方針

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
33	62	2) 市街地整備の方針	(1) 既成市街地における市街地整備の方針		「2項道路」の制度を徹底し、狭あい道路の改善を図るとともに、危険箇所の改善により安全な市街地環境を形成します。	未着手
34	62	2) 市街地整備の方針	(1) 既成市街地における市街地整備の方針		既成市街地内に残る低・未利用地の活用により、不足する公園、広場の確保を図ります。	未着手
35	63	2) 市街地整備の方針	(2) 市街化進行地域における住宅市街地整備の方針		主要な生活道路や街区公園等の公共施設については、基本的に個別事業として整備を推進します。	未着手
36	63	2) 市街地整備の方針	(2) 市街化進行地域における住宅市街地整備の方針		低・未利用地が多く残る地区において土地区画整理事業（組合施行）を行う場合には、地区の骨格となる道路や公園整備と一体的に行うなど、事業採算性が確保され、かつ公共施設の整備が効果的に行われるような区域設定を促します。	未着手
37	63	2) 市街地整備の方針	(2) 市街化進行地域における住宅市街地整備の方針		民間宅地開発業者による良質な住宅、宅地の供給を促すため、緑化率、最低敷地規模等の点で、町の開発指導要綱の徹底を図ります。	計画中・事業中
38	63	2) 市街地整備の方針	(3) 産業系市街地の整備方針		既存の航空宇宙産業に隣接する市街化調整区域において、新たな産業用地需要が高く、事業性が見込まれる地区では、市街化区域への編入を基本としつつ、周辺の住環境への配慮と調和を図りながら、計画的に産業機能を誘導します。	計画中・事業中
39	63	2) 市街地整備の方針	(3) 産業系市街地の整備方針		また、都市の活力の維持増進や地域活性化を目的とした良好な工業系・商業系の開発については、建築物の用途や道路施設などを適切に配置した地区計画などにより、開発誘導します。	未着手
40	63	2) 市街地整備の方針	(3) 産業系市街地の整備方針		必要に応じて、産業立地の基盤となるアクセス道路整備を行います。	未着手

6. 景観形成の方針

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
41	66	2) 景観形成の方針	(1) 豊山町の「顔」をつくる		空港ターミナル、大規模集客施設、名古屋市中心部卸売市場北部市場のアプローチ部など、本町の拠点となる施設とその周辺地区において、特徴のある景観を保全、形成することにより、豊山町の「顔」となる景観のポイントをつくります。	未着手
42	66	2) 景観形成の方針	(2) 良好な沿道景観をつくる		本町の主要な交通及び土地利用の軸となる道路において、道路緑化、沿道宅地の緑化、屋外広告物規制等により良好な都市景観の軸を形成します。	未着手
43	66	2) 景観形成の方針	(3) うるおいのある市街地景観をまもり・つくる		住宅地における緑豊かで落ち着いたたたずまいのある町並み景観を維持し、また新たに緑化を推進し、質の高い居住環境を形成するため、地区計画等による、まちづくりのルールづくりについて住民と協働で検討します。	未着手
44	66	2) 景観形成の方針	(3) うるおいのある市街地景観をまもり・つくる		工業地においては、周辺環境との調和を図るため、緩衝帯などの緑化を促進するとともに、都市の活力の表現となる工場独特の景観についても配慮します。	未着手
45	66	2) 景観形成の方針	(4) 緑豊かで秩序ある田園景観をまもり・つくる		日常生活に身近な河川を活かした水と緑の景観形成や緑に親しむことができる歩行者空間づくり、並木づくりなど、みどりのネットワークを形成します。大山川の緑豊かな水辺景観の美化、それに沿った道路、宅地の緑化などにより、水と緑の景観軸を形成します。	未着手
46	66	2) 景観形成の方針	(4) 緑豊かで秩序ある田園景観をまもり・つくる		神明公園の緑化充実により、憩いの空間における緑の拠点を形成します。	計画中・事業中
47	66	2) 景観形成の方針	(4) 緑豊かで秩序ある田園景観をまもり・つくる		田園風景は、より身近な都市景観の貴重な資源ととらえることができます。市街化調整区域において、農地として保全すべき区域を明確にすることで、田園景観の保全に努めます。	未着手

7. 環境共生・防災・人にやさしいまちづくりの方針

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
48	68	2) 環境共生のまちづくりの方針	(1) 過度に自動車に依存しないまちづくり		公共交通の利便性向上、自転車交通の利便性、安全性向上などにより、過度に自家用車に依存しないまちづくりをめざします。	計画中・事業中
49	68	2) 環境共生のまちづくりの方針	(2) 「涼しいまち」「生きもののいるまち」へ向けたまちづくり		公共施設（道路、公園等）や公益的建築物の敷地内、屋上、壁面等の緑化推進、民間開発（住宅地、工業地等）における緑化基準の強化などによる都市の緑化により、地表温度の上昇を防ぎ、また多様な生物が生息できる環境を形成します。	未着手
50	68	2) 環境共生のまちづくりの方針	(2) 「涼しいまち」「生きもののいるまち」へ向けたまちづくり		市街化進行地域の農地の都市的な活用と市街化調整区域の農地の保全を図ります。	計画中・事業中
51	69	2) 環境共生のまちづくりの方針	(3) 水の循環が保たれたまちづくり		雨水の流出抑制調整機能を有する農地の適正な保全、浸透性舗装の導入と地下水還元型集水施設などによる雨水の有効利用を検討します。	計画中・事業中
52	69	3) 都市防災の方針	(1) 水害に強いまちづくり		雨水による浸水被害を抑制するため、河川改修をはじめ、排水路や公共下水道の整備を推進します。	計画中・事業中
53	69	3) 都市防災の方針	(1) 水害に強いまちづくり		東海豪雨のような集中的な大雨に備えるため、新川流域の治水対策を促進します。	計画中・事業中
54	69	3) 都市防災の方針	(2) 地震・火災に強いまちづくり		既成市街地における狭あい道路の改善や、オープンスペースとなる身近な公園の整備等により、防災性の向上を図ります。	未着手
55	69	3) 都市防災の方針	(2) 地震・火災に強いまちづくり		災害時の安全性を確保するため、避難路・避難場所の沿道や周辺地域の建築物の耐震化を促進します。	計画中・事業中
56	69	3) 都市防災の方針	(2) 地震・火災に強いまちづくり		ハザードマップの作成・公表などの防災に関する情報提供に努め、町民の防災意識の向上を図ります。	計画中・事業中
57	69	3) 都市防災の方針	(3) 歩行者、自転車にやさしいまちづくり		狭あい道路の改善を図るとともに、地区の骨格となる主要な生活道路において歩道の確保を図ります。また、特に生活交流軸においては、自転車と歩行者が安全に共存できるような道路整備を検討します。	計画中・事業中
58	69	3) 都市防災の方針	(4) 防災拠点の整備		地区レベルでの防災拠点機能の充実のため、公園の整備と公共施設の活用を検討します。	未着手
59	70	4) ひとにやさしいまちづくりの方針	(1) バリアフリーのまちづくり		道路、公園や主要な公共・公益的建築物、公共交通（バス停留所とその関連施設）など、多くの住民が利用する空間において、都市基盤施設と建築物を一体としたバリアフリー化をめざします。特に生活交流軸や都市のにぎわい軸等、多くの住民が利用する道路における通行のしやすさに配慮し、「ひとにやさしいまちづくり」をめざします。	未着手
60	70	4) ひとにやさしいまちづくりの方針	(2) 憩い、交流できるまちづくり		まちかどにおける小空間（ポケットパーク）を充実し、徒歩や自転車利用者にとっての憩いの場所、また、近隣住民が交流できるスペースとして活かします。	計画中・事業中

8. 住民参加・地域協働に関する方針

No.	頁	分 野	項 目	小項目	現行計画の位置づけ	進捗状況
61	72	3) 住民参加の促進方策	(1) 生活道路、公園、緑道整備などの計画立案における住民参加		従来の公共事業は、行政が計画から実施までを行うのが一般的とされてきましたが、今後の住民の生活に密着した都市基盤施設の整備にあたっては、住民参加形式による推進をめざします。 生活道路や公園・緑道の整備に際しては、計画段階におけるワークショップ開催など、住民のアイデアを取り入れた計画作成を行うこととします。	計画中・事業中
62	72	3) 住民参加の促進方策	(2) 道路、公園、河川の維持、美化や農地活用などにおける住民参加		道路、公園、河川等の公共施設や、社寺境内林など、民有地ながら住民にとって重要な緑地資源の維持、美化、緑化推進を図るためには、行政のみでなく近隣住民も参加する取組みが必要であることから、住民参加を支援します。 市街化区域内農地の都市的農業としての暫定的な活用、市街化調整区域における農地の維持・保全にあたっては、土地を所有する農家のみならず、多様な主体が参画できる取組みを支援し、促すこととします。	計画中・事業中
63	72	3) 住民参加の促進方策	(3) 土地活用や適正な土地利用に関する住民の知識向上への取組み		都市計画に定める土地利用のルールに従った土地の適正かつ有効な活用を進めるためには、土地所有者をはじめ、共通の課題をもつ住民が、専門家とともにまちづくりについて学ぶ場が必要であり、その充実を図ります。	計画中・事業中

【基礎資料編】

4. 町民意向調査

あなたの声をお聞かせください

調査のお願い

日頃から町政の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本町では、平成22年3月に、町の最上位計画である「豊山町第4次総合計画」を策定しました。この計画を指針として、「小さくてキラリと輝くまちづくり」を基本理念、「“にぎわい”と“やすらぎ”のアーバンビレッジ」を将来像としたまちづくりを進めているところです。

第4次総合計画の計画期間は、平成31年度で終了します。そのため、新たなまちづくりの指針となる「第5次総合計画」を策定します。この調査は、住民のみなさまが日ごろ感じておられることをお聞きし、新しい計画づくりに役立てるために行うものです。

町内にお住まいの16歳以上の方から無作為に抽出した2,000人を対象に実施します。集計結果は、広報とよやまや町ホームページを通じて公表させていただきます。無記名でご記入いただき、統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。

お忙しい中、誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成30年11月 豊山町長 服部 正樹

別紙《調査票》のご記入にあたってのお願い

- 設問ごとの回答方法をよくご確認のうえ、お考えに近い番号を選んで○印をつけたり、自由にご記入をお願いします。
- 調査票は、12月13日(木)までにご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。切手は不要です。
- ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問合せください。

豊山町総務部総務課企画財政・情報係 総合計画策定担当

TEL：28-0913 FAX：29-1177

E-mail: kikaku@town.toyoyama.lg.jp

総合計画ってなに？（ご回答の前にお読みください）

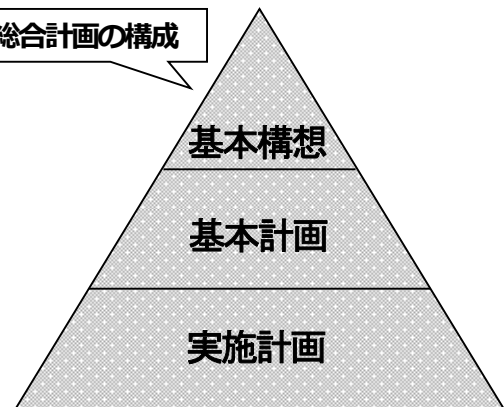
ご回答の前に「総合計画」について簡単にご紹介します。

総合計画とは、豊山町のまちづくりを進めるにあたり重要な指針となる計画です。町が目指すまちづくりの方向や、それを実現するために取り組むべきことを定めています。

総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つで構成されています。

- 「基本構想」では、町が目指すべき将来像や目標を描きます。計画期間は10年間です。
- 「基本計画」では、基本構想に描かれた将来像を実現するために取り組むべき施策を定めています。前期基本計画と後期基本計画に分かれており、それぞれ計画期間は5年間です。
- 「実施計画」では、基本計画で定めた施策に基づいて実施する具体的な事業の内容を定めています。計画期間は3年間で、毎年順次策定をする「ローリング方式」により目標達成を図っています。

総合計画の構成



「豊山町第4次総合計画」は、平成22年度から平成31年度までの10年間の計画期間として推進しています。基本理念「小さくてキラリと輝くまちづくり」のもと、「“にぎわい”と“やすらぎ”のアーバンビレッジ」を将来像と定め、7つの分野別まちづくり目標に沿って、具体的な施策を推進しています。

「豊山町第4次総合計画」は役場1階情報公開コーナーや町ホームページで見ることができます。

豊山町ホームページ <http://www.town.toyoyama.lg.jp/>

町政情報 → 計画・指針 → 第4次総合計画

《調查票》

1 あなたやご家族について

設問1 あなたについてお答えください。 <それぞれ1つずつに○印、または数字を記入>

①性別	1. 男性	2. 女性	②年齢	() 歳	
③居住地区	1. 西之町1 2. 西之町2 3. 名栗1 4. 名栗2 5. 大門 6. 青塚1 7. 青塚2 8. 青塚3 9. 伊勢山1 10. 伊勢山2 11. 伊勢山3 12. 諏訪 13. 新町南 14. 新町北 15. 中之町 16. 新田1 17. 新田2 18. 新田3 19. 豊山団地1 20. 豊山団地2 21. 分譲住宅 22. 下青山 23. 中稲 24. 九十野 25. 上西 26. 上東 27. 栄 28. わからない				
④居住年数	1. 2年未満 2. 2年以上5年未満 3. 5年以上10年未満 4. 10年以上20年未満 5. 20年以上 ■豊山町に居住・転入した(豊山町を選んだ)理由を お答えください。 (例)「生まれたときから」「結婚のため」「居住環境が良いから」など				
⑤家族人数 と構成	家族人数()人 ※本人を含む人数をご記入ください 1. 一人住まい 2. 夫婦 3. 二世帯(親と子) 4. 三世帯(親と子と孫) 5. その他()				
⑥職業	1. 農林業 2. 会社員 3. 団体職員 4. 自営業 5. 公務員 6. パート 7. アルバイト 8. 専業主婦・主夫 9. 高校生 10. 大学生・専門学校生 11. 無職 12. その他()				
⑦通勤、通学先	1. 豊山町内 2. 名古屋市 3. 小牧市 4. 春日井市 5. 北名古屋市 6. その他()市・町・村) 7. 通勤・通学していない				
⑧通勤、通学で 利用する主 な移動手段	1. 電車 2. バス 3. 自動車 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩 7. その他() 8. 通勤・通学していない				
⑨日用品や食品 等の買物の場所	1. 豊山町内 2. 名古屋市 3. 小牧市 4. 春日井市 5. 北名古屋市 6. その他()市・町・村)				
⑩買物で利用す る主な移動手段	1. 電車 2. バス 3. 自動車 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩 7. その他()				

※通勤・通学や買物などで電車を利用する方におたずねします。

⑪主に利用する駅	1. 名鉄西春駅	2. 名鉄味美駅	3. JR勝川駅	4. その他（ ）
----------	----------	----------	----------	-----------

2 豊山町の住みやすさや印象などについて

設問2 豊山町を住みやすいまちだと思いますか。

< 1 つに 0 印 >

1. 住みやすい 2. まあまあ住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい 4. 住みにくい

設問3 ここ数年の間に、お住まいの周辺の生活環境は、全般的にどのようなになったと感じますか。また、その理由は何ですか。 ＜1つに○印＞

< 1 つに 0 印 >

1. 以前より住みやすくなった
2. 良くも悪くもなっていない
3. 以前より住みにくくなった
4. わからない

その理由は
何ですか？

具体的に

設問4 今後も豊山町で住み続けたいと思いますか。

< 1 つに 0 印 >

1. 住み続けたい 2. 町外に移りたい 3. わからない

設問5 「2」と答えた方は、町外に移りたい理由は何ですか。 <3つまでに〇印>

＜3つまでに○印＞

1. 緑や自然環境が少ない
2. 騒音や悪臭などにより生活環境が良くない
3. 医療・福祉施設が不足している
4. 教育や子育ての環境が良くない
5. 買物や外食が不便
6. 道路・下水道など都市基盤整備が遅れている
7. 交通の便が良くない
8. 災害や犯罪など安全面で不安が大きい
9. まちに魅力や活気がない
10. 文化やスポーツにふれる機会が少ない
11. 地域での人間関係が良くない
12. 学校や仕事、家族の都合
13. その他（ ）

設問6 豊山町の良いところ、悪いところ、誇りや自慢に思うところを、それぞれ代表的なものを1つずつ挙げてください。 ＜それぞれ1つずつ自由記入＞

＜それぞれ1つずつ自由記入＞

1. 良いところ 2. 悪いところ 3. 誇りや自慢に思うところ

--	--	--

3 まちづくりに対する評価と期待

設問7 第4次総合計画で取り組みを進めている内容について、「現在の満足度」と「今後に向けた重要度」の評価をお答えください。回答例にならって、お考えに最も近い番号を1つずつ選んで○印をつけてください。

※『満足度』、『重要度』のそれぞれについて 5～0の中から1つを選んで○印をつけて ください。	満 足 度						重 要 度					
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない
回答例 適切な土地の使い方	5	④	3	2	1	0	⑤	4	3	2	1	0

※『満足度』では、「その事柄に関する本町の取り組みについて、あなたがどれだけ満足しているか」、『重要度』では「その事柄が、本町のまちづくりにとってどれだけ重要なのか」、あなたのお考えを教えてください。

※「適切な土地の使い方」について、豊山町のまちをみたときに、現在『やや満足』していると思えば、満足度の『4』に○をつけ、次に、今後の豊山町にとって、重要性が『高い』と思えば重要度の『5』に○をつけてください。

目標1 快適で活気あふれるコンパクトなまち

適切な土地の使い方	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
1 ◇住環境の維持・管理、空港や市場を活かしたまちづくり、新しい産業の誘致など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
公園・緑地の維持管理や緑の道づくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 ◇公園や緑地の維持管理、新たな公園・緑地や散策路の整備など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
安全で快適に利用できる道づくり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 ◇幹線道路や生活に身近な道路の整備、歩行者や自転車利用のための空間整備など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
上水道と下水道の維持・管理と整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 ◇節水意識の高揚、水道管路の維持管理、下水道整備の促進など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

目標2 にぎわいを生み出す個性豊かなまち

商工業の振興・新しい産業の誘致	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
5 ◇地域産業の育成、中小企業の活性化、新たな産業の誘致促進など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
農業の振興	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
6 ◇生産施設の整備、経営安定化と担い手の確保、「農」を活かすまちづくりなど	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
観光の振興・町の魅力の発信	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
7 ◇観光資源の魅力向上と掘り起こし、県営名古屋空港等の活用、豊山町の魅力の発信・PRなど	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
安定した雇用の確保や勤労者福祉	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
8 ◇雇用の安定と促進、就業環境の向上など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

※『満足度』、『重要度』のそれぞれについて 5～0の中から1つを選んで○印をつけて ください。	満 足 度						重 要 度					
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない

目標3 安全・安心で住みやすさを実感できるまち

9	良好な住宅と住環境の整備 ◇良好な住宅地の形成、町営住宅の維持・管理など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
10	利便性の高い公共交通 ◇各種公共交通事業の検討と充実、とよやまタウンバスの充実、公共交通の利用促進など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
11	良好な街並み景観づくり ◇景観まちづくりの展開、地区ごとの特性を活かした景観づくりなど	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
12	美しい環境衛生の維持・保全 ◇適正なし尿処理、生活型公害対策の充実、衛生害虫対策、不法投棄防止対策など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
13	防災体制の強化・意識の高揚 ◇住民の防災意識の高揚、耐震対策、防災・救急等の施設・設備の充実、消防体制の充実・強化、治水対策など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14	防犯・交通安全体制の強化・意識の高揚 ◇住民の防犯意識の高揚、犯罪の未然防止、子どもの安全確保、女性・高齢者等の防犯対策、交通安全対策など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

目標4 地球にも人にも優しい持続可能なまち

15	自然環境の保全 ◇大気や水質の保全、生物多様性の保全、環境保全意識の啓発など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16	ごみの減量化・再資源化 ◇ごみ減量化、ごみ処理施設の整備、資源リサイクルの推進など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17	「省エネルギー」の普及 ◇省エネ型製品の利用促進、「省エネ」に対する意識高揚など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

※『満足度』、『重要度』のそれぞれについて 5～0の中から1つを選んで○印をつけて ください。	満 足 度						重 要 度					
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない

目標5 助け合い、支え合う健康であたたかなまち

18	地域の医療体制の充実・健康づくり ◇二次救急医療施設の運営、健康寿命の延伸、母子保健の充実など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
19	地域の福祉活動 ◇住民の福祉意識の高揚、ボランティア活動の充実、地域福祉センターの運営など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
20	安心して子どもを産み育てられるまちづくり ◇保育、子育て支援サービスの充実、児童虐待の防止、ひとり親支援の充実など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
21	高齢期の生活支援 ◇高齢者福祉の充実、介護サービスの提供、地域による見守り、介護予防など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
22	障がい者の生活支援や環境の整備 ◇利用者本位の生活支援、在宅・施設サービスの充実、バリアフリー化など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
23	時代に見合った社会保障制度の充実 ◇国民健康保険の安定運営、医療費の抑制、福祉医療制度の充実など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

目標6 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち

24	生涯学習のための環境づくり ◇学ぶ機会の充実、人的体制の整備、学習情報の提供と相談窓口の充実、学習施設整備と活用など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
25	家庭や地域の教育力向上 ◇家庭や地域の教育力の向上、心の豊かな子どもの育成など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
26	地域とも連携した学校教育 ◇地域に開かれた学校の経営、特色ある学校教育、健やかな児童生徒の育成など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
27	文化財の保護と活用 ◇文化財調査の継続、文化財の適正な保護、住民の意識高揚など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
28	芸術・文化活動 ◇地域の芸術・文化活動の振興、活動団体・グループや指導者の育成とその支援など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

※『満足度』、『重要度』のそれぞれについて 5～0の中から1つを選んで○印をつけて ください。	満 足 度						重 要 度					
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い	わからない

目標7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち

29	多様な人と組織が関わり、ともにつくる地域社会 ◇住民や活動団体の意欲醸成、産学官の連携強化、住民参加のまちづくりなど	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
30	自治会・コミュニティ活動 ◇住民の意識啓発、参加促進、公民館等の利用促進、新たなコミュニティ拠点形成・組織の育成など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
31	国際交流の推進 ◇多文化共生、空港を活かした国際交流の促進など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
32	効率的で適正な行政運営 ◇行政改革、時代に対応した職員育成など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
33	安定した財源確保と健全な財政運営 ◇安定的な自主財源の確保、適正な財政運営、財産の有効活用など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
34	近隣市町をはじめとした広域連携の強化 ◇近隣自治体との連携、空港周辺環境の整備充実など	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

設問8 全体的にみて、これまでの町の取り組みに満足していますか。 <1つに○印>

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. ふつう |
| 4. やや不満 | 5. 不満 | |

4 町民が主役のまちづくりについて

設問9 町政や身近な地域活動等への関わりについてお尋ねします。

＜各項目1つに○印＞

※①～③のすべての項目について、
1～4の中から今のお気持ちに最も近いもの1つに
○印をつけてください。

	そう 思う	そや う 思う	思あ わま り ない	思そ わう ない
①豊山町の町政（まちづくり）に関心がある	1	2	3	4
②まちづくり活動、地域活動、ボランティア活動などに参加したい	1	2	3	4
③これからのまちづくりには、もっと住民が主役となったり、町政にも積極的に関わる必要がある	1	2	3	4

設問10 町民と行政が手を取りあってまちづくりを進めていくため、今後行政においてどのような取り組みが必要だと思いますか。
＜3つまでに○印＞

1. 行政情報の公開・提供の充実
2. 自治会への加入の呼びかけ
3. 自治会やNPO、ボランティア団体等への支援やまちづくりリーダーの育成
4. 交流スペースや会議場所の提供
5. 相談窓口の設置
6. 地域のまちづくり活動へのアドバイザーなど専門家の派遣
7. 地域のまちづくり活動に対する補助金制度の拡充
8. 町民参加の意識啓発や参加機会の提供
9. 審議会や委員会などへの公募委員の拡充
10. 町民の意見や要望が反映される仕組みづくり
11. 各種の町民活動に対する表彰制度などの創設
12. 地域を知るための資料提供や勉強会などの開催
13. その他（）

5 個別のまちづくり課題について

【土地活用など】

設問 11 将来の土地利用に関して、どのようなまちを望みますか。〈2つまでに○印〉

1. 身近に買い物や飲食ができる店舗がなくても良いので、閑静な住宅地にしてほしい
2. 住宅地内でも身近に買い物や飲食ができる店舗がある、便利な場所にしてほしい
3. 幹線道路沿いには、書店やレストランなどの商業施設が多くあってほしい
4. 幹線道路沿いの農地などは、環境に配慮しつつ企業用地に活用してほしい
5. 市街化調整区域の農地は、できるだけ維持・保全してほしい
6. 働く場としての工場・企業の立地をしてほしい
7. 住宅地内でも環境に配慮していれば工場があってもよい
8. 住宅近くの工場はできるだけ集約して住宅地から離してほしい
9. 若い世代が定住できる住宅地を確保してほしい
10. その他（ ）

設問 12 市街化調整区域に農地を所有している方におたずねします。（※所有していない方は、次の設問 13 におすすみください）。市街化調整区域の農地（全部または一部）について、今後、どのような使い方を考えていますか。 〈1つに○印〉

1. 現在のままの農地として使用する
2. 全部または一部を農地以外に使用したい
3. 売却したい
4. 特に考えていない
5. その他（ ）

設問 13 県営名古屋空港周辺は、民間航空機の生産・整備拠点や航空展示施設の整備が進められました。こうした施設を町の活性化や町民生活の向上につなげていくために、どのような取組を進めていくことが重要だと思いますか。

〈3つまでに○印〉

1. 空港周辺地に航空機産業を誘致し、町の基幹産業として振興する
2. 幹線道路の交通流の円滑化や交通安全対策（歩道と自転車通路の分離など）を進める
3. 生活道路の交通安全対策（走行速度の抑制など）を進める
4. 自動車を利用しやすい環境（駐車場）を整備する
5. バスの利便性（バス路線・運行本数など）の向上を図る
6. バス停付近に駐輪場を整備するなど、バスを利用しやすい環境（自転車置場）を整備する
7. 商業施設を誘致・育成し、町内での消費や経済活動を活発化する
8. 航空機産業をテーマとした観光・交流を推進する
9. 航空機産業の集積地を活かした学校教育や生涯学習、企業・通勤者と地域住民が交流する機会を充実する
10. 航空機産業の集積を豊山町の魅力として、町外へ積極的にPR・情報発信する
11. その他（ ）

設問 14 豊山町の人口は、平成27年の国勢調査で15,000人を越えました。住民のみなさまがいつまでも安心して住み続けられる町としていくため、行政はどのような取組を重視すべきだと思いますか。 **<2つまで○印>**

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 雇用の場の確保、就職支援 | 2. 手頃な住宅・土地の整備・提供 |
| 3. 公共交通機関の充実 | 4. 子どもを産み・育てやすい環境の充実 |
| 5. 医療や福祉面の安心感の向上 | 6. 防犯・防災対策など安全確保 |
| 7. 学校教育などの教育環境の充実 | 8. 観光・交流などによる町の活性化 |
| 9. 都市機能・生活機能の整備 | 10. 芸術・文化・スポーツ活動などの充実 |
| 11. 住民同士の交流やふれあいを促すコミュニティ活動の充実 | 12. 町への愛着や誇りをはぐくむ地域活動の活発化 |
| 13. その他（ | ） |

【健康・福祉】

設問 15 病院や公共施設等に外出しやすいまちづくりに関して、どのような取組が必要だと思いますか。 **<3つまでに○印>**

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 現在のバスの便数を増やす | 2. 町内循環など、町内移動をしやすいバス路線を創設する |
| 3. バス・タクシーの利用料金の補助 | 4. バス停にベンチや屋根などを設置する |
| 5. 外出時の付き添いサービス | 6. 緊急時の送迎サービス |
| 7. 送迎ボランティア | 8. その他（ |
| 9. わからない | ） |

設問 16 住み慣れた地域で暮らし続けるため、高齢者福祉行政においてどのような取組を強化すべきだと思いますか。 **<1つに○印>**

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 介護保険に関する相談窓口 | 2. 広報・チラシによる情報提供 |
| 3. 一人暮らし高齢者等の見守り活動 | 4. 老人クラブ等の活動 |
| 5. 敬老会等事業の充実 | 6. その他（ |
| | ） |

【安全・安心】

設問 17 災害が発生した場合又は発生しそうな時、どのような手段で情報を得ていますか。

＜3つまでに○印＞

- | | |
|--------------------|---------------------------------------|
| 1. テレビ（データ放送除く） | 2. ラジオ |
| 3. テレビのデータ放送（dボタン） | 4. インターネット |
| 5. スマートフォンアプリ | 6. SNS（ツイッター・フェイスブック等） |
| 7. 電子メール | 8. 町が発信する防災情報（ケーブルテレビ、登録制メール、防災行政無線等） |
| 9. その他（ | ） |

設問 18 とよやまチャンネルでは、暴風警報や大雨警報などが発令された時、避難所の開設状況などを文字放送でお知らせしていますが、ご覧になったことがありますか。

＜1つに○印＞

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 警報が発令されたら必ず見る | 2. 警報が発令されたら見るときがある |
| 3. 見たことはあるが見なくなった | 4. 見たことがない |

設問 19 災害に備えた対策について、家庭内で何らかの準備をしていますか。

＜あてはまるものすべてに○印＞

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 家族との連絡方法 | 2. 避難場所、避難経路の確認 |
| 3. 風呂水のためおき | 4. 消火器等の用意 |
| 5. ガラス飛散防止 | 6. 家具の固定 |
| 7. ブロック塀の点検・倒壊防止策 | 8. 食器棚等への飛び出し防止器具設置 |
| 9. 防災訓練への参加 | 10. 地震や防災に関するニュース等のチェック |
| 11. 自宅の耐震化 | 12. 高齢者等の支援方法の決定 |
| 13. 避難生活用品の備蓄 | 14. その他（ |
| | ） |

設問 20 大規模災害に備え、豊山町として重視すべき取組は何だと思われますか。

＜3つまでに○印＞

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 食料・飲料水等の備蓄 | 2. 防災資機材の備蓄 |
| 3. 避難場所や避難路の充実 | 4. 公共施設や上下水道等の耐震化 |
| 5. 住宅の耐震診断・改修費の助成 | 6. 関係機関・自主防災会・事業所等との連携 |
| 7. 防災に関する専門家の育成 | 8. 防災訓練の実施 |
| 9. 情報連絡体制の充実 | 10. 地域コミュニティの充実 |
| 11. 救急・救護体制の強化 | 12. その他（ |
| | ） |

設問 26 今までに生涯学習講座を受講した事がありますか。

<1つに○印>

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 毎年受講している | 2. 毎年ではないが、受講したことがある |
| 3. 一度も受講したことがない | |

設問 27 「2」または「3」と答えた方は、最も該当する理由を次の中から選んでください。
<1つに○印>

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 興味がない | 2. 時間がない |
| 3. 仲間がいない | 4. 休息したい |
| 5. 費用がかかる | 6. 何をしたらいいかわからない |
| 7. 希望する講座等がない | 8. 参加方法等の情報が少ない |
| 9. その他（ | ） |

設問 28 「2」または「3」と答えた方におたずねします。次の講座の中で一度受けてみたいと思う講座はありますか。
<2つまでに○印>

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1. 豊寿大学（高齢者向け講座） | 2. 長距離走講座 |
| 3. 体操教室 | 4. 乳幼児講座 |
| 5. ノルディックウォーク（ウォーキング講座） | 6. パソコン講座（使い方、Word などのソフトの使い方） |
| 7. タブレット、スマートフォン講座 | |
| 8. 町の歴史講座 | 9. 料理講座 |
| 10. その他（ | ） |

設問 29 生涯学習のテーマとして、現在あなたが最も興味のある事柄は何ですか。また、今の子どもたちに学んでほしい、体験してほしい事は何ですか。

<下欄に数字を記入（3つまで）>

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 1. 町の文化、歴史 | 2. 芸術（音楽） |
| 3. 芸術（美術） | 4. 言語（日本語） |
| 5. 言語（英語） | 6. 料理（和食、洋食など） |
| 7. 料理（スイーツ作り） | 8. 創作（雑貨、装飾、裁縫など） |
| 9. 情報（パソコンの使い方、Word、Excel、画像加工など） | 10. 情報（タブレット、スマートフォンなど） |
| 11. スポーツ（健康づくり、競技スポーツなど） | 12. その他（ |

あなたが最も興味のある事柄→			
子どもたちに学んでほしい事→			

設問 30 一般に、現代の子どもや教育に関する一番の課題は何だと思いますか。

<1つに○印>

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 1. 学力の低下 | 2. 体力の低下 |
| 3. 読書時間の減少 | 4. 食生活の乱れ |
| 5. いじめ・不登校 | 6. 教員の多忙化 |
| 7. 部活動指導 | 8. 学校施設の老朽化 |
| 9. 学校・家庭・地域の連携 | 10. その他（ ） |

設問 31 豊山町の全体的な学校教育環境についてどのように感じますか。

<1つに○印>

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 整っていると思う | 2. どちらかといえば整っていると思う |
| 3. 改善すべき点が多くあると思う | 4. 全く整っていないと思う |

設問 32 学校の「部活動」についてどのように感じますか。

<1つに○印>

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 現状のとおりでよい | 2. 活動環境を変えたほうがよい |
| 3. 廃止したほうがよい | |



設問 33 「2」と答えた方は、その内容はどんなことですか。 <2つまでに○印>

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1. 部活動指導員（ボランティア等）の充実 | 2. 専門性の高い外部指導者の派遣 |
| 3. 活動日や活動時間の増加 | 4. 児童生徒をよく知る教員による部活動指導 |
| 5. 活動場所の確保 | 6. その他（ ） |

設問 34 豊山町の教育施設（※）の立地についてどのように思いますか。

<1つに○印>

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 一箇所にまとまっていた方がよい | 2. なるべく点在していた方がよい |
| 3. このままでよい | |

（※ 学校、社会教育センター、スカイプール、グラウンド、テニスコート等）

設問 35 豊山町の学校教育に係る「環境面」について改善・充実すべきだと思うことは何ですか。 <3つまでに○印>

- | | |
|-------------------------|---------------------------------|
| 1. 置き勉強、就学援助など学校生活支援 | 2. 学用品費など教育費用の援助 |
| 3. パソコン、電子黒板などのICT 教育環境 | 4. 学校施設のバリアフリー化やトイレ、エレベーターなどの設備 |
| 5. 学校施設（校舎、体育館）の老朽化への対応 | 6. 給食のアレルギー対策、食育など食に関すること |
| 7. 通学路などの安全性 | 8. 少人数学習等の充実 |
| 9. 特別支援クラスの充実 | 10. 教員の多忙化 |
| 11. 教員の指導力 | 12. 外部指導員の活用など部活動支援 |
| 13. 地域活動等の課外活動 | 14. 国際化の推進 |

設問 36 将来の子どもたちに、もっと身につけてほしい「力」は何だと思いませんか。

＜2つまでに○印＞

- | | |
|---------|-------------------------------|
| 1. 主体性 | 2. コミュニケーション・プレゼンテーション能力（社会性） |
| 3. 積極性 | 4. 忍耐力、やりぬく力 |
| 5. 責任感 | 6. 多文化共生 |
| 7. 運動能力 | 8. 新しい技術への対応（情報活用、プログラミング能力等） |
| 9. その他（ | ） |

【地域経営】

設問 37 自治会活動において、どのようなことがお困りですか。

＜3つまでに○印＞

- | | |
|-------------------------------|---------------------------|
| 1. 自治会加入世帯数の減少 | 2. 少子・高齢化により活動の担い手が不足している |
| 3. 地区委員や役員の負担が大きく、成り手がいない | 4. 会社等に勤めており、活動に参加する時間がない |
| 5. 新旧住民の交流が回りにくい | 6. 行政からの依頼事項が多い |
| 7. 昔からの慣習が強く、新しい活動を始めることができない | 8. 活動内容がわかりにくい |
| 9. 特に困っていることはない | 10. 自治会に加入していない |
| 11. その他（ | ） |

設問 38 自治会活動について、どのような活動が重要であると思いませんか。

＜3つまでに○印＞

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. お祭りなどの地域のイベント | 2. 資源分別収集やリサイクル活動などの環境活動 |
| 3. 春の清掃 | 4. 町民体育大会 |
| 5. 防災訓練などの防災活動 | 6. 高齢者の見守り活動 |
| 7. 子どもの見守り活動 | 8. 防犯活動 |
| 9. 交通安全活動 | 10. 自治会活動が重要であるとは思わない |
| 11. 自治会に加入していない | 12. その他（ |

設問 39 あなたの身近な地域において、もっと増やすべき交流は何だと思いませんか。

＜1つに○印＞

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 同世代の交流 | 2. 子どもと高齢者の交流 |
| 3. 町民同士の交流 | 4. 国際交流 |
| 5. その他（ | ） |

設問 40 とよやまチャンネルでは、町内で行われたイベントの様子を「とよやまみんなのチャンネル」で放送しています。ご覧になったことがありますか。

＜1つに○印＞

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 放送内容が更新されたら必ず見る | 2. 時々見る |
| 3. 見たことはあるが見なくなった | 4. 見たことがない |

設問 41 とよやまチャンネルで放送中の「とよやまみんなのチャンネル」をインターネットで配信した場合、ご覧になりたいと思いますか。

＜1つに○印＞

- | | |
|----------|----------------------|
| 1. 必ず見たい | 2. 見てみたい |
| 3. 見ない | 4. インターネットでの配信を希望しない |

設問 42 広報紙「とよやま」でよく読むコーナーは次のうちどれですか。

＜あてはまるものすべてに○印＞

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. すべて | 2. 「特集」のコーナー |
| 3. 「町政あんない」のコーナー | 4. 「相談」のコーナー |
| 5. 「情報コーナー（主に国や県からの情報）」 | 6. 「まなびすと」のコーナー |
| 7. 「キラリ健康ナビ」のコーナー | 8. 「わいわいプラザ」のコーナー |
| 9. 図書室の新刊紹介のコーナー | 10. 俳句・短歌のコーナー |
| 11. 編集後記 | 12. カレンダーのコーナー |
| 13. 読まない | |

設問 43 町の情報（事業やイベント、お知らせなど）を、主にどのようなものから得ていますか。

＜あてはまるものすべてに○印＞

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 広報紙「とよやま」 | 2. 町ホームページ |
| 3. 町公式フェイスブック | 4. 町公式ツイッター |
| 5. ケーブルテレビ「とよやまチャンネル」 | 6. スマホ向け広報紙配信アプリ「マチイロ」 |
| 7. 豊山町安心・安全メール | 8. 回覧板 |
| 9. 町内広報掲示板 | 10. 公共施設に設置しているポスター・チラシ |
| 11. 防災行政無線（屋外スピーカー） | 12. 新聞 |

設問 44 豊山町の「公的施設」はいずれも老朽化が進んでいますが、優先して改善すべき施設は次のうちどれだと思われますか。 **＜3つまでに○印＞**

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 行政系施設（役場など） | 2. 町民文化系施設（学習等供用施設など） |
| 3. 子育て支援施設（保育園など） | 4. 保健・福祉施設（総合福祉センターなど） |
| 5. 社会教育系施設（社会教育センターなど） | 6. スポーツ・レクリエーション系施設 |
| 7. 学校教育系施設（学校など） | 8. 町営住宅 |
| 9. 供給処理施設（久田良木川排水機場など） | 10. 道路 |
| 11. 橋りょう | 12. 下水道 |
| 13. 公園 | |

6 豊山町のまちづくりについて自由な意見をお聞かせください

設問 45 豊山町の発展や住民のみなさんの暮らしを豊かにするために、意見や提案（アイデア）、夢をお持ちでしたら、是非、お聞かせください。

長時間にわたり、お疲れ様でした。ご協力ありがとうございます。

締め切りの12月13日（木）までに、ポストにご投函くださるようお願い申し上げます。

<<豊山町アンケート集計表>>

1 あなたやご家族について

設問1 あなたについてお答えください。

①性別			n=471
	件数	%	
男性	229	48.6	
女性	234	49.7	
無回答	8	1.7	
合計	471	100.0	

②年齢			n=471
	件数	%	
10歳代	9	1.9	
20歳代	42	8.9	
30歳代	70	14.9	
40歳代	93	19.7	
50歳代	65	13.8	
60歳代	85	18.0	
70歳代	87	18.5	
80歳以上	0	0.0	
無回答	20	4.2	
合計	471	100.0	

③居住地域			n=471
	件数	%	
西之町1	19	4.0	
西之町2	4	0.8	
名栗1	12	2.5	
名栗2	31	6.6	
大門	17	3.6	
青塚1	17	3.6	
青塚2	26	5.5	
青塚3	22	4.7	
伊勢山1	15	3.2	
伊勢山2	17	3.6	
伊勢山3	9	1.9	
諏訪	12	2.5	
新町南	6	1.3	
新町北	6	1.3	
中之町	16	3.4	
新田1	14	3.0	
新田2	11	2.3	
新田3	12	2.5	
豊山団地1	7	1.5	
豊山団地2	3	0.6	
分譲住宅	11	2.3	
下青山	20	4.2	
中稲	19	4.0	
九十野	16	3.4	
上西	17	3.6	
上東	17	3.6	
栄	26	5.5	
わからない	38	8.1	
無回答	31	6.6	
合計	471	100.0	

④居住年数			n=471
	件数	%	
2年未満	44	9.3	
2年以上、5年未満	51	10.8	
5年以上、10年未満	61	13.0	
10年以上、20年未満	82	17.4	
20年以上	227	48.2	
無回答	6	1.3	
合計	471	100.0	

⑤家族人数と構成
家族人数

n=471		
	件数	%
1人	37	7.9
2人	116	24.6
3人	100	21.2
4人	124	26.3
5人	38	8.1
6人	20	4.2
7人	11	2.3
8人	5	1.1
10人以上	1	0.2
無回答	19	4.0
合計	471	100.0

家族構成

n=471		
	件数	%
一人住まい	45	9.6
夫婦	100	21.2
二世帯(親と子)	248	52.7
三世帯(親と子と孫)	51	10.8
その他	18	3.8
無回答	9	1.9
合計	471	100.0

⑥職業

n=471		
	件数	%
農林業	3	0.6
会社員	166	35.2
団体職員	8	1.7
自営業	38	8.1
公務員	15	3.2
パート	54	11.5
アルバイト	14	3.0
専業主婦・主夫	58	12.3
高校生	5	1.1
大学生・専門学校生	7	1.5
無職	79	16.8
その他	19	4.0
無回答	5	1.1
合計	471	100.0

⑦通勤・通学先

n=471		
	件数	%
豊山町内	96	20.4
名古屋市	91	19.3
小牧市	37	7.9
春日井市	22	4.7
北名古屋市	17	3.6
その他	56	11.9
通勤・通学していない	111	23.6
無回答	41	8.7
合計	471	100.0

⑧通勤・通学で利用する主な移動手段

n=471		
	件数	%
電車	33	7.0
バス	17	3.6
自動車	201	42.7
バイク	4	0.8
自転車	47	10.0
徒歩	14	3.0
その他	3	0.6
通勤・通学していない	96	20.4
無回答	56	11.9
合計	471	100.0

⑨日用品や食品等の買物場所

n=471		
	件数	%
豊山町内	390	82.8
名古屋市	29	6.2
小牧市	23	4.9
春日井市	7	1.5
北名古屋市	11	2.3
その他	5	1.1
無回答	6	1.3
合計	471	100.0

⑩買物で利用する主な移動手段

n=471

	件数	%
電車	5	1.1
バス	6	1.3
自動車	373	79.2
バイク	0	0.0
自転車	64	13.6
徒歩	15	3.2
その他	2	0.4
無回答	6	1.3
合計	471	100.0

※通勤・通学や買物などで電車を利用する方におたずねします。

⑪主に利用する駅

n=471

	件数	%
名鉄西春駅	86	18.3
名鉄味美駅	16	3.4
JR勝川駅	7	1.5
その他	25	5.3
無回答	337	71.5
合計	471	100.0

2 豊山町の住みやすさや印象などについて

設問2 豊山町を住みやすいまちだと思いますか。

n=471

	件数	%
住みやすい	108	22.9
まあまあ住みやすい	290	61.6
どちらかといえば住みにくい	54	11.5
住みにくい	11	2.3
無回答	8	1.7
合計	471	100.0

設問3 ここ数年の間に、お住まいの周辺の生活環境は、全体にどのようになったと感じますか。
また、その理由は何ですか？

n=471

	件数	%
住みやすい	91	19.3
まあまあ住みやすい	250	53.1
どちらかといえば住みにくい	63	13.4
住みにくい	48	10.2
無回答	19	4.0
合計	471	100.0

設問4 今後も豊山町に住み続けたいと思いますか。

n=471

	件数	%
住み続けたい	284	60.3
町外に移りたい	63	13.4
わからない	110	23.4
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

設問5 「2」と答えた方は、町外に移りたい理由はなんですか。＜3つまでに○印＞

n=63

	件数	%
緑や自然環境が少ない	5	7.9
騒音や悪臭などにより生活環境が良くない	10	15.9
医療・福祉施設が不足している	10	15.9
教育や子育ての環境が良くない	14	22.2
買物や外食が不便	10	15.9
道路・下水道などの都市基盤整備が遅れている	11	17.5
交通の便が良くない	53	84.1
災害や犯罪などの安全面で不安が大きい	5	7.9
まちに魅力や活気がない	9	14.3
文化やスポーツにふれる機会が少ない	0	0.0
地域での人間関係が良くない	4	6.3
学校や仕事、家族の都合	5	7.9
その他	3	4.8
合計	139	220.6

設問6 豊山町の良いところ、悪いところ、誇りや自慢に思うところを、それぞれ代表的なものを1つずつ挙げてください。
※意見直接記入のため設問集計は無

3 まちづくりに対する評価と期待

設問7 第4次総合計画で取り組みを進めている内容について、「現在の満足度」と「今後にむけた重要度」の評価をお答えください。

目標1 快適で活気あふれるコンパクトなまち

1 適切な土地の使い方

◇住環境の維持・管理、空港や市場を活かしたまちづくり、新しい産業の誘致など

<満足度>

	件数	n=471 %
満足	24	5.1
やや満足	122	25.9
ふつう	193	41.0
やや不満	59	12.5
不満	30	6.4
わからない	21	4.5
無回答	22	4.7
合計	471	100.0

<重要度>

	件数	n=471 %
高い	169	35.9
やや高い	124	26.3
ふつう	113	24.0
やや低い	12	2.5
低い	5	1.1
わからない	15	3.2
無回答	33	7.0
合計	471	100.0

2 公園・緑地の維持管理や緑の道づくり

◇公園や緑地の維持管理、新たな公園・緑地や散策路の整備など

<満足度>

	件数	n=471 %
満足	25	5.3
やや満足	107	22.7
ふつう	185	39.3
やや不満	79	16.8
不満	38	8.1
わからない	20	4.2
無回答	17	3.6
合計	471	100.0

<重要度>

	件数	n=471 %
高い	123	26.1
やや高い	141	29.9
ふつう	135	28.7
やや低い	22	4.7
低い	9	1.9
わからない	14	3.0
無回答	27	5.7
合計	471	100.0

3 安全で快適に利用できる道づくり

◇幹線道路や生活に身近な道路の整備、歩行者や自転車利用のための空間整備など

<満足度>

	件数	n=471 %
満足	17	3.6
やや満足	72	15.3
ふつう	182	38.6
やや不満	107	22.7
不満	73	15.5
わからない	6	1.3
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

<重要度>

	件数	n=471 %
高い	183	38.9
やや高い	118	25.1
ふつう	105	22.3
やや低い	21	4.5
低い	10	2.1
わからない	8	1.7
無回答	26	5.5
合計	471	100.0

4 上水道と下水道の維持・管理と整備

◇節水意識の高揚、水道管路の維持管理、下水道整備の促進など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	26	5.5
やや満足	83	17.6
ふつう	210	44.6
やや不満	57	12.1
不満	44	9.3
わからない	36	7.6
無回答	15	3.2
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	124	26.3
やや高い	120	25.5
ふつう	159	33.8
やや低い	13	2.8
低い	4	0.8
わからない	24	5.1
無回答	27	5.7
合計	471	100.0

目標2 にぎわいを生み出す個性豊かなまち

5 商工場の振興・新しい産業の誘致

◇地域産業の育成、中小企業の活性化、新たな産業誘致促進など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	11	2.3
やや満足	67	14.2
ふつう	231	49.0
やや不満	62	13.2
不満	31	6.6
わからない	48	10.2
無回答	21	4.5
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	100	21.2
やや高い	114	24.2
ふつう	156	33.1
やや低い	29	6.2
低い	10	2.1
わからない	32	6.8
無回答	30	6.4
合計	471	100.0

6 農業の振興

◇生産施設の整備、経営安定化と担い手の確保、「農」を活かすまちづくりなど

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	11	2.3
やや満足	32	6.8
ふつう	236	50.1
やや不満	59	12.5
不満	29	6.2
わからない	84	17.8
無回答	20	4.2
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	50	10.6
やや高い	85	18.0
ふつう	185	39.3
やや低い	40	8.5
低い	31	6.6
わからない	50	10.6
無回答	30	6.4
合計	471	100.0

7 観光振興・町の魅力の発信

◇観光資源の魅力向上と掘り起こし、県営名古屋空港等の活用、豊山町の魅力発信・PRなど

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	17	3.6
やや満足	87	18.5
ふつう	200	42.5
やや不満	80	17.0
不満	37	7.9
わからない	34	7.2
無回答	16	3.4
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	101	21.4
やや高い	134	28.5
ふつう	138	29.3
やや低い	32	6.8
低い	19	4.0
わからない	22	4.7
無回答	25	5.3
合計	471	100.0

8 安定した雇用の確保や勤労者福祉

◇雇用の安定と促進。就業環境の向上など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	10	2.1
やや満足	52	11.0
ふつう	244	51.8
やや不満	51	10.8
不満	26	5.5
わからない	71	15.1
無回答	17	3.6
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	105	22.3
やや高い	103	21.9
ふつう	171	36.3
やや低い	15	3.2
低い	9	1.9
わからない	41	8.7
無回答	27	5.7
合計	471	100.0

目標3 安全・安心で住みやすさを実感できるまち

9 良好な住宅と住環境の整備

◇良好な住宅地の形成、町営住宅の維持・管理など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	18	3.8
やや満足	66	14.0
ふつう	256	54.4
やや不満	45	9.6
不満	23	4.9
わからない	44	9.3
無回答	19	4.0
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	71	15.1
やや高い	111	23.6
ふつう	195	41.4
やや低い	17	3.6
低い	10	2.1
わからない	35	7.4
無回答	32	6.8
合計	471	100.0

10 利便性の高い公共交通

◇各種公共交通事業の検討と充実、とよやまタウンバスの充実、公共交通の利用促進など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	10	2.1
やや満足	64	13.6
ふつう	103	21.9
やや不満	111	23.6
不満	157	33.3
わからない	12	2.5
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	215	45.6
やや高い	118	25.1
ふつう	65	13.8
やや低い	27	5.7
低い	15	3.2
わからない	8	1.7
無回答	23	4.9
合計	471	100.0

11 良好な街並みづくり

◇景観まちづくりの展開、地区ごとの特性を活かした景観づくりなど

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	10	2.1
やや満足	30	6.4
ふつう	275	58.4
やや不満	73	15.5
不満	22	4.7
わからない	45	9.6
無回答	16	3.4
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	46	9.8
やや高い	108	22.9
ふつう	214	45.4
やや低い	30	6.4
低い	17	3.6
わからない	28	5.9
無回答	28	5.9
合計	471	100.0

12 美しい環境衛生の維持・保全

◇適正なし尿処理、生活型公害対策の充実、衛生害虫対策、不法投棄防止対策など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	12	2.5
やや満足	64	13.6
ふつう	259	55.0
やや不満	51	10.8
不満	32	6.8
わからない	36	7.6
無回答	17	3.6
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	95	20.2
やや高い	140	29.7
ふつう	171	36.3
やや低い	10	2.1
低い	8	1.7
わからない	20	4.2
無回答	27	5.7
合計	471	100.0

13 防災対策の強化・意識の高揚

◇住民の防災意識の高揚、耐震対策、防災・救急等の施設・設備の充実、消防体制の充実・強化、治水対策など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	12	2.5
やや満足	72	15.3
ふつう	237	50.3
やや不満	61	13.0
不満	25	5.3
わからない	47	10.0
無回答	17	3.6
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	165	35.0
やや高い	115	24.4
ふつう	131	27.8
やや低い	8	1.7
低い	6	1.3
わからない	19	4.0
無回答	27	5.7
合計	471	100.0

14 防犯・交通安全体制の強化・意識の高揚

◇住民の防犯意識の高揚、犯罪の未然防止、子どもの安全確保、女性・高齢者の防犯対策、交通安全対策など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	13	2.8
やや満足	61	13.0
ふつう	233	49.5
やや不満	70	14.9
不満	40	8.5
わからない	40	8.5
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	191	40.6
やや高い	117	24.8
ふつう	107	22.7
やや低い	8	1.7
低い	8	1.7
わからない	14	3.0
無回答	26	5.5
合計	471	100.0

目標4 地球にも人にも優しい持続可能なまち

15 自然環境の保全

◇大地や水質の保全、生物多様性の保全、環境保全意識の啓発など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	17	3.6
やや満足	52	11.0
ふつう	272	57.7
やや不満	38	8.1
不満	15	3.2
わからない	59	12.5
無回答	18	3.8
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	98	20.8
やや高い	106	22.5
ふつう	185	39.3
やや低い	17	3.6
低い	11	2.3
わからない	26	5.5
無回答	28	5.9
合計	471	100.0

16 ごみの減量化・再資源化

◇ごみの減量化、ごみ処理施設の整備、資源リサイクルの推進など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	36	7.6
やや満足	117	24.8
ふつう	246	52.2
やや不満	29	6.2
不満	12	2.5
わからない	17	3.6
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	119	25.3
やや高い	138	29.3
ふつう	157	33.3
やや低い	13	2.8
低い	8	1.7
わからない	13	2.8
無回答	23	4.9
合計	471	100.0

17 「省エネルギー」の普及

◇省エネ型製品の利用促進、「省エネ」に対する意識高揚など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	10	2.1
やや満足	43	9.1
ふつう	283	60.1
やや不満	36	7.6
不満	15	3.2
わからない	70	14.9
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	71	15.1
やや高い	100	21.2
ふつう	207	43.9
やや低い	17	3.6
低い	14	3.0
わからない	39	8.3
無回答	23	4.9
合計	471	100.0

目標5 助け合い、支えあう健康であたたかなまち

18 地域の医療体制の充実・健康づくり

◇二次救急医療施設の運営、健康寿命の延伸、母子保健の充実など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	23	4.9
やや満足	80	17.0
ふつう	242	51.4
やや不満	42	8.9
不満	19	4.0
わからない	51	10.8
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	117	24.8
やや高い	140	29.7
ふつう	149	31.6
やや低い	9	1.9
低い	3	0.6
わからない	25	5.3
無回答	28	5.9
合計	471	100.0

19 地域の福祉活動

◇住民の福祉意識の高揚、ボランティア活動の充実、地域福祉センターの運営など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	14	3.0
やや満足	82	17.4
ふつう	253	53.7
やや不満	26	5.5
不満	10	2.1
わからない	72	15.3
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	59	12.5
やや高い	127	27.0
ふつう	206	43.7
やや低い	13	2.8
低い	7	1.5
わからない	33	7.0
無回答	26	5.5
合計	471	100.0

20 安心して子どもを産み育てるまちづくり

◇保育、子育て支援サービスの充実、児童虐待の防止、ひとり親支援の充実など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	25	5.3
やや満足	73	15.5
ふつう	230	48.8
やや不満	34	7.2
不満	19	4.0
わからない	73	15.5
無回答	17	3.6
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	138	29.3
やや高い	121	25.7
ふつう	138	29.3
やや低い	7	1.5
低い	6	1.3
わからない	34	7.2
無回答	27	5.7
合計	471	100.0

21 高齢者の生活支援

◇高齢者福祉の充実、介護サービスの提供、地域による見守り、介護予防など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	14	3.0
やや満足	76	16.1
ふつう	223	47.3
やや不満	36	7.6
不満	12	2.5
わからない	97	20.6
無回答	13	2.8
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	115	24.4
やや高い	129	27.4
ふつう	142	30.1
やや低い	8	1.7
低い	13	2.8
わからない	39	8.3
無回答	25	5.3
合計	471	100.0

22 障がい者の生活支援や環境の整備

◇利用者本位の生活支援、在宅・施設サービスの充実、バリアフリー化など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	11	2.3
やや満足	53	11.3
ふつう	223	47.3
やや不満	31	6.6
不満	9	1.9
わからない	128	27.2
無回答	16	3.4
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	96	20.4
やや高い	124	26.3
ふつう	152	32.3
やや低い	12	2.5
低い	10	2.1
わからない	51	10.8
無回答	26	5.5
合計	471	100.0

23 時代に見合った社会保障制度の充実

◇国民健康保険の安定運営、医療費の抑制、福祉医療制度の充実など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	20	4.2
やや満足	70	14.9
ふつう	231	49.0
やや不満	37	7.9
不満	28	5.9
わからない	68	14.4
無回答	17	3.6
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	141	29.9
やや高い	127	27.0
ふつう	134	28.5
やや低い	9	1.9
低い	4	0.8
わからない	27	5.7
無回答	29	6.2
合計	471	100.0

目標6 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち

24 生涯学習のための環境づくり

◇学ぶ機会の充実、人的体制の整備、学習情報の提供と相談窓口の充実、学習施設整備と活用など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	10	2.1
やや満足	66	14.0
ふつう	239	50.7
やや不満	39	8.3
不満	21	4.5
わからない	74	15.7
無回答	22	4.7
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	75	15.9
やや高い	118	25.1
ふつう	187	39.7
やや低い	14	3.0
低い	8	1.7
わからない	37	7.9
無回答	32	6.8
合計	471	100.0

25 家庭や地域の教育向上

◇家庭や地域の教育力の向上、心の豊かな子どもの育成など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	7	1.5
やや満足	50	10.6
ふつう	251	53.3
やや不満	37	7.9
不満	15	3.2
わからない	91	19.3
無回答	20	4.2
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	107	22.7
やや高い	122	25.9
ふつう	152	32.3
やや低い	8	1.7
低い	6	1.3
わからない	44	9.3
無回答	32	6.8
合計	471	100.0

26 地域とも連携した学校教育

◇地域に開かれた学校の経営、特色ある学校教育、健やかな児童生徒の育成など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	10	2.1
やや満足	58	12.3
ふつう	223	47.3
やや不満	42	8.9
不満	17	3.6
わからない	97	20.6
無回答	24	5.1
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	110	23.4
やや高い	119	25.3
ふつう	147	31.2
やや低い	7	1.5
低い	8	1.7
わからない	45	9.6
無回答	35	7.4
合計	471	100.0

27 文化財の保護と活用

◇文化財調査の継続、文化財の適正な保護、住民の意識高揚など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	8	1.7
やや満足	34	7.2
ふつう	243	51.6
やや不満	32	6.8
不満	9	1.9
わからない	123	26.1
無回答	22	4.7
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	43	9.1
やや高い	73	15.5
ふつう	212	45.0
やや低い	26	5.5
低い	21	4.5
わからない	64	13.6
無回答	32	6.8
合計	471	100.0

28 芸術・文化活動

◇地域の芸術・文化活動の振興、活動団体・グループや指導者の育成とその支援など

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	14	3.0
やや満足	50	10.6
ふつう	240	51.0
やや不満	35	7.4
不満	15	3.2
わからない	97	20.6
無回答	20	4.2
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	44	9.3
やや高い	89	18.9
ふつう	209	44.4
やや低い	24	5.1
低い	26	5.5
わからない	47	10.0
無回答	32	6.8
合計	471	100.0

目標7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち

29 多様な人と組織が関わり、ともにつくる地域社会

◇住民や活動団体の意欲醸成、産学官の連携強化、住民参加のまちづくりなど

＜満足度＞

n=471

	件数	%
満足	11	2.3
やや満足	33	7.0
ふつう	251	53.3
やや不満	50	10.6
不満	10	2.1
わからない	95	20.2
無回答	21	4.5
合計	471	100.0

＜重要度＞

n=471

	件数	%
高い	43	9.1
やや高い	85	18.0
ふつう	226	48.0
やや低い	17	3.6
低い	23	4.9
わからない	43	9.1
無回答	34	7.2
合計	471	100.0

30 自治会・コミュニティ活動

◇住民の意識啓発、参加促進、公民館等の利用促進、新たなコミュニティ拠点形成・組織の育成など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	10	2.1
やや満足	37	7.9
ふつう	244	51.8
やや不満	53	11.3
不満	26	5.5
わからない	80	17.0
無回答	21	4.5
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	37	7.9
やや高い	103	21.9
ふつう	209	44.4
やや低い	27	5.7
低い	27	5.7
わからない	35	7.4
無回答	33	7.0
合計	471	100.0

31 国際交流の推進

◇多文化共生、空港を活かした国際交流の促進など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	8	1.7
やや満足	32	6.8
ふつう	222	47.1
やや不満	46	9.8
不満	20	4.2
わからない	117	24.8
無回答	26	5.5
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	51	10.8
やや高い	87	18.5
ふつう	189	40.1
やや低い	25	5.3
低い	23	4.9
わからない	59	12.5
無回答	37	7.9
合計	471	100.0

32 効率的で適正な行政運営

◇行政改革、時代に対応した職員育成など

<満足度>

n=471

	件数	%
満足	11	2.3
やや満足	22	4.7
ふつう	231	49.0
やや不満	48	10.2
不満	33	7.0
わからない	103	21.9
無回答	23	4.9
合計	471	100.0

<重要度>

n=471

	件数	%
高い	84	17.8
やや高い	115	24.4
ふつう	160	34.0
やや低い	12	2.5
低い	13	2.8
わからない	54	11.5
無回答	33	7.0
合計	471	100.0

33 安定した財源確保と健全な財政運営

◇安定的な自主財源の確保、適正な財政運営、財源の有効活用など

<満足度>

	件数	%
満足	12	2.5
やや満足	48	10.2
ふつう	230	48.8
やや不満	41	8.7
不満	23	4.9
わからない	96	20.4
無回答	21	4.5
合計	471	100.0

<重要度>

	件数	%
高い	113	24.0
やや高い	118	25.1
ふつう	145	30.8
やや低い	7	1.5
低い	7	1.5
わからない	51	10.8
無回答	30	6.4
合計	471	100.0

34 近隣市町をはじめとした広報連携の強化

◇近隣自治体との連携、空港周辺環境の整備充実など

<満足度>

	件数	%
満足	10	2.1
やや満足	49	10.4
ふつう	230	48.8
やや不満	56	11.9
不満	21	4.5
わからない	84	17.8
無回答	21	4.5
合計	471	100.0

<重要度>

	件数	%
高い	91	19.3
やや高い	114	24.2
ふつう	169	35.9
やや低い	13	2.8
低い	12	2.5
わからない	41	8.7
無回答	31	6.6
合計	471	100.0

設問8 全体的に見て、これまでの町の取り組みに満足していますか。

	件数	%
満足	14	3.0
やや満足	102	21.7
ふつう	249	52.9
やや不満	66	14.0
不満	21	4.5
無回答	19	4.0
合計	471	100.0

4 町民が主役のまちづくりについて

設問9 町政や身近な地域活動等への関わりについてお尋ねします。

①豊山町の町政(まちづくり)に関心がある

	件数	%
そう思う	83	17.6
ややそう思う	224	47.6
あまり思わない	137	29.1
そう思う思わない	20	4.2
無回答	7	1.5
合計	471	100.0

②まちづくり活動、地域活動、ボランティア活動などに参加したい

	件数	%
そう思う	37	7.9
ややそう思う	156	33.1
あまり思わない	206	43.7
そう思う思わない	65	13.8
無回答	7	1.5
合計	471	100.0

③これからのまちづくりには、もっと住民が主役となったり、町政にも積極的に関わることが必要だ

	件数	%
そう思う	96	20.4
ややそう思う	225	47.8
あまり思わない	115	24.4
そう思う思わない	25	5.3
無回答	10	2.1
合計	471	100.0

設問10 町民と行政が手を取りあってまちづくりを進めていくため、今後行政においてどのような取り組みが必要だと思いますか？＜3つまでに○印＞

	件数	%
行政情報の公開・提供の充実	182	38.6
自治会への加入の呼びかけ	94	20.0
自治会やNPO、ボランティア団体等への支援やまちづくりリーダーの育成	82	17.4
交流スペースや会議場所の提供	54	11.5
相談窓口の設置	116	24.6
地域のまちづくり活動へのアドバイザーなど専門家の派遣	77	16.3
地域のまちづくり活動に対する補助金制度の拡充	105	22.3
町民参加の意識啓発や参加機会の提供	69	14.6
審議会や委員会などへの公募委員の拡充	13	2.8
町民の意見や要望が反映される仕組みづくり	263	55.8
各種の町民活動に対する表彰制度などの創設	26	5.5
地域を知るための資料提供や勉強会などの開催	41	8.7
その他	15	3.2
合計	1137	241.4

5 個別のまちづくり課題について

【土地活用など】

設問11 将来の土地利用に関して、どのようなまちを望みますか。＜2つまでに○印＞

	件数	%
身近に買い物や飲食ができる店舗がなくても良いので、閑静な住宅地にしてほしい	52	11.0
住宅地内でも身近に買い物や飲食できる店舗がある。便利な場所にしてほしい	198	42.0
幹線道路沿いには、書店やレストランなどの商業施設が多くあってほしい	121	25.7
幹線道路沿いの農地などは、環境に配慮しつつ企業用地に活用してほしい	42	8.9
市街化調整区域の農地は、できるだけ維持・保全してほしい	94	20.0
働く場としての工場・企業を立地してほしい	47	10.0
住宅地内でも環境に配慮していれば工場があってもよい	33	7.0
住宅近くの工場はできるだけ集約して住宅地から離してほしい	98	20.8
若い世代が定住できる住宅地を確保してほしい	120	25.5
その他	21	4.5
合計	826	175.4

設問12 市街化調整区域に農地を所有している方におたずねします。

市街化調整区域の農地(全部または一部)について、今後、どのような使い方を考えていますか。

	件数	%
現在のままの農地として使用する	23	37.7
全部または一部を農地以外に使用したい	8	13.1
売却したい	16	26.2
特に考えていない	13	21.3
その他	1	1.6
合計	61	100.0

設問13 県営名古屋空港周辺は、民間航空機の生産・整備拠点や空港展示施設の整備が進められました。

こうした施設を町の活性化や町民生活の向上につなげていくために、どのような取り組みを進めていくことが重要だと思いますか。＜3つまでに○印＞

	件数	%
空港周辺地に航空機産業を誘致し、町の基幹産業として振興する	125	26.5
基幹道路の交通流の円滑化や交通安全対策(歩道と自転車通路の分離など)を進める	182	38.6
生活道路の交通安全対策(走行速度抑制など)を進める	98	20.8
自動車を利用しやすい環境(駐車場)を整備する	57	12.1
バスの利便性(バス路線・運行本数など)の向上を図る	243	51.6
バス停付近に駐輪場を整備するなど、バスを利用しやすい環境(自転車置き場)を整備する	132	28.0
商業施設を誘致・育成し、町内での消費や経済活動を活発化する	81	17.2
航空機産業をテーマとした観光・交流を推進する	63	13.4
航空機産業の集積地を活かした学校教育や生涯学習、企業・通勤者と地域住民が交流する機会を充実する	55	11.7
航空機産業の集積を豊山町の魅力として、町外へ積極的にPR・情報発信する	106	22.5
その他	20	4.2
合計	1162	246.7

設問14 豊山町の人口は、平成27年の国勢調査で15,000人を超えました。

住民のみなさまがいつでも安心して住み続ける町としていくため、行政はどのような取り決めに重視すべきだと思いますか。＜2つまでに○印＞

	件数	%
雇用の場の確保、就職支援	47	10.0
手頃な住宅・土地の整備・提供	32	6.8
公共交通機関の充実	244	51.8
子どもを産み・育てやすい環境の充実	145	30.8
医療や福祉面の安心感の向上	145	30.8
防犯・防災対策などの安全確保	115	24.4
学校教育などの教育環境の充実	50	10.6
観光・交流などによる町の活性化	15	3.2
都市機能・生活機能の整備	39	8.3
芸術・文化・スポーツ活動などの充実	14	3.0
住民同士の交流やふれあいを促すコミュニティ活動の充実	16	3.4
町への愛着や誇りをはぐくむ地域活動の活発化	23	4.9
その他	8	1.7
合計	893	189.6

【健康・福祉】

設問15病院や公共施設等に外出しやすいまちづくりに関して、どのような取り組みが必要だと思いますか。＜3つまで○印＞

	件数	n=471 %
現在のバスの便数を増やす	247	52.4
町内循環など、町内移動をしやすいバス路線を創設する	185	39.3
バス・タクシーの利用料金の補助	203	43.1
バス停にベンチや屋根など設置する	121	25.7
外出時の付き添いサービス	45	9.6
緊急時の送迎サービス	105	22.3
送迎ボランティア	72	15.3
その他	36	7.6
わからない	21	4.5
合計	1035	219.7

設問16住み慣れた地域で暮らし続けるため、高齢者福祉行政においてどのような取組を強化するべきだと思いますか。

	件数	n=471 %
介護保険に関する相談窓口	107	22.7
広報・チラシによる情報提供	37	7.9
一人暮らし高齢者等の見守り活動	260	55.2
老人クラブ等の活動	34	7.2
敬老会等事業の充実	9	1.9
その他	10	2.1
無回答	14	3.0
合計	471	100.0

【安全・安心】

設問17災害が発生した場合又は発生しそうな時、どのような手段で情報を得ていますか。＜3つまでに○印＞

	件数	n=471 %
テレビ(データ放送除く)	316	67.1
ラジオ	86	18.3
テレビのデータ放送(dボタン)	96	20.4
インターネット	162	34.4
スマートフォンアプリ	221	46.9
SNS(ツイッター・フェイスブック等)	72	15.3
電子メール	35	7.4
町が発信する防災情報(ケーブルテレビ、登録制メール、防災行政無線等)	180	38.2
その他	6	1.3
合計	1174	249.3

設問18とよまチャンネルでは、暴風警報や大雨警報などが発令された時、避難所の開設情報などを文字放送でお知らせしていますが、ご覧になったことがありますか。

	件数	n=471 %
警報が発令されたら必ず見る	105	22.3
警報が発令されたら見るときがある	140	29.7
見たことはあるが見なくなった	42	8.9
見たことがない	171	36.3
無回答	13	2.8
合計	471	100.0

設問19災害に備えた対策について、家庭内で何らかの準備をしていますか。＜あてはまるものすべてに○印＞

	件数	n=471 %
家族との連絡方法	203	43.1
避難場所、避難経路の確認	219	46.5
風呂水のためおき	98	20.8
消火器等の用意	66	14.0
ガラス飛散防止	37	7.9
家具の固定	123	26.1
ブロック塀の点検・倒壊防止策	20	4.2
食器戸棚等への飛び出し防止器具設置	58	12.3
防災訓練への参加	49	10.4
地震や防災に関するニュース等のチェック	172	36.5
自宅の耐震化	82	17.4
高齢者等の支援方法の決定	8	1.7
避難生活用品の備蓄	216	45.9
その他	7	1.5
合計	1358	288.3

設問20大規模災害に備え、豊山町として重視すべき取組はなんだと思いますか。＜3つまでに○印＞

	件数	n=471 %
食糧・飲料水等の備蓄	347	73.7
防災資機材の備蓄	83	17.6
避難場所や避難経路の充実	201	42.7
公共施設や上下水道等の耐震化	142	30.1
住宅の耐震診断・改修費の助成	72	15.3
関係機関・自主防災会・事業所等との連携	52	11.0
防災に関する専門家の育成	21	4.5
防災訓練の実施	15	3.2
情報連絡体制の充実	110	23.4
地域コミュニティの充実	49	10.4
救急・救護体制の強化	156	33.1
その他	11	2.3
合計	1259	267.3

【環境衛生】

設問21 ごみ減量化やリサイクルへの取り組みについて、あなたが実行していることはありますか。＜3つまでに○印＞

	件数	%
ごみと資源の分別をして、ごみ出しルールを守る	406	86.2
過剰包装、梱包を断る	94	20.0
食料は必要な量(重さ、個数)を買う	131	27.8
詰め替え用品を買う	287	60.9
生ごみは水切り(または乾燥)をする	104	22.1
再生品を積極的に選択する	25	5.3
フリーマーケット、リサイクルショップを利用する	45	9.6
壊れたものは修理し、できるだけ長く使用する	97	20.6
その他	5	1.1
合計	1194	253.5

設問22 今後、ごみの減量やリサイクルを推進するに当たり、町に必要な取組は何だと思いますか。＜3つまでに○印＞

	件数	%
ごみの分け方、ごみの減量方法やリサイクルに関する情報提供をもっと行う	258	54.8
資源物の分別品目を増やす	71	15.1
資源物の路線収集を行う	162	34.4
ごみ袋の価格を高くする	30	6.4
ごみ処理施設やリサイクル施設の見学会や学習会の機会を増やす	81	17.2
現状を維持する	184	39.1
その他	29	6.2
合計	815	173.0

【教育・文化】

設問23 豊山町の生涯学習情報誌「生きがいタウン」を知っていますか。
(読んだことはありますか)

	件数	%
知っている(読んだことがある)	200	42.5
聞いたことがある(見たことがある)	83	17.6
知らない	178	37.8
無回答	10	2.1
合計	471	100.0

設問24 町が主催する講座やスポーツ教室が開催されていることを知っていますか。

	件数	%
知っている	253	53.7
聞いたことがある	100	21.2
知らない	108	22.9
無回答	10	2.1
合計	471	100.0

設問25 どのような方法で、生涯学習講座の情報を調べたいと思いますか。＜2つまでに○印＞

	件数	%
広報	298	63.3
生涯学習情報誌「生きがいタウン」	123	26.1
インターネット(ホームページ等)	123	26.1
回覧板	47	10.0
チラシ・ポスター	43	9.1
ケーブルテレビ	47	10.0
SNS	26	5.5
その他	7	1.5
合計	714	151.6

設問26 今までに生涯学習講座を受講したことがありますか。

	件数	%
毎年受講している	9	1.9
毎年ではないが、受講したことがある	81	17.2
一度も受講したことがない	362	76.9
無回答	19	4.0
合計	471	100.0

設問27 「2」または「3」と答えた方は、最も該当する理由を次の中から選んでください。

	件数	%
興味がない	102	23.0
時間がない	138	31.2
仲間がいない	22	5.0
休息したい	11	2.5
費用がかかる	3	0.7
何をしたらいいかわからない	23	5.2
希望する講座等がない	34	7.7
参加方法等の情報が少ない	37	8.4
その他	20	4.5
無回答	53	12.0
合計	443	100.0

設問28 「2」または「3」と答えた方におたずねします。
次の講座の中で一度受けてみたいと思う講座はありますか。＜2つまでに○印＞

	件数	%
豊寿大学(高齢者向け講座)	36	8.1
長距離走講座	15	3.4
体操教室	60	13.5
乳幼児講座	24	5.4
ノルディックウォーク(ウォーキング講座)	35	7.9
パソコン講座(使い方、Wordなどのソフトの使い方)	70	15.8
タブレット、スマートフォン講座	48	10.8
町の歴史講座	38	8.6
料理講座	102	23.0
その他	46	10.4
合計	474	107.0

設問29 生涯学習のテーマとして、現在あなたが最も興味のある事柄は何ですか。
また、今の子どもたちに学んでほしい、体験してほしいことは何ですか。(3つまで)

あなたが最も興味のある事柄

	件数	%
町の文化、歴史	54	11.5
芸術(音楽)	81	17.2
芸術(美術)	48	10.2
言語(日本語)	17	3.6
言語(英語)	86	18.3
料理(和食、洋食など)	123	26.1
料理(スイーツ作り)	59	12.5
創作(雑貨、装飾、裁縫など)	65	13.8
情報(パソコンの使い方、Word、Excel、画像加工など)	87	18.5
情報(タブレット、スマートフォンなど)	57	12.1
スポーツ(健康づくり、競技スポーツなど)	148	31.4
その他	21	4.5
合計	846	179.6

子どもたちに学んでほしい事

	件数	%
町の文化、歴史	88	18.7
芸術(音楽)	62	13.2
芸術(美術)	40	8.5
言語(日本語)	78	16.6
言語(英語)	213	45.2
料理(和食、洋食など)	34	7.2
料理(スイーツ作り)	9	1.9
創作(雑貨、装飾、裁縫など)	18	3.8
情報(パソコンの使い方、Word、Excel、画像加工など)	119	25.3
情報(タブレット、スマートフォンなど)	35	7.4
スポーツ(健康づくり、競技スポーツなど)	214	45.4
その他	18	3.8
合計	928	197.0

設問30 一般に、現代の子どもや教育に関する一番の課題は何だと思いますか。

	件数	%
学力の低下	71	15.1
体力の低下	61	13.0
読書時間の減少	40	8.5
食生活の乱れ	28	5.9
いじめ・不登校	123	26.1
教員の多忙化	55	11.7
部活動指導	8	1.7
学校施設の老朽化	10	2.1
学校・家庭・地域の連携	35	7.4
その他	21	4.5
無回答	19	4.0
合計	471	100.0

設問31 豊山町の全体的な学校教育環境についてどのように感じますか。

	件数	%
整っていると思う	43	9.1
どちらかといえば整っていると思う	229	48.6
改善すべき点が多くあると思う	123	26.1
まったく整っていないと思う	11	2.3
無回答	65	13.8
合計	471	100.0

設問32 学校の「部活動」についてどのように感じますか。

	件数	%
現状のとおりでよい	223	47.3
活動環境を変えたほうがよい	155	32.9
廃止したほうがよい	17	3.6
無回答	76	16.1
合計	471	100.0

設問33 「2」と答えた方は、その内容はどんなことですか。＜2つまでに○印＞

	件数	%
部活動指導員(ボランティア等)の充実	67	43.2
専門性の高い外部指導者の派遣	94	60.6
活動日や活動時間の増加	23	14.8
児童生徒をよく知る教員による部活動指導	18	11.6
活動場所の確保	17	11.0
その他	21	13.5
合計	240	154.8

設問34 豊山町の教育施設(※)の立地についてどのように思いますか。
(※学校、社会教育センター、スカイプール、グラウンド、テニスコート等)

	件数	%
一箇所にまとまっていた方がよい	90	19.1
なるべく点在していた方がよい	60	12.7
このままでよい	285	60.5
無回答	36	7.6
合計	471	100.0

設問35 豊山町の学校教育に係る「環境面」について改善・充実すべきだと思うことは何ですか？＜3つまでに○印＞

	件数	%
置き勉、就学援助など学校生活支援	89	18.9
学用品費など教育費用の援助	102	21.7
パソコン、電子黒板などのICT教育環境	106	22.5
学校施設のバリアフリー化やトイレ、エレベーターなどの設備	67	14.2
学校施設(校舎、体育館)の老朽化への対応	117	24.8
給食のアレルギー対策、食育など食に関すること	60	12.7
通学路の安全性	146	31.0
少人数学習等の充実	48	10.2
特別支援クラスの充実	21	4.5
教員の多忙化	93	19.7
教員の指導力	86	18.3
外部指導員の活用など部活動支援	58	12.3
地域活動等の課外活動	31	6.6
国際化の推進	82	17.4
合計	1106	234.8

設問36 将来の子どもたちに、もっと身につけてほしい「力」は何だと思いますか。＜2つまでに○印＞

	件数	%
主体性	84	17.8
コミュニケーション・プレゼンテーション能力(社会性)	206	43.7
積極性	68	14.4
忍耐力、やりぬく力	222	47.1
責任感	165	35.0
多文化共生	47	10.0
運動能力	24	5.1
新しい技術への対応(情報活用、プログラミング能力等)	36	7.6
その他	12	2.5
合計	864	183.4

設問37 自治会活動において、どのようなことがお困りですか。＜3つまでに○印＞

	件数	%
自治会加入世帯数の減少	123	26.1
少子・高齢化により活動の担い手が不足している	135	28.7
地区委員や役員の負担が大きく、成り手がいない	133	28.2
会社等に勤めており、活動に参加する時間がない	95	20.2
新旧住民の交流が図りにくい	87	18.5
行政からの依頼事項が多い	18	3.8
昔からの慣習が強く、新しい活動を始められない	70	14.9
活動内容がわかりにくい	62	13.2
特に困っていることはない	72	15.3
自治会に加入していない	85	18.0
その他	12	2.5
合計	892	189.4

設問38 自治会活動について、どのような活動が重要であると思いますか。＜3つまでに○印＞

	件数	%
お祭りなどの地域のイベント	151	32.1
資源分別収集やリサイクル活動などの環境活動	94	20.0
春の清掃	46	9.8
町民体育大会	62	13.2
防災訓練などの防災活動	66	14.0
高齢者の見守り活動	95	20.2
子どもの見守り活動	135	28.7
防犯活動	127	27.0
交通安全活動	65	13.8
自治会活動が重要であると思わない	45	9.6
自治会に加入していない	71	15.1
その他	8	1.7
合計	965	204.9

設問39 あなたの身近な地域において、もっと増やすべき交流は何だと思いますか。

	件数	%
同世代の交流	92	19.5
子どもと高齢者の交流	79	16.8
町民同士の交流	180	38.2
国際交流	59	12.5
その他	17	3.6
無回答	44	9.3
合計	471	100.0

設問40 とよやまチャンネルでは、町内で行われたイベントの様子を「とよやまみんなのチャンネル」で放送しています。ご覧になったことがありますか。

	件数	%
放送内容が更新されたら必ず見る	39	8.3
時々見る	212	45.0
見たことはあるが見なくなった	82	17.4
見たことがない	125	26.5
無回答	13	2.8
合計	471	100.0

設問41 とよやまチャンネルで放送中の「とよやまみんなのチャンネル」をインターネットで配信した場合、ご覧になりたいと思いますか。

	件数	%
必ず見たい	12	2.5
見てみたい	185	39.3
見ない	162	34.4
インターネットでの配信を希望しない	90	19.1
無回答	22	4.7
合計	471	100.0

設問42 広報誌「とよやま」でよく読むコーナーは次のうちどれですか。〈あてはまるものすべてに○印〉

	件数	%
すべて	164	34.8
「特集」のコーナー	68	14.4
「町政あんない」のコーナー	144	30.6
「相談」のコーナー	15	3.2
「情報コーナー(主に国や県からの情報)」	77	16.3
「まなびすと」のコーナー	17	3.6
「キラリ健康ナビ」のコーナー	27	5.7
「わいわいプラザ」のコーナー	20	4.2
図書室の新刊紹介のコーナー	23	4.9
俳句・短歌のコーナー	18	3.8
編集後記	13	2.8
カレンダーのコーナー	72	15.3
読まない	75	15.9
合計	733	155.6

設問43 町の情報(事業やイベント、お知らせなど)を、主にどのようなものから得ていますか。〈あてはまるものすべてに○印〉

	件数	%
広報誌「とよやま」	380	80.7
町ホームページ	56	11.9
町公式フェイスブック	1	0.2
町公式ツイッター	4	0.8
ケーブルテレビ「とよやまチャンネル」	105	22.3
スマホ向け広報誌配信アプリ「マチイロ」	3	0.6
豊山町安心・安全メール	16	3.4
回覧板	141	29.9
町内広報掲示板	54	11.5
公共施設に設置しているポスター・チラシ	72	15.3
防災行政無線(屋外スピーカー)	54	11.5
新聞	41	8.7
合計	927	196.8

設問44 豊山町の「公的施設」はいずれも老朽化が進んでいますが、優先して改善すべき施設は次のうちどれだと思われますか。〈3つまでに○印〉

	件数	%
行政系施設(役場など)	41	8.7
町民文化系施設(学習等供用施設など)	51	10.8
子育て支援施設(保育園など)	168	35.7
保険・福祉施設(総合福祉センターなど)	49	10.4
社会教育系施設(社会教育センターなど)	46	9.8
スポーツ・レクリエーション系施設	49	10.4
学校教育系施設(学校など)	241	51.2
町営住宅	27	5.7
供給処理施設(久田良木川排水機場など)	41	8.7
道路	155	32.9
橋りょう	39	8.3
下水道	121	25.7
公園	67	14.2
合計	1095	232.5

3 豊山町のまちづくりについて自由な意見をお聞かせください

設問45 豊山町の発展や住民のみなさんの暮らしを豊かにするために、意見や提案(アイデア)、夢をお持ちでしたら、是非、お聞かせください。
※意見直接記入のため設問集計は無

